

水道工事用書類・様式の記載例集 令和8年4月
新旧対照表及び改定の要旨

第1 提出書類作成上の注意事項

1.7 電子提出する書類のファイル形式は、原則としてPDF、Word、Excelのいずれかとし、次の表の条件を満たすものを提出すること。また、Windows標準フォント以外は原則使用しないこと。

ただし、工事完成図については、「第5章 計画書等作成要領 第1 工事完成図」、工事記録写真については、「配水管工事標準仕様書 附則1 工事記録写真撮影要綱」によること。これにより難しい場合は、監督員と協議すること。

東京都水道局で使用するソフトウェア (令和8年4月現在)		提出を求めるファイル形式・バージョン
文書作成	Word2021 (Microsoft社)	東京都水道局で使用するソフトウェアで問題なく閲覧できる
表作成	Excel2021 (Microsoft社)	
閲覧・印刷	Acrobat Reader (Adobe社)	

第1 提出書類作成上の注意事項

1.7 電子提出する書類のファイル形式は、原則としてPDF、Word、Excelのいずれかとし、次の表の条件を満たすものを提出すること。また、Windows標準フォント以外は原則使用しないこと。

ただし、工事完成図については、「第5章 計画書等作成要領 第2 工事完成図」、工事記録写真帳については、「標準仕様書委 附則1 工事記録写真撮影要綱」によること。これにより難しい場合は、監督員と協議すること。

東京都水道局で使用するソフトウェア (令和7年4月現在)		提出を求めるファイル形式・バージョン
文書作成	Word2016 (Microsoft社)	東京都水道局で使用するソフトウェアで問題なく閲覧できる
表作成	Excel2016 (Microsoft社)	
閲覧・印刷	Adobe PDF	

○使用するソフトウェアの記載を見直しました。

第2 監督員(局)と受注者との書類の処理形態

監督員(局)から受注者へ。受注者確認の後、再び監督員(局)又は契約担当(局)へ。

監督員(局)	受注者
<p>工事着手日指定書</p> <p>□ (指定書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事着手日指定書(受書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>施行変更通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>施工変更通知書(受書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>工事請負契約変更協議書</p> <p>□ (コピー) → 原議つづり</p> <p>□ (契約担当で作成) → 公印押印後受注者へ</p>	<p>工事請負契約変更協議書(承諾書)</p> <p>受注者押印後契約担当へ</p>
<p>工事(卸社・卸社・社)通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事(卸社・卸社・社)通知書(受書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>工事(全部・一部)中止解除通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事(卸・部)中止解除通知書(受書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>

第2 監督員(局)と受注者との書類の処理形態

監督員(局)から受注者へ。受注者確認の後、再び監督員(局)または契約担当(局)へ。

監督員(局)	受注者
<p>工事着手日指定書</p> <p>□ (指定書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事着手日指定書(受書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>
<p>施行変更通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>施工変更通知書(受書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>
<p>工事請負契約変更協議書</p> <p>□ (コピー) → 原議つづり</p> <p>□ (契約担当で作成) → 公印押印後受注者へ</p>	<p>工事請負契約変更協議書(承諾書)</p> <p>受注者押印後契約担当へ</p>
<p>工事(卸社・卸社・社)通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事(卸社・卸社・社)通知書(受書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>
<p>工事(全部・一部)中止解除通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事(卸・部)中止解除通知書(受書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>

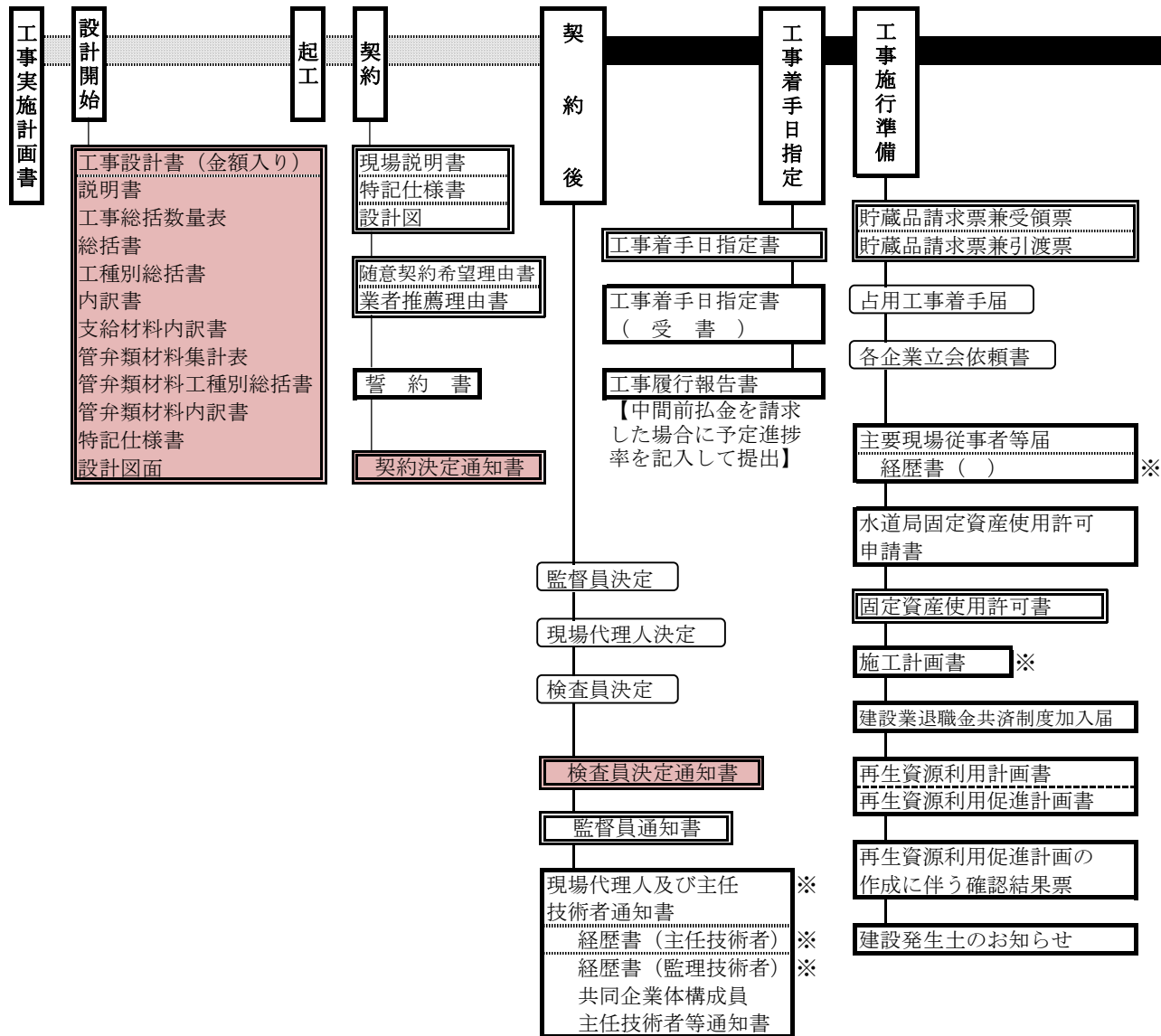
○様式の改定に伴い記載を見直しました。

監督員(局)	受注者
<p>指示事項通知書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (通知書兼受領) → 受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>指示書 改善指示書 改善命令書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (指示書兼受領) → 受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>受領し署名後監督員へ</p> <p>改善報告書</p>
<p>部分使用協議書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (協議書兼同意書) → 公印押印後受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>部分使用協議書 (同意書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>承諾書 (一時中止増加費用含む。)</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 公印押印後受注者へ □ (決定用) → 原議つづり コピーを監督員控え 	

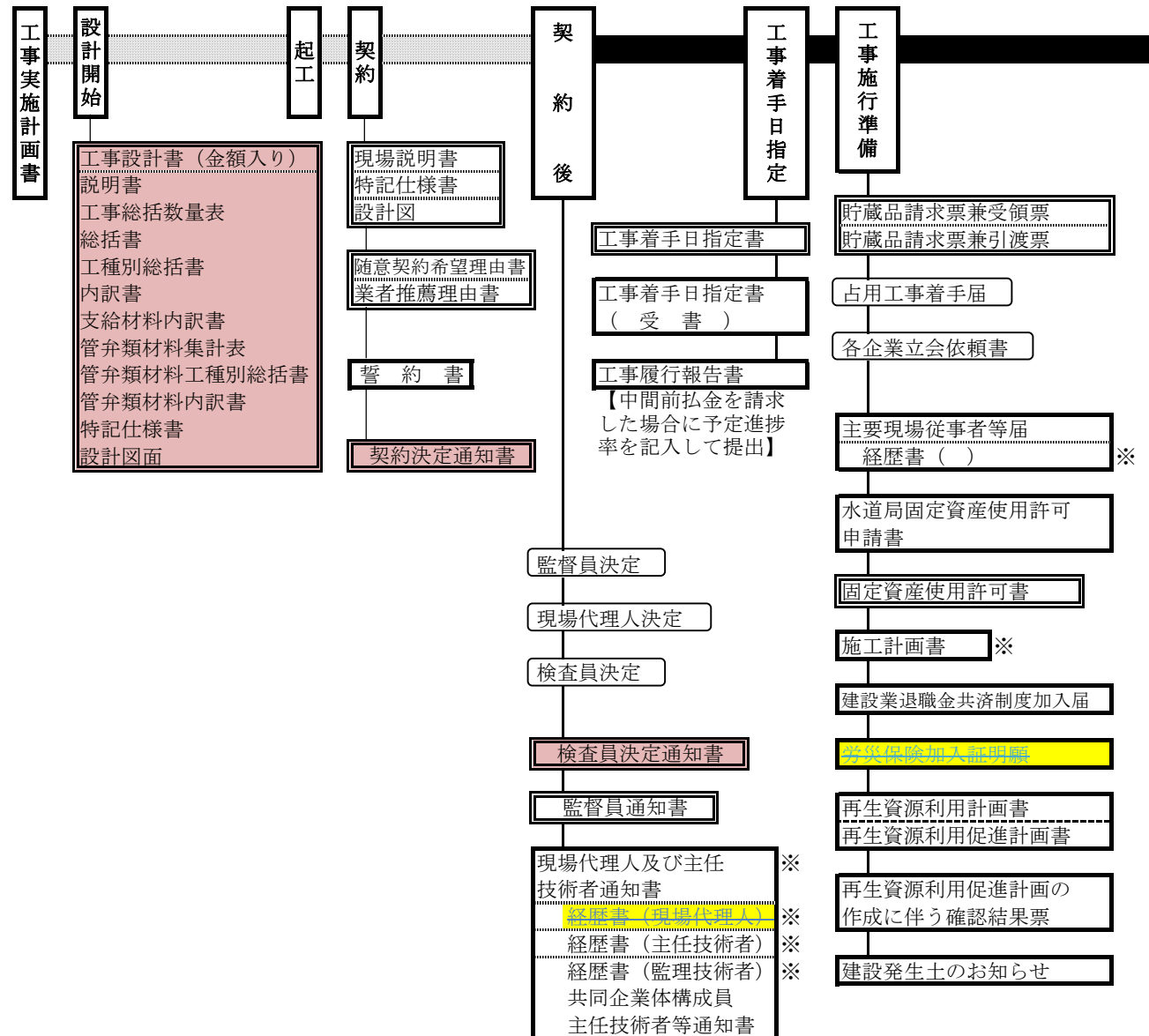
監督員(局)	受注者
<p>指示事項通知書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (通知書兼受領) → 受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>指示書 改善指示書 改善命令書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (指示書兼受領) → 受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>受領し署名後監督員へ</p> <p>改善報告書</p>
<p>部分使用協議書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (協議書兼同意書) → 公印押印後受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>部分使用協議書 (同意書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>
<p>承諾書 (一時中止増加費用含む。)</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 公印押印後受注者へ □ (決定用) → 原議つづり コピーを監督員控え 	

○様式の改定に伴い記載を見直しました。

工事事務の流れ (土木工事)



工事事務の流れ (土木工事)



- 当局が作成する書類
- 受注者が作成する書類 (※は統一様式)
- 局内書類

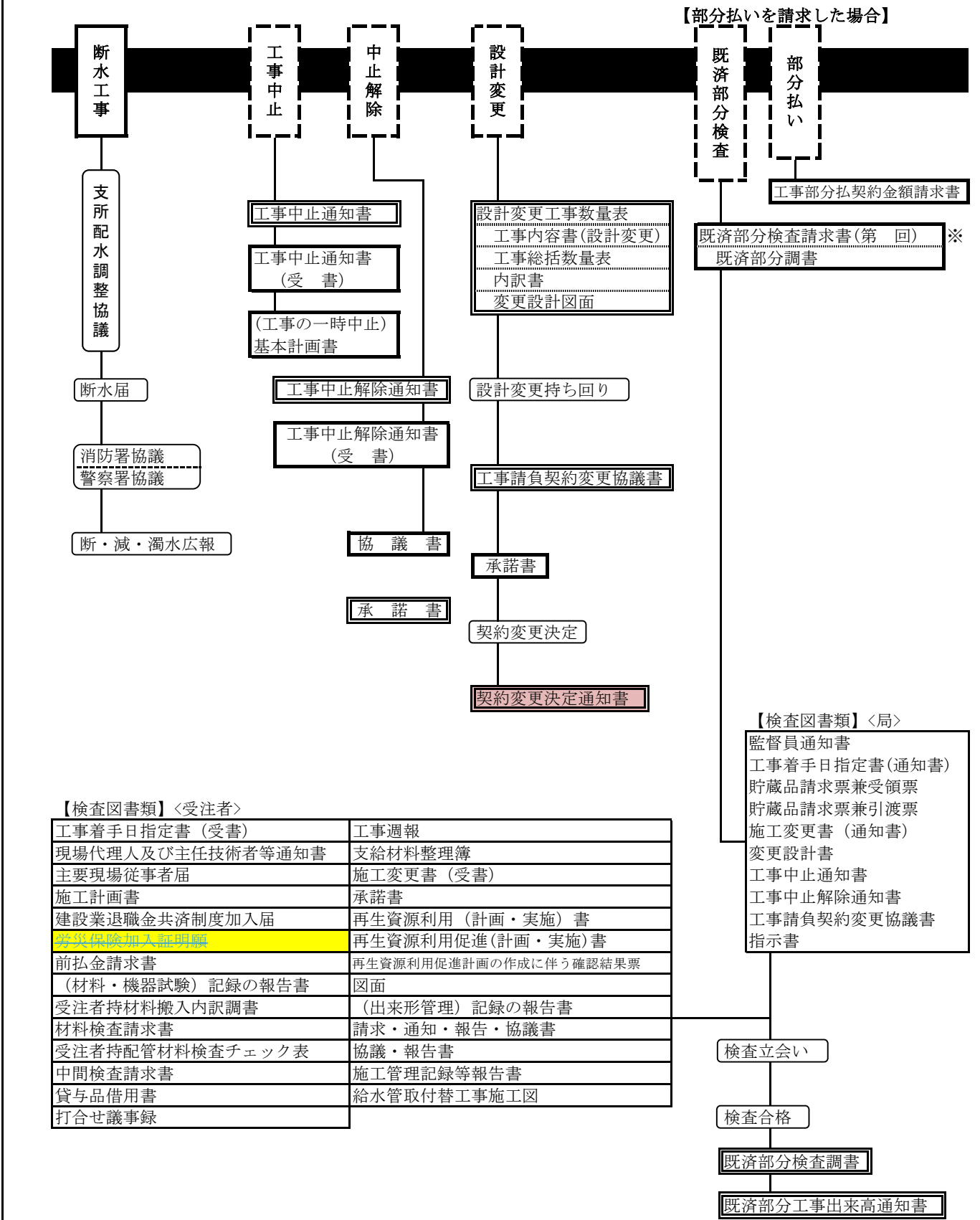
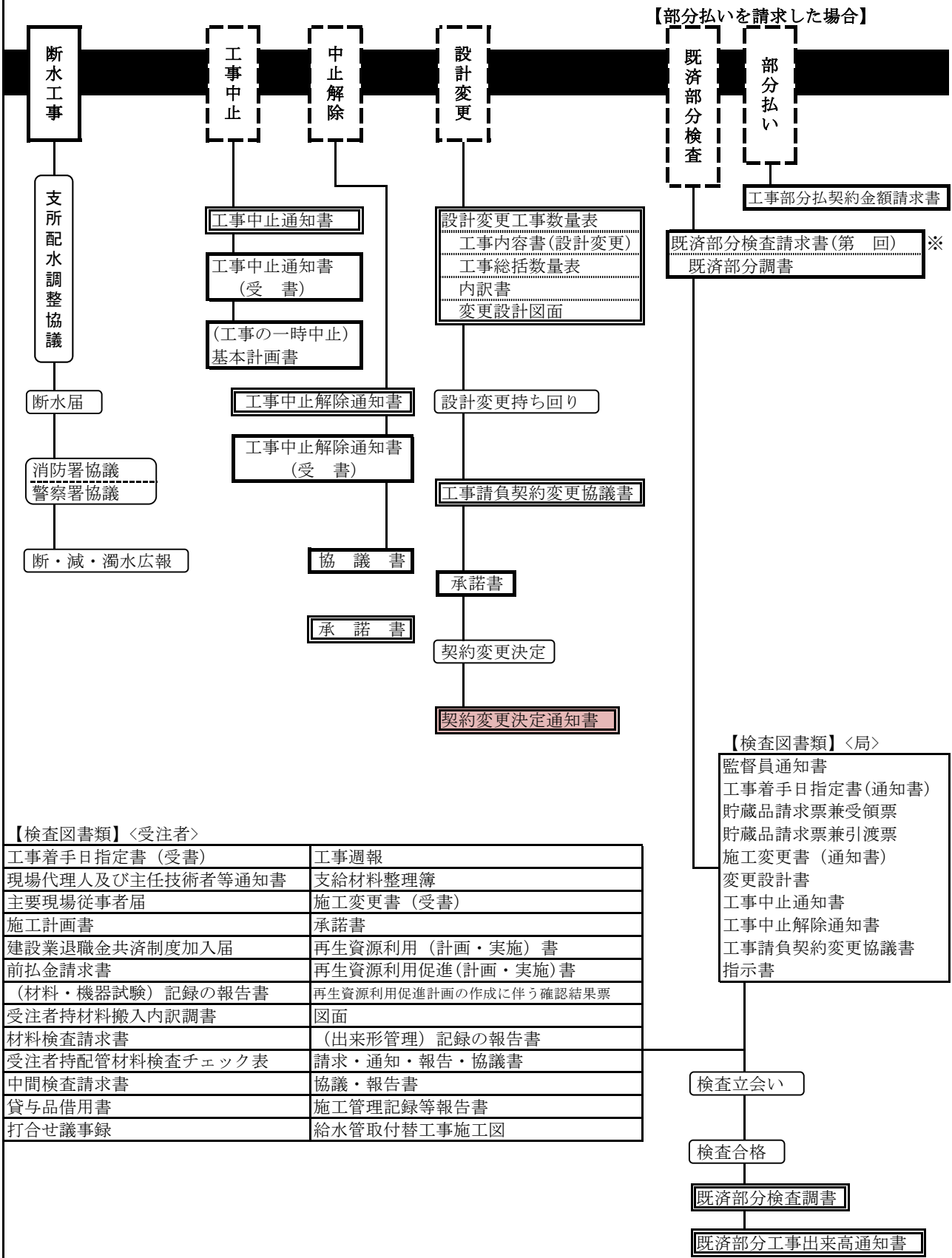
- 当局が作成する書類
- 受注者が作成する書類 (※は統一様式)
- 局内書類

注) 建設リサイクル法に基づく事務手続等は、「東京都建設リサイクルガイドライン」を参照すること。

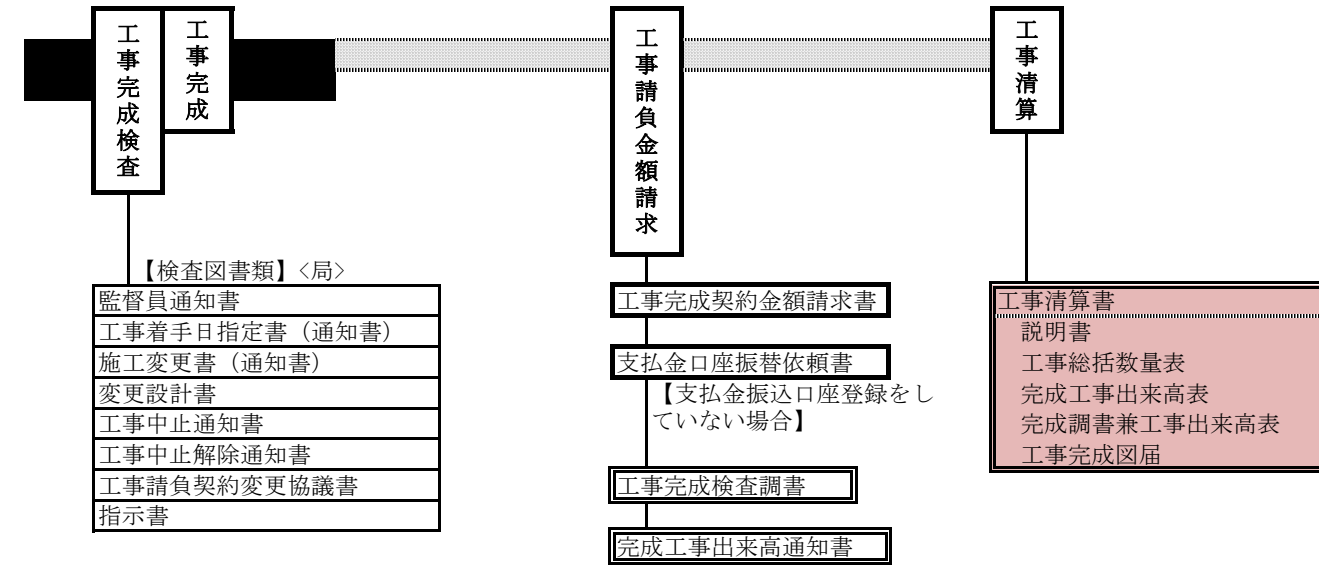
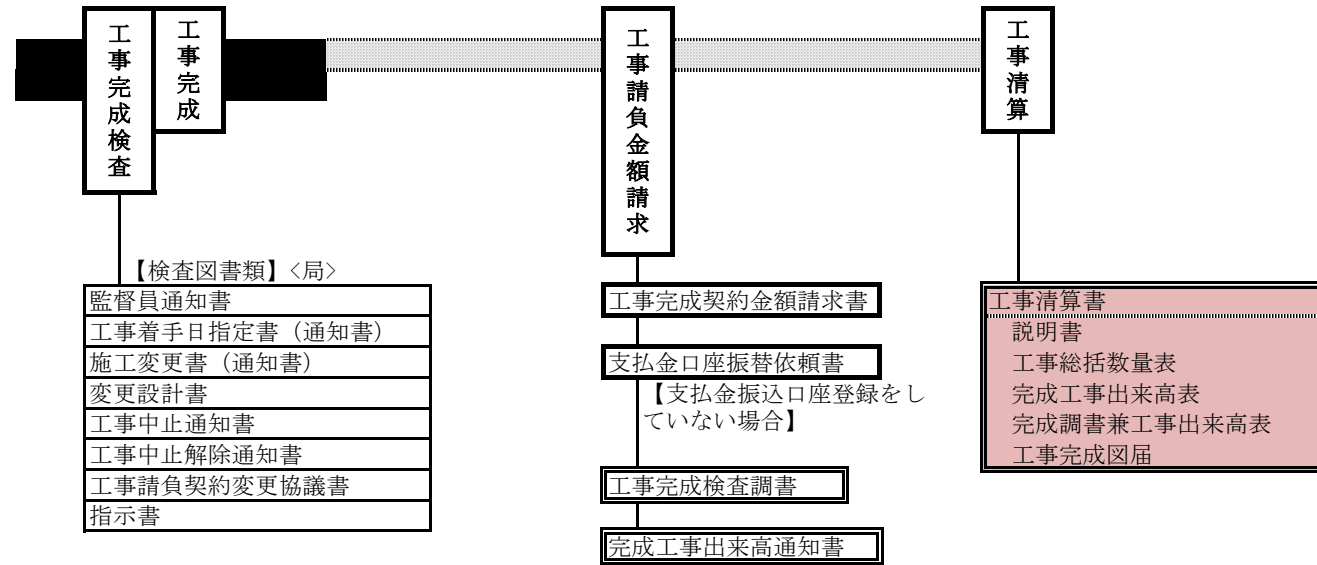
注) 建設リサイクル法に基づく事務手続等は、「東京都建設リサイクルガイドライン」を参照すること。

○東京都土木工事標準仕様書の改定に伴い、提出を不要としました。

○他局の取扱に準じ、現場代理人の経歴書は原則不要としました。



○東京都土木工事標準仕様書の改定に伴い、提出を不要としました。



○東京都土木工事標準仕様書の改定に伴い、提出を不要としました。

(1) 監督員が作成する書類 (土木工事編)

◎原義 ○監督員 □検査員 ◇受注者

記載ページ	書類名	書類の保管	決定までの区分等
1-22	監督員通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課
1-38	完成工事出来高通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (電子受け渡し可能)

(2) 必要に応じ監督員が作成する書類 (土木工事編)

記載ページ	書類名	書類の保管	決定までの区分等 (経理庶務決裁)
1-23	工事着手日指定書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (電子)
1-24	施工変更決定書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (部)課 (電子)
1-25	施工変更通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (部)課 (電子)
1-26	[変更内容]		
1-27	設計変更工事数量表	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課
1-28	[変更工事総括数量表]		
1-30	[変更総括書]		
1-31	[変更工種別総括書]		
1-32	[変更内訳書]		
1-33	工事(部)・中止(部)通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課
1-35	工事(部)・中止解除通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課
1-36	既済部分工事出来高通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (電子受け渡し可能)
1-39	指示事項通知書	○ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課
1-40	指示書	○ ○ □ ◇	※原則として電子メールでのやり取りとする。
1-41	改善指示書	○ ○ □ ◇	
1-42	改善命令書 ※ 経理員名で成	○ ○ □ ◇	
1-43	打合せ議事録	○ ○ □ ◇	担当者→課代(工事)→課代(工務)→課長 電子受け渡し可能
1-44	承諾書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (部)課 (電子)
1-45	回答書(締結について確認する場合)	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (部)課 (電子)
1-46	認定調書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (電子)
1-47	貯蔵品請求票兼引渡票 (請求)		
	貯蔵品請求票兼受領票 (請求)		
	貯蔵品返票票兼受領票 (返還)		
	貯蔵品返票票 (返還)		

(3) 局が作成する書類 (土木工事編)

記載ページ	書類名	主旨	作成	備考
1-48	工事請負契約変更協議書	契約内容の変更、契約の変更が生じた場合の協議	契約担当	承諾書
1-49	工事完成・既済部分検査調書 (第 回)	完成部分の検査結果を記載する。	検査担当	
1-50	完成検査手直指示書	完成部分の不備、不備の箇所を指示し、手直しを指示する。	検査担当	
1-51	東京都水道局企業用固定資産使用許可書	受給者の水道局資産管理規程に基づき、固定資産の使用を許可する。	経理担当	

(1) 監督員が作成する書類 (土木工事編)

◎原義 ○監督員 □検査員 ◇受注者

記載ページ	書類名	書類の保管	決定までの区分等
1-22	監督員通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (電子)
1-38	完成工事出来高通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (電子) (電子受け渡し可能)

(2) 必要に応じ監督員が作成する書類 (土木工事編)

記載ページ	書類名	書類の保管	決定までの区分等 (経理庶務決裁)
1-23	工事着手日指定書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (電子)
1-24	施工変更決定書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (部)課 (電子)
1-25	施工変更通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (部)課 (電子)
1-26	[変更内容]		
1-27	設計変更工事数量表	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課
1-28	[変更工事総括数量表]		
1-30	[変更総括書]		
1-31	[変更工種別総括書]		
1-32	[変更内訳書]		
1-33	工事(部)・中止(部)通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課
1-35	工事(部)・中止解除通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課
1-36	既済部分工事出来高通知書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (電子) (電子受け渡し可能)
1-39	指示事項通知書	○ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課
1-40	指示書	○ ○ □ ◇	※原則として電子メールでのやり取りとする。
1-41	改善指示書	○ ○ □ ◇	
1-42	改善命令書 ※ 経理員名で成	○ ○ □ ◇	
1-43	打合せ議事録	○ ○ □ ◇	担当者→課代(工事)→課代(工務)→課長 電子受け渡し可能
1-44	承諾書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (部)課 (電子)
1-45	回答書(締結について確認する場合)	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (部)課 (電子)
1-46	認定調書	◎ ○ □ ◇	担当者(工事)課(工務)課 (電子)
1-47	貯蔵品請求票兼引渡票 (請求)		
	貯蔵品請求票兼受領票 (請求)		
	貯蔵品返票票兼受領票 (返還)		
	貯蔵品返票票 (返還)		

(3) 局が作成する書類 (土木工事編)

記載ページ	書類名	主旨	作成	備考
1-48	工事請負契約変更協議書	契約内容の変更、契約の変更が生じた場合の協議	契約担当	承諾書
1-49	工事完成・既済部分検査調書 (第 回)	完成部分の検査結果を記載する。	検査担当	
1-50	完成検査手直指示書	完成部分の不備、不備の箇所を指示し、手直しを指示する。	検査担当	
1-51	東京都水道局企業用固定資産使用許可書	受給者の水道局資産管理規程に基づき、固定資産の使用を許可する。	経理担当	

○東京都水道局処務規定と整合を図り、決定までの区分等を見直しました。

○施行変更事務処理表と整合を図り、決定までの区分等を見直しました。

監督員 通知書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○① 印

工事請負契約書第8条の規定により、監督員を通知します。
なお、この監督員には、水道法第12条に規定する条例で定める資格を有する者を含んでいます。

契約件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事				
契約番号	8水経契第10号				
監督員氏名	摘要	監督員氏名	摘要	監督員氏名	摘要
(総括) ○○○ ○○○					
(副総括) ○○○ ○○○					
(事務取扱) ○○○ ○○○					
○○○ ○○○					

(注) 1 監督員を変更する場合は、標題の横に(変更)と表示し摘要欄に変更と明記すること。
2 特に指定する工種等がある場合には、摘要欄に工種名を記入すること。

監督員 通知書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○① 印

工事請負契約書第8条の規定により、監督員を通知します。
なお、この監督員には、水道法第12条に規定する条例で定める資格を有する者を含んでいます。

工事件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事				
契約番号	4水経契第10号				
監督員氏名	摘要	監督員氏名	摘要	監督員氏名	摘要
(総括) ○○○ ○○○					
(副総括) ○○○ ○○○					
(事務取扱) ○○○ ○○○					
○○○ ○○○					

(注) 1 監督員を変更する場合は、標題の横に(変更)と表示し摘要欄に変更と明記すること。
2 特に指定する工種等がある場合には、摘要欄に工種名を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事着手日指定書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 印

下記のとおり着手日を指定します。

契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	8水経契第10号
工期、履行期間 又は履行期限	着手指定の日から100日間
着手年月日	令和8年5月25日
完成予定年月日	令和8年10月19日

受書

上記の工事着手日指定書を受領しました。

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

工事着手日指定書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 印

下記のとおり着手日を指定します。

工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	4水経契第10号
工期	着手指定の日から100日間
着手年月日	令和4年5月25日
完成予定年月日	令和4年10月18日

受書

上記の工事着手日指定書を受領しました。

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

施工変更通知書 (第1回)

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 印

現在施工中の下記工事について、設計図書を一部変更する必要が生じました。施工上緊急を要するので変更部分の工事を実施願います。契約金額の変更については、後日協議します。

契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	8水経契第10号
工期、 履行期間又は履行期限	1 着手指定の日から 100日間 2 契約確定の日の翌日から 令和 年 月 日まで 3 契約確定の日の翌日から 日間
変更項目	
【記載例】	
1 0001, 0002工区の舗装復旧断面の変更について	
2 0002工区の新設位置の変更について (変更内容は別紙)	

受書

工事請負契約書第17条及び第18条の規定に基づき施工変更通知書を受領しました。

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： 役職： 氏名： 電話番号：

(注) 変更内容を記載する場合は、別紙変更内容欄に記入すること。

施工変更通知書 (第1回)

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 印

現在施工中の下記工事について、設計図書を一部変更する必要が生じました。施工上緊急を要するので変更部分の工事を実施願います。契約金額の変更については、後日協議します。

工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	4水経契第10号
工期	1 着手指定の日から 100日間 2 契約確定の日の翌日から 令和 年 月 日まで 3 契約確定の日の翌日から 日間
変更項目	
【記載例】	
1 0001, 0002工区の舗装復旧断面の変更について	
2 0002工区の新設位置の変更について (変更内容は別紙)	

受書

工事請負契約書第17条及び第18条の規定に基づき施工変更通知書を受領しました。

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： 役職： 氏名： 電話番号：

(注) 変更内容を記載する場合は、別紙変更内容欄に記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

設計変更工事数量表

千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間
配水小管布設替工事

1 契約件名

2 契約番号 8水経契第10号

1-27

着手指定の日から100日間

3 工期、履行期間、又は履行期限

設計変更工事数量表

千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間
配水小管布設替工事

1 工事件名

2 契約番号 4水経契第10号

1-27

着手指定の日から100日間

3 工期

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

全部中止
工事 一部中止 通知書 (第1回)
中止継続

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 印

下記の工事について工事請負契約書第19条の規定に基づき工事の **全部中止** を通知します。

契約 件 名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約 番 号	8水経契第10号		
着 手 年 月 日	令和 8年 5月 25日	完成予定年月日	令和 8年 10月 28日
中 止 期 間	令和 8年 7月 6日から令和 8年 7月 14日まで 7日間		
中止解除年月日	令和 8年 7月 15日		
内 容			

受 書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事**全部中止**通知書を受領しました。

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名※〕

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、アンダーライン箇所に全部中止・一部中止・中止継続を記入すること。
2 内容欄には、全部中止のときは理由を、一部中止のときは理由及び中止する内容(工種)を記入すること。
3 通知書の回数欄は、全部・一部・中止継続・中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。

全部中止
工事 一部中止 通知書 (第1回)
中止継続

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 印

下記の工事について工事請負契約書第19条の規定に基づき工事の **全部中止** を通知します。

工 事 件 名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約 番 号	4水経契第10号		
着 手 年 月 日	令和 4年 5月 25日	完成予定年月日	令和 4年 10月 28日
中 止 期 間	令和 4年 7月 4日から令和 4年 7月 12日まで 7日間		
中止解除年月日	令和 4年 7月 12日		
内 容			

受 書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事**全部中止**通知書を受領しました。

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名※〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、アンダーライン箇所に全部中止・一部中止・中止継続を記入すること。
2 内容欄には、全部中止のときは理由を、一部中止のときは理由及び中止する内容(工種)を記入すること。
3 通知書の回数欄は、全部・一部・中止継続・中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

全部中止
工事 一部中止 通知書 (第2回)
中止継続

全部中止
工事 一部中止 通知書 (第2回)
中止継続

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇支所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

東京都水道局〇〇〇支所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

下記の工事について工事請負契約書第19条の規定に基づき工事の **中止継続** を通知します。

下記の工事について工事請負契約書第19条の規定に基づき工事の **中止継続** を通知します。

契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約番号	8水経契第10号		
着手年月日	令和 8年 5月 25日	完成予定年月日	令和 8年 11月 17日
中止期間	令和 8年 7月 15日から令和 8年 8月 3日まで 13日間		
中止解除年月日	令和 8年 8月 4日		
内容			

工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約番号	4水経契第10号		
着手年月日	令和 4年 5月 25日	完成予定年月日	令和 4年 11月 18日
中止期間	令和 4年 7月 12日から令和 4年 7月 29日まで 13日間		
中止解除年月日	令和 4年 8月 1日		
内容			

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

受書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事**中止継続**通知書を受領しました。

令和 〇年 〇月 〇日
東京都水道局〇〇〇支所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名※〕

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、アンダーライン箇所に全部中止・一部中止・中止継続を記入すること。
2 内容欄には、全部中止のときは理由を、一部中止のときは理由及び中止する内容(工種)を記入すること。
3 通知書の回数欄は、全部・一部・中止継続・中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。

受書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事**中止継続**通知書を受領しました。

令和 〇年 〇月 〇日
東京都水道局〇〇〇支所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名※〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、アンダーライン箇所に全部中止・一部中止・中止継続を記入すること。
2 内容欄には、全部中止のときは理由を、一部中止のときは理由及び中止する内容(工種)を記入すること。
3 通知書の回数欄は、全部・一部・中止継続・中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。

工事 **全部** 中止解除通知書 (第3回)
一部

工事 **全部** 中止解除通知書 (第3回)
一部

令和 ○年 ○月 ○日

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

水道建設株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 印

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 印

さきに通知した (第2回) の工事**全部**中止を下記のとおり解除するので通知します。

さきに通知した (第2回) の工事**全部**中止を下記のとおり解除するので通知します。

契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約番号	8水経契第10号		
着手年月日	令和 8年 5月 25日	完成予定年月日	令和 8年 11月 11日
中止期間	令和 8年 7月 15日から令和 8年 7月 28日まで9日間		
中止解除年月日	令和 8年 7月 29日		
内容			

工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約番号	4水経契第10号		
着手年月日	令和 4年 5月 25日	完成予定年月日	令和 4年 11月 14日
中止期間	令和 4年 7月 12日から令和 4年 7月 25日まで9日間		
中止解除年月日	令和 4年 7月 26日		
内容			

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

受書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事**全部**中止解除通知書を受領しました。

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 殿

受書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事**全部**中止解除通知書を受領しました。

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名※〕

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名※〕

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、アンダーライン箇所に全部又は一部と記載すること。
2 内容欄には、中止解除理由を記入すること。
3 中止期間の途中で、解除を行う場合に使用すること。
4 通知書の回数欄は、全部・一部・中止継続・中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。

- (注) 1 通知内容により、アンダーライン箇所に全部または一部と記載すること。
2 内容欄には、中止解除理由を記入すること。
3 中止期間の途中で、解除を行う場合に使用すること。
4 通知書の回数欄は、全部・一部・中止継続・中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。

既済部分工事出来高通知書 (第1回)

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○○

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○

契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	8水経契契第10号

契約金額	¥193,494,000-
今回出来高金額	¥100,600,500- (消費税及び地方消費税の額¥9,145,500-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥0-
累計出来高金額	¥100,600,500-
出来高率	51.99%

検査年月日	令和 8年 7月22日
-------	-------------

(注) 1 契約金額内訳明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

既済部分工事出来高通知書 (第1回)

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○○

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○

工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	4水経契契第10号

契約金額	¥193,494,000-
今回出来高金額	¥100,600,500- (消費税及び地方消費税の額¥9,145,500-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥0-
累計出来高金額	¥100,600,500-
出来高率	51.99%

検査年月日	令和 4年 7月22日
-------	-------------

(注) 1 契約金額内訳明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

既済部分工事出来高通知書 (第2回)

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○○

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○

契約件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	8水経契契第10号

契約金額	¥193,494,000-
今回出来高金額	¥65,551,500- (消費税及び地方消費税の額¥5,959,227-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥100,600,500-
累計出来高金額	¥166,152,000-
出来高率	85.86%

検査年月日	令和 8年 8月24日
-------	-------------

(注) 1 契約金額内訳明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

既済部分工事出来高通知書 (第2回)

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○○

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○

工事件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	4水経契契第10号

契約金額	¥193,494,000.-
今回出来高金額	¥65,551,500.- (消費税及び地方消費税の額¥5,959,227.-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥100,600,500.-
累計出来高金額	¥166,152,000.-
出来高率	85.86%

検査年月日	令和 4年 8月23日
-------	-------------

(注) 1 契約金額内訳明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

完成工事出来高通知書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○○

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○

契約件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	8水経契契第10号

契約金額	¥193,494,000-
今回出来高金額	¥27,342,000- (消費税及び地方消費税の額¥2,485,636-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥166,152,000-
累計出来高金額	¥193,494,000-
出来高率	100%

検査年月日	令和 8年 11月24日
-------	--------------

(注) 1 契約金額内訳明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

完成工事出来高通知書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○○

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○

工事件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	4水経契契第10号

契約金額	¥193,494,000.-
今回出来高金額	¥27,342,000.- (消費税及び地方消費税の額¥2,485,636.-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥166,152,000.-
累計出来高金額	¥193,494,000.-
出来高率	100%

検査年月日	令和 4年 9月26日
-------	-------------

(注) 1 契約金額内訳明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

指示事項通知書

令和 ○年 ○月 ○日

(現場代理人)
水道建設株式会社
土木 一郎 殿

(監督員)
東京都水道局○○○支所○○課
○○○ ○○○

契約番号	8水経契第10号
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事

受領年月日	令和 ○年 ○月 ○日	現場代理人氏名	土木 一郎
-------	-------------	---------	-------

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この指示事項通知書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。
(注) 本様式は、工事を施行するに当たり必要な指示等を行う場合に使用すること。

指示事項通知書

令和 ○年 ○月 ○日

(現場代理人)
水道建設株式会社
土木 一郎 殿

(監督員)
東京都水道局○○○支所○○課
○○○ ○○○

文書番号 (契約番号)	4水経契第10号
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事

受領年月日	令和 ○年 ○月 ○日	現場代理人氏名	土木 一郎
-------	-------------	---------	-------

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この指示事項通知書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。
(注) 本様式は、工事を施行するに当たり必要な指示等を行う場合に使用すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

第1号様式

第1号様式

指 示 書

指 示 書

令和 ○年 ○月 ○日

令和○○年○○月○○日

(現場代理人)
水道建設株式会社
土木 一郎 殿

(現場代理人)
水道建設株式会社
土木 一郎 殿

(監督員)
東京都水道局○○○支所○○課
○○○ ○○○

(監督員)
東京都水道局○○○支所○○課
○○○ ○○○

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	¥193,494,000-		
契約確定日	令和 8年 5月 25日	工期、履行期間 又は履行期限	令和 8年10月19日

契約番号	4水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	¥193,494,000.- (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥14,332,888.-)		
契約確定日	令和 4年 5月 9日	工 期	令和 4年10月18日

上記事項について令和○○年□□月□□日までに改善されなかった場合は、改善指示書を交付し、工事成績評定時に、当該項目について「不備」評価とします。令和○○年△△月△△日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。

上記事項について令和○○年□□月□□日までに改善されなかった場合は、改善指示書を交付し、工事成績評定時に、当該項目について「不備」評価とします。令和○○年△△月△△日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。

受領年月日	令和○○年○○月○○日	現場代理人氏名	土木 一郎
-------	-------------	---------	-------

受領年月日	令和○○年○○月○○日	現場代理人氏名	土木 一郎
-------	-------------	---------	-------

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この指示書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

※この指示書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

第2号様式

第2号様式

改善指示書

改善指示書

令和 ○年 ○月 ○日

令和○○年○○月○○日

(現場代理人)

水道建設株式会社
土木 一郎 殿

(現場代理人)

水道建設株式会社
土木 一郎 殿

(監督員)

東京都水道局○○○支所○○課
○○○ ○○○

(監督員)

東京都水道局○○○支所○○課
○○○ ○○○

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	¥193,494,000-		
契約確定日	令和 8年 5月 9日	工期、履行期間 又は履行期限	令和 8年10月19日

契約番号	4水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	¥193,494,000.- (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥14,332,888.-)		
契約確定日	令和 4年 5月 9日	工 期	令和 4年10月18日

下記事項について、令和○○年○○月○○日に指示書を交付しましたが令和○○年□□月□□日現在改善されていないため、令和○○年▽▽月▽▽日までに改善するよう指示します。期日までに改善措置が行われなかった場合は、改善命令書を交付し、工事成績評定時に減点します。
なお、今回の改善指示書交付に基づき、工事成績評定時に当該項目について「不備」評価とします。

下記事項について、令和○○年○○月○○日に指示書を交付しましたが令和○○年□□月□□日現在改善されていないため、令和○○年▽▽月▽▽日までに改善するよう指示します。期日までに改善措置が行われなかった場合は、改善命令書を交付し、工事成績評定時に減点します。
なお、今回の改善指示書交付に基づき、工事成績評定時に当該項目について「不備」評価とします。

令和○○年△△月△△日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。

令和○○年△△月△△日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。

受領年月日	令和○○年◇◇月◇◇日	現場代理人氏名	土木 一郎
-------	-------------	---------	-------

受領年月日	令和○○年◇◇月◇◇日	現場代理人氏名	土木 一郎
-------	-------------	---------	-------

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この改善指示書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

※この改善指示書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

第3号様式

第3号様式

改善命令書

改善命令書

令和 ○年 ○月 ○日

令和○○年○○月○○日

(現場代理人)

水道建設株式会社
土木 一郎 殿

(現場代理人)

水道建設株式会社
土木 一郎 殿

(総括監督員)

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○

(総括監督員)

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	¥193,494,000-		
契約確定日	令和 8年 5月 25日	工期、履行期間 又は履行期限	令和 8年10月19日
下記事項について、令和○○年◇◇月◇◇日に改善指示書を交付しましたが、令和○○年▽▽月▽▽日現在改善されていないため、改善命令書を交付します。 なお、今回の改善命令書交付に基づき、工事成績評定時に当該項目について減点します。			
令和○○年××月××日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。			
受領年月日	令和○○年○○月○○日	現場代理人氏名	土木 一郎

契約番号	4水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	¥193,494,000.- (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥14,332,888.-)		
契約確定日	令和 4年 5月 9日	工 期	令和 4年10月18日
下記事項について、令和○○年◇◇月◇◇日に改善指示書を交付しましたが、令和○○年▽▽月▽▽日現在改善されていないため、改善命令書を交付します。 なお、今回の改善命令書交付に基づき、工事成績評定時に当該項目について減点します。			
令和○○年××月××日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。			
受領年月日	令和○○年○○月○○日	現場代理人氏名	土木 一郎

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この改善命令書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この改善命令書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

打合せ議事録

打合せ議事録

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

契約件名		
千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間 配水小管布設替工事		
契約番号	8水経契第10号	
日時	令和 ○年 ○月 ○日 (月曜日) 午後3時00分から 午後5時00分まで	
場所	○○支所 ○○会議室	
出席者	水道局	管理者 ・ 企業者
○○支所配水課 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	○○区役所 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	○○電力 ○○支社 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○
協議内容		
【記載例】		
1 水道工事の概要説明 (○○○)		
2 道路復旧についての確認事項		
(1) 影響部分のとり方 (○○区役所○○課○○○氏)		
別添図のとおり		
(2) 舗装先行部分の仮復旧断面図 (○○区役所○○課○○○氏)		
別添図のとおり		
(3) 路盤検査 (○○区役所○○○氏)		
本復旧に先立ち道路管理者 (○○区役所○○課) の路盤検査を受け てから舗装する。		

工事件名		
千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間 配水小管布設替工事		
契約番号	4水経契第10号	
日時	令和 ○年 ○月 ○日 (月曜日) 午後3時00分から 午後5時00分まで	
場所	○○支所 ○○会議室	
出席者	水道局	管理者 ・ 企業者
○○支所配水課 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	○○区役所 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	○○電力 ○○支社 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○
協議内容		
【記載例】		
1 水道工事の概要説明 (○○○)		
2 道路復旧についての確認事項		
(1) 影響部分のとり方 (○○区役所○○課○○○氏)		
別添図のとおり		
(2) 舗装先行部分の仮復旧断面図 (○○区役所○○課○○○氏)		
別添図のとおり		
(3) 路盤検査 (○○区役所○○○氏)		
本復旧に先立ち道路管理者 (○○区役所○○課) の路盤検査を受け てから舗装する。		

(注) 次ページ以降は、罫線のみ様式を用いること。

(注) 次ページ以降は、罫線のみ様式を用いること。

承 諾 書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 印

工事請負契約書第20条第1項の規定に基づき請求のあった件について、下記のとおり承諾します。

記

- 1 **契約 件 名** 千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 **契約 番 号** 8水経契第10号
- 3 **承 諾 理 由** ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 4 **承 諾 条 件** ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 5 **増加費用概算額** ￥0, 000, 000円 ※

(注) 受注者からの協議等に基づき作成すること。
必要に応じて承諾理由や承諾条件を付すること。
※工事請負契約書第19条第3項等の費用負担の協議があった場合に記入すること。

承 諾 書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 印

工事請負契約書第20条第1項の規定に基づき請求のあった件について、下記のとおり承諾します。

記

- 1 **工 事 件 名** 千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 **契約 番 号** 4水経契第10号
- 3 **承 諾 理 由** ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 4 **承 諾 条 件** ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 5 **増加費用概算額** ￥0, 000, 000円 ※

(注) 受注者からの協議等に基づき作成すること。
必要に応じて承諾理由や承諾条件を付すること。
※工事請負契約書第19条第3項等の費用負担の協議があった場合に記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

回 答 書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 印

工事請負契約書第20条第1項の規定に基づき請求のあった件について、下記のとおり回答します。

記

- 1 契約 件 名 千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約 番 号 8水経契契第10号
- 3 非 承 諾 理 由 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

(注) 1. 受注者との協議等の結果、承諾しない場合に作成すること。
2. 協議・報告書(統一26)の回答に用いる場合は、宛先等を変更する。

回 答 書

令和 ○年 ○月 ○日

水道建設株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

東京都水道局○○○支所長
○○○ ○○○ 印

工事請負契約書第20条第1項の規定に基づき請求のあった件について、下記のとおり回答します。

記

- 1 工 事 件 名 千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約 番 号 4水経契契第10号
- 3 非 承 諾 理 由 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

(注) 1. 受注者との協議等の結果、承諾しない場合に作成すること。
2. 協議・報告書(統一26)の回答に用いる場合は、宛先等を変更する。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

認 定 調 書

認 定 調 書

契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	8水経契契第10号
受注者	水道建設株式会社 代表取締役 水道太郎
契約金額	¥193,494,000- (¥17,590,363-)
前払金額	¥58,000,000-
工期、履行期間 又は履行期限	令和8年5月25日から令和8年11月19日
摘要	

工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約番号	4水経契契第10号
受注者	水道建設株式会社 代表取締役 水道太郎
契約金額	¥193,494,000- (¥14,332,888-)
前払金額	¥58,000,000-
工 期	令和4年5月25日から令和4年10月18日
摘要	

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

上記の工事についてその進捗を調査したところ、中間前金払をすることができる要件を満たしていることを認定する。

上記の工事についてその進捗を調査したところ、中間前金払をすることができる要件を満たしていることを認定する。

令和 ○年 ○月 ○日

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 印

東京都水道局○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 印

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

工事請負契約変更協議書

令和 ○年 ○月 ○日

契約の相手方

水道建設株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

公営企業管理者
東京都水道局長 ○○○ ○○○ 印

下記のとおり契約を変更したいので、工事請負契約書第○○条及び○○条の規定により協議します。御異議のないときは、承諾書を提出願います。

記

- 1 **契約件名**
千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号
8水経契第10号
- 3 契約金額

既契約額	¥193,494,000-	
	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥17,590,363-)
変更契約額	¥196,822,500-	
	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥17,892,954-)
増 額	¥3,328,500-	
	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥302,591-)
- 4 **工期、履行期間又は履行期限**

既定工期	着手指定の日から100日間
変更工期	_____
- 5 契約保証金

増 減 額	¥ _____
-------	---------
- 6 変更内容
別紙のとおり

工事請負契約変更協議書

令和 ○年 ○月 ○日

契約の相手方

水道建設株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

公営企業管理者
東京都水道局長 ○○○ ○○○ 印

下記のとおり契約を変更したいので、工事請負契約書第○○条及び○○条の規定により協議します。御異議のないときは、承諾書を提出願います。

記

- 1 **工事件名**
千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号
4水経契第10号
- 3 契約金額

既契約額	¥193,494,000-	
	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥14,332,888-)
変更契約額	¥196,822,500-	
	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥14,579,444-)
増 額	¥3,328,500-	
	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥246,556-)
- 4 **工 期**

既定工期	着手指定の日から100日間
変更工期	_____
- 5 契約保証金

増 減 額	¥ _____
-------	---------
- 6 変更内容
別紙のとおり

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

完成検査手直指示書

令和 ○年 ○月 ○日

殿

検査員 _____
検査員 _____
立会員 _____

契約件名 _____

契約番号 _____

契約金額 _____

完成年月日 _____

令和 年 月 日検査実施の結果、工事請負契約書第30条に基づき下記のとおり手直しを指示します。

手直し期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで（ 日間）

手直し内容 _____

上記について了承しました。

令和 年 月 日

会社名 _____
受注者立会人 _____

(注) 契約金額は、契約金額内説明細書を提出した場合に記入すること。

完成検査手直指示書

令和○○年○○月○○日

殿

検査員 _____
検査員 _____
立会員 _____

工事件名 _____

工事番号 _____

契約金額 _____

完成年月日 _____

令和 年 月 日検査実施の結果、工事請負契約書第30条に基づき下記のとおり手直しを指示します。

手直し期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで（ 日間）

手直し内容 _____

上記について了承しました。

令和 年 月 日

会社名 _____
受注者立会人 _____

(注) 契約金額は、契約金額内説明細書を提出した場合に記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

水道工事用書類・様式の記載例集 (R8.4 改定)					水道工事用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む					改定の要旨
(1) 受注者が作成する書類 (土木工事編) ◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類					(1) 受注者が作成する書類 (土木工事編) ◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類					
識字	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)	識字	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)	
1-58	現場代理人及び主任技術者等通知書※2			監督員通知書を受領後、速やかに経歴書は()部を記入して使用する。	1-58	現場代理人及び主任技術者等通知書※2			監督員通知書を受領後、速やかに提出経歴書は()部を記入して使用する。	○他局の取扱に準じ、現場代理人の経歴書は原則不要としました。
1-59	[経歴書(主任技術者)] ※3	◎○	△		1-59	[経歴書(現場代理人)] ※3	◎○	△		
1-60	[経歴書(監理技術者)] ※3				1-60	[経歴書(主任技術者)] ※3				
1-61	共同企業体構成員主任技術者等通知書	○	△	監督員通知書を受領後、速やかに	1-61	共同企業体構成員主任技術者等通知書	○	△	監督員通知書を受領後、速やかに提出	
1-62	主要現場従事者等届			現場工事着手日の前日まで。ただし、工事着手日を指定する場合は着手日決定まで	1-62	主要現場従事者等届			現場工事着手日の前日まで。ただし、工事着手日を指定する場合は着手日決定まで	
1-63	[経歴書(配水管工)] ※3	○	△	経歴書は()部を記入して使用する。	1-63	[経歴書(配水管工)] ※3	○	△	経歴書は()部を記入して使用する。	
1-64	[経歴書(溶接工)] ※3				1-64	[経歴書(溶接工)] ※3				
1-65	施工計画書※22	◎○	△	契約確定の翌日から着手する場合は現場工事着手日の前日まで。ただし、工事着手日を指定する場合は工事着手日の前日まで(状況により分割提出を認める。) ※電子提出する場合においても原義併用として、紙面(設計計算書を除く。)を1部提出する。	1-65	施工計画書※22	◎○	△	契約確定の翌日から着手する場合は現場工事着手日の前日まで。ただし、工事着手日を指定する場合は工事着手日の前日まで(状況により分割提出を認める。) ※電子提出する場合においても原義併用として、紙面(設計計算書を除く。)を1部提出する。	
1-66	建設業退職金共済制度加入届※7	◎○	△	工事着手日から1か月以内(電子申請方式の場合は原則40日以内)	1-66	建設業退職金共済制度加入届※7	◎○	△	工事着手日から1か月以内(電子申請方式の場合は原則40日以内)	
1-70	受注者持株株搬入内訳調書	○	△	既済部分検査又は工事完成日前日まで	1-70	受注者持株株搬入内訳調書	○	△	既済部分検査又は工事完成日前日まで	
1-71	[株株搬入内訳調書]				1-71	[株株搬入内訳調書]				
1-72	前払金請求書※6	◎○		契約締結後(部分払・中間前払の選択に関する打合せ後2日以内に議事録を提出する)	1-72	前払金請求書※6	◎○		契約締結後(部分払・中間前払の選択に関する打合せ後2日以内に議事録を提出する)	
1-73	前払金請求書(追加分)	◎○			1-73	前払金請求書(追加分)	◎○			
1-74	認定請求書※11	◎○	△	中間前払金の支払条件を全て満たしていると判断したとき。	1-74	認定請求書※11	◎○	△	中間前払金の支払条件を全て満たしていると判断したとき。	
1-75	[工事履行報告書]				1-75	[工事履行報告書]				
1-76	中間前払金請求書	◎○		認定調書等の関係書類が全て整った後	1-76	中間前払金請求書	◎○		認定調書等の関係書類が全て整った後	
1-77	中間前払金請求書(追加分)	◎○			1-77	中間前払金請求書(追加分)	◎○			
1-78	材料検査請求書(第回) ※20	◎○□	△	検査請求書を受領した日から原則14日(土日祝日を含む。)以内に検査を行う必要がある。	1-78	材料検査請求書(第回) ※20	◎○□	△	検査請求書を受領した日から原則14日(土日祝日を含む。)以内に検査を行う必要がある。	
1-79	中間検査請求書(第回) ※21	◎○□	△	検査請求書を受領した日から原則14日(土日祝日を含む。)以内に検査を行う必要がある。	1-79	中間検査請求書(第回) ※21	◎○□	△	検査請求書を受領した日から原則14日(土日祝日を含む。)以内に検査を行う必要がある。	
1-80	打合せ議事録	○	△	翌日 ※必要があれば原義こつづる。	1-80	打合せ議事録	○	△	翌日 ※必要があれば原義こつづる。	
1-81	工事週報			毎週(監督員の指示により変更ができる。)	1-81	工事週報			毎週(監督員の指示により変更ができる。)	
1-82	[工事進行図]	○	△	工事進行図/配管実施日ごとに作成する。	1-82	[工事進行図]	○	△	工事進行図/配管実施日ごとに作成する。	
—	[週間工程表]				—	[週間工程表]				
1-83	給水管取付替工事施工図	○	△	給水管取付替工事を施工した翌日(監督員の指示により変更ができる。)	1-83	給水管取付替工事施工図	○	△	給水管取付替工事を施工した翌日(監督員の指示により変更ができる。)	
1-84	支給材料請求・受領・返納書(第回) ※12	○	△	材料受領後2日以内	1-84	支給材料請求・受領・返納書(第回) ※12	○	△	材料受領後2日以内	
1-85	[支給材料請求・受領・返納内訳書] ※13			材料返納日の5日前	1-85	[支給材料請求・受領・返納内訳書] ※13			材料返納日の5日前	

水道工事用書類・様式の記載例集 (R8.4 改定)

◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類				
識字	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)
1-86	支給材料整理簿	○	△	監督員の指示により随時
1-87	[支給材料整理表]			
1-88	[支給材料切管整理表]			
1-89	承諾書 (契約変更承諾の場合)	◎ ○		工事請負契約協議書受領後5日以内
1-90	承諾書 (その他承諾の場合) ※17	◎ ○	△	必要の都度 (協議書受領後5日以内)
1-91	既済部分検査請求書 (第 回) ※10	◎ ○ □	△	検査請求書等を受領した日から14日(土日祝日を含む。)以内に検査を行う必要がある。
1-92	[既済部分調書]			
1-94	工事部分払契約金額請求書 (第 回)	◎ ○		既済部分検査完了後 (検査済) (検査済)
1-96	完了届※29	◎ ○ □	△	工事が完了した日
1-97	工事完成契約金額請求書	◎ ○		完成検査完了後
1-98	(出来形管理) 記録の報告書※28	○	△	① 出来形測定後速やかに 及び ② 工事の全体については工事完成予定日まで
1-99	[出来形管理表 (参考)]			
1-100	[出来形管理表 (例)]			
1-98	(材料・機器器式験) 記録の報告書※28	○	△	材料・機器器入時まで 記録の報告は () 部を記入して使用する。
—	工事記録写真帳	○	△	工事記録写真撮影要綱による (標準仕様書(例))
—	工事完成図	○	△	工事完成予定日まで (完成図作成要領を参照)

水道工事用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む

◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類				
識字	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)
1-88	支給材料整理簿	○	△	監督員の指示により随時
1-89	[支給材料整理表]			
1-90	[支給材料切管整理表]			
1-91	承諾書 (契約変更承諾の場合)	◎ ○		工事請負契約協議書受領後5日以内
1-92	承諾書 (その他承諾の場合) ※17	◎ ○	△	必要の都度 (協議書受領後5日以内)
1-93	既済部分検査請求書 (第 回) ※10	◎ ○ □	△	検査請求書等を受領した日から14日(土日祝日を含む。)以内に検査を行う必要がある。
1-94	[既済部分調書]			
1-96	工事部分払契約金額請求書 (第 回)	◎ ○		既済部分検査完了後 (検査済) (検査済)
1-98	完了届※29	◎ ○ □	△	工事が完了した日
1-100	工事完成契約金額請求書	◎ ○		完成検査完了後
1-101	(出来形管理) 記録の報告書※28	○	△	① 出来形測定後速やかに 及び ② 工事の全体については工事完成予定日まで
1-102	[出来形管理表 (参考)]			
1-103	[出来形管理表 (例)]			
1-101	(材料・機器器式験) 記録の報告書※28	○	△	材料・機器器入時まで 記録の報告は () 部を記入して使用する。
—	工事記録写真帳	○	△	工事記録写真撮影要綱による (標準仕様書(例))
—	工事完成図	○	△	工事完成予定日まで (完成図作成要領を参照)

改定の要旨

(2) 必要に応じ受注者が作成する書類 (土木工事編) ◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類

(2) 必要に応じ受注者が作成する書類 (土木工事編) ◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類

識別コード	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)
1-101	試験委嘱指定申請書※23	◎○	△	
2-96	水道局固定資産使用許可申請書			*書類は、第2編 建築・設備工事参照
2-97	[使用料減額・免除申請書]	◎○	△	※監督員を通じて固定資産管理者へ提出する。
2-98	[理由書]			※電子提出する場合、押印済の書類をスキャンしたデータとする。
2-85	発生材報告書(第 回)※14	○	△	*書類は、第2編 建築・設備工事参照
2-86	[発生材報告内訳書] ※15			
2-99	返地(又は建物等明渡)届	◎○	△	*書類は、第2編 建築・設備工事参照
				※監督員を通じて固定資産管理者へ提出する。
				※電子提出する場合、押印済の書類をスキャンしたデータとする。
1-102	(第 回)承諾申請書※25	○	△	承諾を必要とする10日前まで ()部を記入して使用する。
1-103	貸与品借用書	○	△	
1-104	作業従事者健康診断書(第 回)	○	△	
2-103	健康診断(継続)対象作業従事者一覧(第 回)	○	△	
1-105	(請求・通知・報告・協議)書※16	◎○	△	監督員との打合せ後5日以内
1-106	(協議・報告)書※26	○	△	監督員との打合せ後5日以内
1-107	基本計画書※22	○	△	一時中止の通知を受領した後速やかに
1-108	改善報告書	○	△	指示書等で指示された期日まで
				※原則として電子メールでのやり取りとする。
1-109	事故発生報告書	○	△	翌日まで
1-110	再検査申請書	□	△	手直し完了日まで(検査員)
1-111	水管橋台帳報告書	○	△	工事完成日まで
1-112	[水管橋台帳]			

識別コード	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)
1-101	試験委嘱指定申請書※23	◎○	△	
2-99	水道局固定資産使用許可申請書			*書類は、第2編 建築・設備工事参照
2-100	[使用料減額・免除申請書]	◎○	△	※監督員を通じて固定資産管理者へ提出
2-101	[理由書]			※電子提出する場合、押印済の書類をスキャンしたデータとする。
2-87	発生材報告書(第 回)※14	○	△	*書類は、第2編 建築・設備工事参照
2-88	[発生材報告内訳書] ※15			
2-102	返地(又は建物等明渡)届	◎○	△	*書類は、第2編 建築・設備工事参照
				※監督員を通じて固定資産管理者へ提出
				※電子提出する場合、押印済の書類をスキャンしたデータとする。
1-105	(第 回)承諾申請書※25	○	△	承諾を必要とする10日前まで ()部を記入して使用する。
1-106	貸与品借用書	○	△	
1-107	作業従事者健康診断書(第 回)	○	△	
2-103	健康診断(継続)対象作業従事者一覧(第 回)	○	△	
1-108	(請求・通知・報告・協議)書※16	◎○	△	監督員との打合せ後5日以内
1-109	(協議・報告)書※26	○	△	監督員との打合せ後5日以内
1-110	基本計画書※22	○	△	一時中止の通知を受領した後速やかに
1-111	改善報告書	○	△	指示書等で指示された期日まで
				※原則として電子メールでのやり取りとする。
1-112	事故発生報告書	○	△	翌日まで
1-113	再検査申請書	□	△	手直し完了日まで(検査員)
1-114	水管橋台帳報告書	○	△	工事完成日まで
1-115	[水管橋台帳]			

(3) 監督員(局)からの書類による受書(土木工事編) ◎原議、○監督員

(3) 監督員(局)からの書類による受書(土木工事編) ◎原議、○監督員

識別コード	書類名	書類の保管	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)
1-23	工事着手日指定書(受書)	◎	指定書受領後2日以内
1-25	施工変更通知書(受書)	◎	通知書受領後2日以内
1-33	工事(部)通知書(受書)	◎	通知書受領後2日以内
1-35	工事(部)中止解除通知書(受書)	◎	通知書受領後2日以内
1-39	指示事項通知書(受領)	○	通知書受領後1日以内
1-40	指示書(受領)	○	指示書受領後1日以内
1-41	改善指示書(受領)	○	指示書受領後1日以内
1-42	改善命令書(受領)	○	命令書受領後1日以内

識別コード	書類名	書類の保管	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)
1-24	工事着手日指定書(受書)	◎	指定書受領後2日以内
1-25	施工変更通知書(受書)	◎	通知書受領後2日以内
1-34	工事(部)通知書(受書)	◎	通知書受領後2日以内
1-36	工事(部)中止解除通知書(受書)	◎	通知書受領後2日以内
1-40	指示事項通知書(受領)	○	通知書受領後1日以内
1-41	指示書(受領)	○	指示書受領後1日以内
1-42	改善指示書(受領)	○	指示書受領後1日以内
1-43	改善命令書(受領)	○	命令書受領後1日以内

(指定書、通知書等の受領により、同様式内に必要事項を記入し、監督員に提出すること。)
 ※ 統一様式(数字は統一様式番号)
 ※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)
 ※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。
 ※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

(指定書、通知書等の受領により、同様式内に必要事項を記入し、監督員に提出すること。)
 ※ 統一様式(数字は統一様式番号)
 ※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)
 ※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。
 ※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

統一2

統一2

現場代理人及び主任技術者等通知書

現場代理人及び主任技術者等通知書

(発注者宛) 令和 ○年 ○月 ○日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道建設株式会社
 受注者 代表取締役 水道太郎
 氏名 (法人の場合は名称及び代表者の氏名※)
 連絡用メールアドレス

(発注者宛) 令和 ○年 ○月 ○日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道建設株式会社
 受注者 代表取締役 水道太郎
 氏名 (法人の場合は名称及び代表者の氏名※)
 連絡用メールアドレス

現場代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

現場代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
技術者分類	技術者氏名	建設業法上の該当資格に ○を付ける。	備考
現場代理人氏名 (連絡用メールアドレス)	ふりがな どぼく いちろう 土木 一郎		現場代理人と主任技術者、 監理技術者又は監理技術者 補佐は兼任できる。
主任技術者氏名	ふりがな どぼく じろう 土木 二郎	建設業法第7条 第2号のイ・ロ <input checked="" type="checkbox"/>	
監理技術者氏名	ふりがな どぼく さぶろう 土木 三郎	建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ <input checked="" type="checkbox"/>	※資格者証(監理技術者講 習修了履歴)を監督員に提 示すること。
監理技術者補佐氏名	ふりがな どぼく しろう 土木 四郎	建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ ・一級第一次検定合格者	
専門技術者氏名 ()	ふりがな	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ	()内には専門技術者を置 いて施工する工事の建設業 法上の区分を記入する。
電気保安技術者 氏名	ふりがな		資格は別紙経歴書に記入す る。
増員の技術者	ふりがな どぼく しろう 土木 四郎		契約約款第54条関連
受注者(JVの場 合幹事会社)の許 可区分等	土木一式・建築一式・電気・管・鋼構造物・舗装・機械器具設置・造園 水道施設・その他() 大臣・知事 特定 一般 62 第 1234 号		

文書番号 (工事番号)	記載不要		
契約番号	4水経契第10号		
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
技術者分類	技術者氏名	建設業法上の該当資格に ○を付ける。	備考
現場代理人氏名 (連絡用メールアドレス)	ふりがな どぼく いちろう 土木 一郎		現場代理人と主任技術者、 監理技術者又は監理技術者 補佐は兼任できる。
主任技術者氏名	ふりがな どぼく じろう 土木 二郎	建設業法第7条 第2号のイ・ロ <input checked="" type="checkbox"/>	
監理技術者氏名	ふりがな どぼく さぶろう 土木 三郎	建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ <input checked="" type="checkbox"/>	※資格者証(監理技術者講 習修了履歴)を監督員に提 示すること。
監理技術者補佐氏名	ふりがな どぼく しろう 土木 四郎	建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ ・一級第一次検定合格者	
専門技術者氏名 ()	ふりがな	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ	()内には専門技術者を置 いて施工する工事の建設業 法上の区分を記入する。
電気保安技術者 氏名	ふりがな		資格は別紙経歴書に記入す る。
増員の技術者	ふりがな どぼく しろう 土木 四郎		契約約款第54条関連
受注者(JVの場 合幹事会社)の許 可区分等	土木一式・建築一式・電気・管・鋼構造物・舗装・機械器具設置・造園 水道施設・その他() 大臣・知事 特定 一般 62 第 1234 号		

注 1 受注者(JVの場合幹事会社)の許可区分等の欄は、監理技術者を設置した場合のみ記入すること。
 2 監理技術者が監理技術者資格者証を提示した場合には、経歴書の添付は不要。

注 1 受注者(JVの場合幹事会社)の許可区分等の欄は、監理技術者を設置した場合のみ記入すること。
 2 監理技術者が監理技術者資格者証を提示した場合には、経歴書の添付は不要。

(注) 1 変更の場合は、表題末尾に「(変更)」と記載し、変更者の備考欄に「(変更)」と記載すること。
 2 別添の経歴書について、コリンズで確認することができない現場代理人及び主任技術者等の職歴を
 監督員が把握する必要がある場合には、必要に応じて受注者に提出を求めることができる。
 ※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
 [事務担当者]

(注) 変更の場合は、表題末尾に「(変更)」と記載し、変更者の備考欄に「(変更)」と記載すること。
 ※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
 [事務担当者]

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

○財務局により統一様式が改定されました。

○他局の取扱に準じ、現場代理人の経歴書は原則不要とする記載を追記しました。

統一3

経 歴 書 (現場代理人)

ふりがな とうぼく いちろう
氏 名 土木 一郎

学 歴

年 月

職 歴

年 月～ 年 月

資 格

昭和59年 3月 一級土木施工管理技士 番号 第0000000号
年 月

- 注 1 この様式は、建設業法第7条第2号イ、ロ若しくはハによる学歴、実務経験若しくは資格又は仕様書等で指定されている資格若しくは実務経験等を提示する際に使用する。
- 2 表題の()内には、主任技術者等該当する技術者分類の名称を記入すること。
- 3 学歴欄には、建設業法による主任技術者等でその資格が建設業法第7条第2号のイによる場合等、求められる資格を有することを証するのに学歴を必要とする場合のみ記載すること。
- 4 職歴欄には、職歴を記載するとともに、建設業法による主任技術者等は、その資格に必要な実務経験について、仕様書等で必要な実務経験等が指定されている場合はその実務経験について、それぞれ記載すること。
- 5 主任技術者等(監理技術者を除く)は、資格欄にその資格に必要な資格者証、合格証明書、免許証等について、仕様書等で特に定められた資格がある場合にはその資格について、それぞれ記載すること。また、当該資格の証明書等の写しを添付すること。ただし、監理技術者証による場合、実物を提示し監督員の確認を受けた場合には、資格者証の写しの添付は不要とする。
- 6 監理技術者は、原則として監理技術者資格者証(監理技術者講習修了履歴)の実物を監督員に提示することとし、この経歴書の提出は不要とする。

削除

○他局の取扱に準じ、現場代理人の経歴書は原則不要とし、記載例を削除しました。

共同企業体構成員主任技術者等通知書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

○○建設・□□建設共同企業体
東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
代表者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎 ※

下記のとおり構成員の主任技術者等について、別紙経歴書を添えて通知します。

記

- 契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 契約番号** 8水経契契第10号
- 主任技術者等**

構 成 員	主任技術者等名	国 家 資 格	備 考
(株) □□工務店	上水 三郎	一級土木施工管理技士	

※代表者氏名欄に記名する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 主任技術者等とは、主任技術者又は監理技術者を指す。
2 主任技術者は、建設業法第7条2号イロの規定に該当する場合は経歴書を添付する。建設業法第7条2号ハの規定に該当する場合は国家資格を国家資格欄に記載し、資格証の写しを添付することとし、資格に加え実務経験が必要な場合は、職歴を記載した経歴書を添付すること。
3 監理技術者の場合は、建設業法第15条2号イロハいずれかの規定に適合することを国家資格欄に記載し、資格者証の写し（両面）と経歴書を添付すること。ただし、監理技術者資格者証（監理技術者講習修了履歴）の実物を監督員に提示した場合、資格者証の写しと経歴書の添付は不要。
4 主任技術者等を変更又は追加する場合は、標題の横に（変更）又は（追加）と記載し提出すること。

共同企業体構成員主任技術者等通知書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

○○建設・□□建設共同企業体
東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
代表者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎 ※

下記のとおり構成員の主任技術者等について、別紙経歴書を添えて通知します。

記

- 工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 契約番号** 4水経契契第10号
- 主任技術者等**

構 成 員	主任技術者等名	国 家 資 格	備 考
(株) □□工務店	上水 三郎	一級土木施工管理技士	

※代表者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 主任技術者等とは、主任技術者又は監理技術者を指す。
2 主任技術者は、建設業法第7条2号イロの規定に該当する場合は経歴書を添付する。建設業法第7条2号ハの規定に該当する場合は国家資格を国家資格欄に記載し、資格証の写しを添付することとし、資格に加え実務経験が必要な場合は、職歴を記載した経歴書を添付すること。
3 監理技術者の場合は、建設業法第15条2号イロハいずれかの規定に適合することを国家資格欄に記載し、資格者証の写し（両面）と経歴書を添付すること。ただし、監理技術者資格者証（監理技術者講習修了履歴）の実物を監督員に提示した場合、資格者証の写しと経歴書の添付は不要。
4 主任技術者等を変更又は追加する場合は、標題の横に（変更）又は（追加）と記載し提出すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

主要現場従事者等届

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社

現場代理人 土木 一郎

下記のとおり別紙経歴書を添えて提出します。

記

- 1 **契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契第10号
- 3 主要現場従事者

職 種	職 務 内 容	氏 名	技 能 資 格
配水管工※1	配管接合 (一工区)	○○○○	配水管技能者登録証
溶接工※1	鋼管接合 (一工区)	○○○○	〇〇溶接適格性証明書
給水装置工事主任技術者※2	給水装置工事に関する管理・指導	○○○○	給水装置工事主任技術者証
分岐穿孔実務経験者※2	配水管からの分岐・穿孔	○○○○	給水装置工事配管技能者証
支給材料取扱責任者※3	支給材料取扱	○○○○	
配管材料管理責任者※3	支給(受注者持)材料管理等	○○○○	
酸素欠乏等危険作業主任者※2	酸素欠乏に関すること	○○○○	酸素欠乏危険作業技能講習修了証
現場組立解体責任者※3	シールド機組立解体作業	○○○○	
圧接工※2	鉄筋圧接 (一工区)	○○○○	適格性証明書
注入責任技術者※1	薬液注入の施工管理	○○○○	監理技術者相当の資格
石綿作業主任者※2	石綿セメント管の撤去	○○○○	石綿作業主任者技能講習修了証
溶接士※2	ステンレス管接合 (一工区)	○○○○	〇〇溶接適格性証明書
塗装工※3	管材の塗装作業	○○○○	
放射透過試験技術者※2	溶接部の非破壊試験	○○○○	非破壊試験技術者資格証明書
超音波探傷試験技術者※2	溶接部の非破壊試験	○○○○	非破壊試験技術者資格証明書
ガス監理責任者※2	可燃性ガス全般の管理	○○○○	酸素欠乏危険作業技能講習修了証
ガス監視員※2	可燃性ガス等の濃度の測定	○○○○	酸素欠乏危険作業技能講習修了証
ガス測定者※3	可燃性ガス等の濃度の測定	○○○○	
検定合格警備員※2	交通誘導警備業務	○○○○	交通誘導警備業務1級又は2級

(注) 1 主要現場従事者等届の添付資料は職種毎に以下のとおりとする。
 ※1・・・資格証明書等の写しと経歴書を添付
 ※2・・・資格証明書等の写しを添付
 ※3・・・添付無し
 2 主要現場従事者を変更又は追加する場合は、標題の横に(変更)又は(追加)と記載し提出すること。

主要現場従事者等届

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社

現場代理人 土木 一郎

下記のとおり別紙経歴書を添えて提出します。

記

- 1 **工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契第10号
- 3 主要現場従事者

職 種	職 務 内 容	氏 名	技 能 資 格
配水管工※1	配管接合 (一工区)	○○○○	配水管技能者登録証
溶接工※1	鋼管接合 (一工区)	○○○○	〇〇溶接適格性証明書
給水装置工事主任技術者※2	給水装置工事に関する管理・指導	○○○○	給水装置工事主任技術者証
分岐穿孔実務経験者※2	配水管からの分岐・穿孔	○○○○	給水装置工事配管技能者証
支給材料取扱責任者※3	支給材料取扱	○○○○	
配管材料管理責任者※3	支給(受注者持)材料管理等	○○○○	
酸素欠乏等危険作業主任者※2	酸素欠乏に関すること	○○○○	酸素欠乏危険作業技能講習修了証
現場組立解体責任者※3	シールド機組立解体作業	○○○○	
圧接工※2	鉄筋圧接 (一工区)	○○○○	適格性証明書
注入責任技術者※1	薬液注入の施工管理	○○○○	監理技術者相当の資格
石綿作業主任者※2	石綿セメント管の撤去	○○○○	石綿作業主任者技能講習修了証
溶接士※2	ステンレス管接合 (一工区)	○○○○	〇〇溶接適格性証明書
塗装工※3	管材の塗装作業	○○○○	
放射透過試験技術者※2	溶接部の非破壊試験	○○○○	非破壊試験技術者資格証明書
超音波探傷試験技術者※2	溶接部の非破壊試験	○○○○	非破壊試験技術者資格証明書
ガス監理責任者※2	可燃性ガス全般の管理	○○○○	酸素欠乏危険作業技能講習修了証
ガス監視員※2	可燃性ガス等の濃度の測定	○○○○	酸素欠乏危険作業技能講習修了証
ガス測定者※3	可燃性ガス等の濃度の測定	○○○○	
検定合格警備員※2	交通誘導警備業務	○○○○	交通誘導警備業務1級又は2級

(注) 1 主要現場従事者等届の添付資料は職種毎に以下のとおりとする。
 ※1・・・資格証明書等の写しと経歴書を添付
 ※2・・・資格証明書等の写しを添付
 ※3・・・添付無し
 2 主要現場従事者を変更又は追加する場合は、標題の横に(変更)又は(追加)と記載し提出すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一22

統一22

施 工 計 画 書

施 工 計 画 書

令和 ○年 ○月 ○日

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕
現場代理人氏名 土木 一郎

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕
現場代理人氏名 土木 一郎

下記工事について別添施工計画書を提出します。

下記工事について別添施工計画書を提出します。

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要

契約番号	4水経契第10号		
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

注 この様式は、施工計画書のほか変更施工計画書、溶接工の名簿、警戒宣言に伴う緊急時対策計画書等の書類の提出にも使用する。

(注) 作成に当たっては、配水管工事標準仕様書を参考に記述すること。
施工計画書を変更、追加等する場合は、標題の横に「()」で表示すること。

注 この様式は、施工計画書のほか変更施工計画書、溶接工の名簿、警戒宣言に伴う緊急時対策計画書等の書類の提出にも使用する。

(注) 作成に当たっては、配水管工事標準仕様書を参考に記述すること。
施工計画書を変更、追加等する場合は、標題の横に「()」で表示すること。
警戒宣言に伴う緊急時対策計画は、施工計画書作成要領を参考に施工計画書へ記載すること。

○財務局により統一様式が改定されました。

統一7

統一7

建設業退職金共済制度加入届

建設業退職金共済制度加入届

(発注者宛) 令和 ○年 ○月 ○日
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

(発注者宛) 令和 ○年 ○月 ○日
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕※

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕※

建設業退職金共済制度の加入について、
〔掛金収納書
建設業退職金共済証紙
購入状況報告書〕を添えて届け出ます。

建設業退職金共済制度の加入について、
〔掛金収納書
建設業退職金共済証紙
購入状況報告書〕を添えて届け出ます。

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
摘要	<p>【提出できない場合（3ケース）の記載例】 本工事は、 ケース1 高度な技術を要する○○工事のため、 ケース2 専門的な○○工事であり、当社社員のみで施工を行うため、 ケース3 技術資格を有する作業員で施工し、退職金制度をもつ会社に所属しているため、本制度に該当する現場労働者は雇用しません。 このため、本工事に係る掛金収納書の提出はいたしません。</p>		
監理業務受託者	担当者名		

文書番号 (契約番号)	4水経契第10号		
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 —(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)—		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
<p>※上記添付書類のうち、掛金収納書、建設業退職金共済証紙購入状況報告書のいずれかを提出できない場合は、提出できない書類名称及び提出できない理由を下記に記載すること。 ※建設業退職金共済制度に非加入の場合は他の共済制度（中小企業退職金共済制度等）に加入している状況を下記に記載し証明する書類を添付し提出すること。</p> <p>【提出できない場合（3ケース）の記載例】 本工事は、 ケース1 高度な技術を要する○○工事のため、 ケース2 専門的な○○工事であり、当社社員のみで施工を行うため、 ケース3 技術資格を有する作業員で施工し、退職金制度をもつ会社に所属しているため、本制度に該当する現場労働者は雇用しません。 このため、本工事に係る掛金収納書の提出はいたしません。</p>			
監理業務受託者	担当者名		

注1 添付書類のうち、掛金収納書、建設業退職金共済証紙購入状況報告書のいずれかを提出できない場合は、提出できない書類名称及び提出できない理由を摘要欄に記載すること。
2 建設業退職金共済制度に非加入の場合は、他の共済制度（中小企業退職金共済制度等）に加入している状況を摘要欄に記載の上、証明する書類を添付し、提出すること。
3 電子申請方式による場合は、建設業退職金共済の電子申請サイトより出力した掛金収納書（電子申請方式）を統一7の2及び統一7の3に代えることができる。

※受注者氏名欄に記載の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕
所属：_____ 役職：_____ 氏名：_____ 電話番号：_____

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕
所属：_____ 役職：_____ 氏名：_____ 電話番号：_____

○財務局により統一様式が改定されました。

別紙様式1

労災保険加入証明願

令和 年 月 日

労働保険特別会計歳入徴収官
労働局長
労働基準監督署長

殿

所在地:
名称:
代表者:
担当者:
電話:

下記のとおり、労災保険に加入済であることを証明願います。

労働保険番号	都道府県	所掌	管轄	基幹番号	—	枝番号
					—	
工事の場合	発注者名					
	工事の名称					
	工事の所在地					
	予定期間		令和 年 月 日～令和 年 月 日			
	請負金額					
目的	・工事契約書 ・その他()					
証明書提出先						

(証明欄)

上記事業について、労災保険に加入済であることを証明します。

令和 年 月 日

労働保険特別会計歳入徴収官
労働局長

印

労働基準監督署長

印

- (注) 1 本様式は東京労働局の様式であることから、作成の際は様式について確認すること。
2 労働基準監督署の証明印が押印された原本を「協議・報告書※26」に添付して監督員に提出すること。

○東京都土木工事標準仕様書の改定に伴い、提出を不要としました。

削除

受注者持材料搬入内訳調書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり材料搬入内訳調書を提出します。

記

- 1 **契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契契第10号
- 3 材料搬入内訳調書 別紙のとおり

(注) 材料搬入内訳調書を添付すること。

受注者持材料搬入内訳調書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり材料搬入内訳調書を提出します。

記

- 1 **工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契契第10号
- 3 材料搬入内訳調書 別紙のとおり

(注) 材料搬入内訳調書を添付すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一6

統一6

前払金請求書

前払金請求書

令和 ○年 ○月 ○日

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

保証証書を提出したので下記のとおり前払金を請求します。

保証証書を提出したので下記のとおり前払金を請求します。

記

記

- 1 請求金額 ￥58,000,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
- 2 契約番号 8水経契第10号
- 3 契約件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 4 契約金額 ￥193,494,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥17,590,363)
- 5 前払金の率 契約金額の 30 %
(限度額 ￥270,000,000-)
- 6 請求根拠 契約条項第 34 条

- 1 請求金額 ￥58,000,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
- 2 契約番号 4水経契第10号
- 3 契約件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 4 契約金額 ￥193,494,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥14,332,888-)
- 5 前払金の率 契約金額の 30 %
(限度額 ￥270,000,000-)
- 6 請求根拠 契約条項第 34 条

※氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕
所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

※住所・氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕
所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

(注) 1 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号(受付番号)を記載し、保証証書を添付すること。
なお、支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
2 上記、請求金額の消費税額の記入欄は、空欄とする。

(注) 1 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号(受付番号)を記載し、保証証書を添付すること。
なお、支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
2 上記、請求金額の消費税額の記入欄は、空欄とする。

○財務局により統一様式が改定されました。

前払金請求書 (追加分)

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
法人の場合は名称
及び代表者の氏名 ※

保証証書を提出したので下記のとおり前払金を請求します。

記

- 1 請求金額 ￥1,000,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥)
- 2 契約番号 8水経契第10号
- 3 契約件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 4 既契約金額 ￥193,494,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥17,590,363-)
- 5 変更契約金額 ￥196,822,500-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥17,892,954-)
- 6 既前払金額 ￥58,000,000-
- 7 変更前払金額 ￥59,000,000-

※氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕
所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 本様式は、前払をした後において前払金の追加が認められた場合に使用すること。
2 前払金を追加請求するときは、補償契約変更後の保証証書を添付すること。
3 前払金を追加請求する場合も工事請負契約書34条の定めによる限度を超えることはできない。
4 支払金振込口座登録申請済の受注者は、債主登録番号を記入すること。
5 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
6 上記、請求金額の消費税額の記入欄は、空欄とする。

前払金請求書 (追加分)

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
法人の場合は名称
及び代表者の氏名 ※

保証証書を提出したので下記のとおり前払金を請求します。

記

- 1 請求金額 ￥1,000,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥)
- 2 契約番号 4水経契第10号
- 3 契約件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 4 既契約金額 ￥193,494,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥14,332,888-)
- 5 変更契約金額 ￥196,822,500-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥14,579,444-)
- 6 既前払金額 ￥58,000,000-
- 7 変更前払金額 ￥59,000,000-

※住所・氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕
所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 本様式は、前払をした後において前払金の追加が認められた場合に使用すること。
2 前払金を追加請求するときは、補償契約変更後の保証証書を添付すること。
3 前払金を追加請求する場合も工事請負契約書34条の定めによる限度を超えることはできない。
4 支払金振込口座登録申請済の受注者は、債主登録番号を記入すること。
5 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
6 上記、請求金額の消費税額の記入欄は、空欄とする。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一11

統一11

認定請求書

認定請求書

令和 ○年 ○月 ○日

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名)

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名)

下記の工事について、中間前払金の請求をしたいので、要件を満たしていることの認定を請求します。

下記の工事について、中間前払金の請求をしたいので、要件を満たしていることの認定を請求します。

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	¥193,494,000-	前払金額	¥58,000,000-
契約確定日	記載不要	工期、履行期間又は履行期限	記載不要
摘要			

文書番号 (契約番号)	4水経契第10号		
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	¥193,494,000-	前払金額	¥58,000,000-
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
摘要			

監理業務受託者	担当者名	
---------	------	--

(注) 工事履行報告書を添付すること。

監理業務受託者	担当者名	
---------	------	--

(注) 工事履行報告書を添付すること。

○財務局により統一様式が改定されました。

工事履行報告書

工事履行報告書

契約件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間 配水小管布設替工事						
契約番号	8水経契第10号						
工期、履行期間 又は履行期限	令和 8年 5月25日 から 令和 8年10月19日 まで 100日間						
工 種	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
布設工		----- —————					
舗装工		----- —————					
仮設工			----- —————				
共通仮設費		----- —————					
諸経費		----- —————					
進捗率 (%)	予定進捗 (-----) 率	8	22	52	60	80	100
	実施進捗 (————) 率	10	25	58			
記事欄	令和 8年7月31日現在出来高 58% 経過日数 49日						

工事件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間 配水小管布設替工事						
契約番号	4水経契第10号						
工 期	令和 4年 5月25日 から 令和 4年10月19日 まで 100日間						
工 種	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
布設工		----- —————					
舗装工		----- —————					
仮設工			----- —————				
共通仮設費		----- —————					
諸経費		----- —————					
進捗率 (%)	予定進捗 (-----) 率	8	22	52	60	80	100
	実施進捗 (————) 率	10	25	58			
記事欄	令和 4年7月29日現在出来高 58% 経過日数 45日						

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事履行報告書を提出します。

令和 〇年 〇月 〇日

現場代理人 土木 一郎

- (注) 1 工事着手前に予定進捗率を記入して提出すること。
 2 実施進捗率を記入して認定請求書に添付すること。ただし、工程表を実施工程表で確認する場合は、実施工程表を監督員に提示することで工程表の記載を省略できる。
 3 経過日数は工期日数を記入すること。

工事履行報告書を提出します。

令和 〇年 〇月 〇日

現場代理人 土木 一郎

- (注) 1 工事着手前に予定進捗率を記入して提出すること。
 2 実施進捗率を記入して認定請求書に添付すること。ただし、工程表を実施工程表で確認する場合は、実施工程表を監督員に提示することで工程表の記載を省略できる。
 3 経過日数は工期日数を記入すること。

中間前払金請求書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○

〔法人の場合は名称
及び代表者の氏名〕※

中間前払金保証証書を提出したので下記のとおり中間前払金を請求します。

記

請求金額 ￥38,600,000-

- 1 契約件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契契第10号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥17,590,363-)
- 4 前払金額 ￥58,000,000-
- 5 中間前払金の率 現場説明書に記載されている率
- 6 請求根拠 契約条項 第37条の2

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 前払をした後、中間前払金の請求が認められた場合に使用すること。
- 2 中間前払金を請求するときは、中間前払保証証書を添付すること。
- 3 支払振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。

中間前払金請求書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○

〔法人の場合は名称
及び代表者の氏名〕※

中間前払金保証証書を提出したので下記のとおり中間前払金を請求します。

記

請求金額 ￥38,600,000-

- 1 工事件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契契第10号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥14,332,888-)
- 4 前払金額 ￥58,000,000-
- 5 中間前払金の率 現場説明書に記載されている率
- 6 請求根拠 契約条項 第37条の2

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 前払をした後、中間前払金の請求が認められた場合に使用すること。
- 2 中間前払金を請求するときは、中間前払保証証書を添付すること。
- 3 支払振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

中間前払金請求書 (追加分)

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
法人の場合は名称及び代表者の氏名※

下記のとおり中間前払金の追加を請求します。

記

請求金額 ￥700,000-

- 1 **契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契契第10号
- 3 既契約金額 ￥193,494,000- (￥17,590,363-)
- 4 変更契約金額 ￥196,822,500- (￥17,892,954-)
- 5 既前払金額 ￥58,000,000-
- 6 変更前払金額 ￥59,000,000-
- 7 既中間前払金額 ￥38,600,000-
- 8 変更中間前払金額 ￥39,300,000-

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 ____ 月 ____ 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 前払の追加をした後において、中間前払金の追加が認められた場合に使用すること。
2 中間前払金を追加請求するときは、保証契約変更後の保証証書を添付すること。
3 中間前払金を追加請求する場合も、工事請負契約書第37条の2の定めによる限度を超えることはできない。
4 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
5 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。

中間前払金請求書 (追加分)

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
法人の場合は名称及び代表者の氏名※

下記のとおり中間前払金の追加を請求します。

記

請求金額 ￥700,000-

- 1 **工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契契第10号
- 3 既契約金額 ￥193,494,000- (￥14,332,888-)
- 4 変更契約金額 ￥196,822,500- (￥14,579,444-)
- 5 既前払金額 ￥58,000,000-
- 6 変更前払金額 ￥59,000,000-
- 7 既中間前払金額 ￥38,600,000-
- 8 変更中間前払金額 ￥39,300,000-

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 ____ 月 ____ 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 前払の追加をした後において、中間前払金の追加が認められた場合に使用すること。
2 中間前払金を追加請求するときは、保証契約変更後の保証証書を添付すること。
3 中間前払金を追加請求する場合も、工事請負契約書第37条の2の定めによる限度を超えることはできない。
4 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
5 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一20

統一20

材料検査請求書 (第1回)

材料検査請求書 (第1回)

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕
現場代理人氏名 土木一郎

下記のとおり材料検査を請求します。

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕
現場代理人氏名 土木一郎

下記のとおり材料検査を請求します。

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
検査場所	○○県○○市○○町○○番地 ○○製作株式会社○○工場		
検査対象材料	別紙のとおり		
検査員名	主事 ○○○ ○○○	検査年月日	令和 年 月 日
立会職員名	主事 □□□ □□□		
監理業務受託者		担当者名	

文書番号 (工事番号)	記載不要		
契約番号	4水経契第10号		
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 —(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)—		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
検査場所	○○県○○市○○町○○番地 ○○製作株式会社○○工場		
検査対象材料	別紙のとおり		
検査員名	主事 ○○○ ○○○	検査年月日	令和 年 月 日
立会職員名	主事 □□□ □□□		
監理業務受託者		担当者名	

○財務局により統一様式が改定されました。

(注) 承諾図書に基づくものや検査員による検査の場合に提出すること。

(注) 承諾図書に基づくものや検査員による検査の場合に提出すること。

統一21

統一21

中間検査請求書 (第1回)

中間検査請求書 (第1回)

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社

氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕

現場代理人氏名 土木 一郎

下記のとおり中間検査を請求します。

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社

氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕

現場代理人氏名 土木 一郎

下記のとおり中間検査を請求します。

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
検査場所	××区××町×丁目×番地		
検査対象	別紙のとおり		

契約番号 契約番号	4水経契第10号		
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
検査場所	××区××町×丁目×番地		
検査対象	別紙のとおり		

検査員名 主事 ○○○ ○○○	検査年月日 令和 年 月 日
立会職員名 主事 □□□ □□□	
監理業務受託者	担当者名

検査員名 主事 ○○○ ○○○	検査年月日 令和 年 月 日
立会職員名 主事 □□□ □□□	
監理業務受託者	担当者名

(注) 中間検査とは、既済部分検査以外の管継手の塗装、モルタル充填等の検査のもので後日確認が困難な場合等に行う検査である。

(注) 中間検査とは、既済部分検査以外の管継手の塗装、モルタル充填等の検査のもので後日確認が困難な場合等に行う検査である。

○財務局により統一様式が改定されました。

打合せ議事録

打合せ議事録

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

契約件名			
千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間 配水小管布設替工事			
契約番号	8水経契第10号		
日時	令和○年○月○日（○曜日） 午後○時○分から午後○時○分まで		
場所	○○○○区役所 ○○会議室		
出席者	水道局	受注者	管理者・企業者
○○支所配水課 ○○ ○○ ○○ ○○	水道建設（株） ○○ ○○ ○○ ○○	○○区役所 ○○ ○○ ○○ ○○	
協議内容			
【土木工事の記載例】			
1 水道工事の概要説明（○○○）			
2 道路復旧についての確認事項			
（1）影響部分のとり方			
別添図のとおり			
（2）舗装先行部分の仮復旧断面			
別添図のとおり			
（3）路盤検査			
本復旧に先立ち道路管理者（○○区役所土木課）の路盤検査を受けてから舗装する。			

工事件名			
千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間 配水小管布設替工事			
契約番号	4水経契第10号		
日時	令和○年○月○日（○曜日） 午後○時○分から午後○時○分まで		
場所	○○○○区役所 ○○会議室		
出席者	水道局	受注者	管理者・企業者
○○支所配水課 ○○ ○○ ○○ ○○	水道建設（株） ○○ ○○ ○○ ○○	○○区役所 ○○ ○○ ○○ ○○	
協議内容			
【土木工事の記載例】			
1 水道工事の概要説明（○○○）			
2 道路復旧についての確認事項			
（1）影響部分のとり方			
別添図のとおり			
（2）舗装先行部分の仮復旧断面			
別添図のとおり			
（3）路盤検査			
本復旧に先立ち道路管理者（○○区役所土木課）の路盤検査を受けてから舗装する。			

現場代理人 土木 一郎

現場代理人 土木 一郎

（注）次ページ以降は、罫線のみの様式を用いること。

（注）次ページ以降は、罫線のみの様式を用いること。

工事週報

課長		課長代理	課長代理	担当者	〇〇		
〇〇年 〇〇月〇〇日(月)		〇〇年 〇〇月〇〇日(金)	〇〇				
契約番号		契約件名					
8 水経契第10号		千代田区神田神保町三丁目2.5番地先から同区九段南一丁目2番地先間 配水小管布設工事					
工種	単位	出来形	累計出来形	工種	単位	出来形	累計出来形
配水小管新設工 φ200	m	26.2	374.3				
配水小管撤去工 φ200	m	26.2	374.3				
連絡工 φ100	箇所	1.0	2.0				
制水弁設置工	箇所	1.0	3.0				
給水栓取付替 栓	栓	3.0	123.0				
水道局記事欄 下水道局立会い							

指示事項・報告	
NO.2路線 保安設備工の整備完了(〇〇日) (指示書NO.1)	
NO.3路線 路面の凹部の補修完了(〇〇日) (指示書NO.1)	
NO.4路線 砕石の飛散整理(〇〇日) (指示書NO.2)	
受注者記事欄	
1 〇〇区〇〇丁目〇〇番地〇〇号から、同番地先 仮復旧箇所の路面復旧につき苦情があり、直ちに 補修し、了解を得た。(〇〇日)	
2 仮復旧 NO.3・NO.4路線	
3 NO.3路線の下水道立会い	
4 給水栓取付替光景 φ25～1 φ40～2	
5 〇月〇日 午後1時から午後3時まで 安全教育を実施	
6 〇月〇日(土) NO.〇路線(休日施工)	

(注) 1 工事進行図を添付すること(実施日ごと)。
2 週間工程表(1週間分の実施結果、及び1週間分の予定)の提出方法は、監督員との協議の上決定するものとし、工事週報への添付は要しない。様式は任意とする。
3 週間工程が変更になった際は、速やかに報告すること。

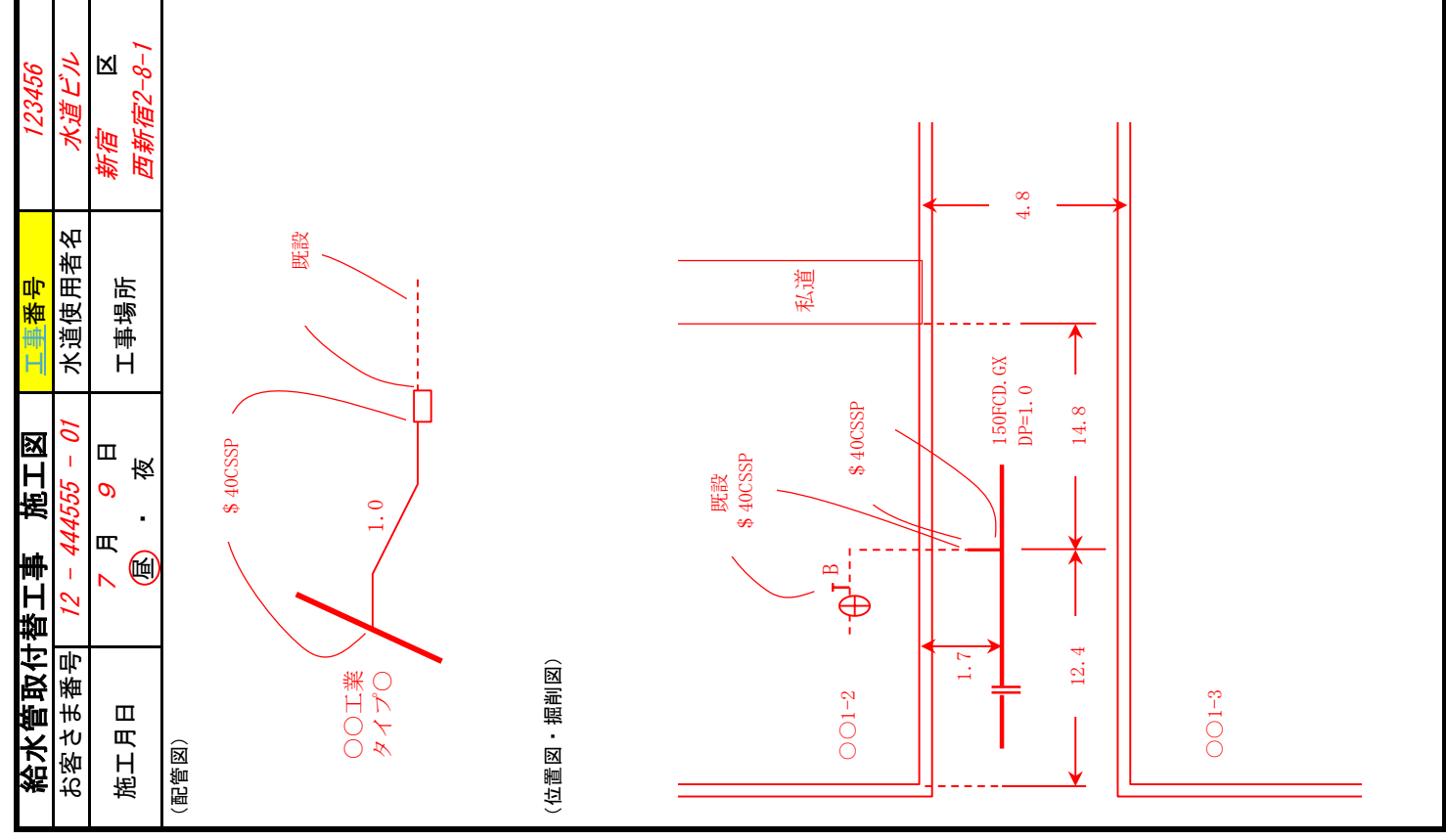
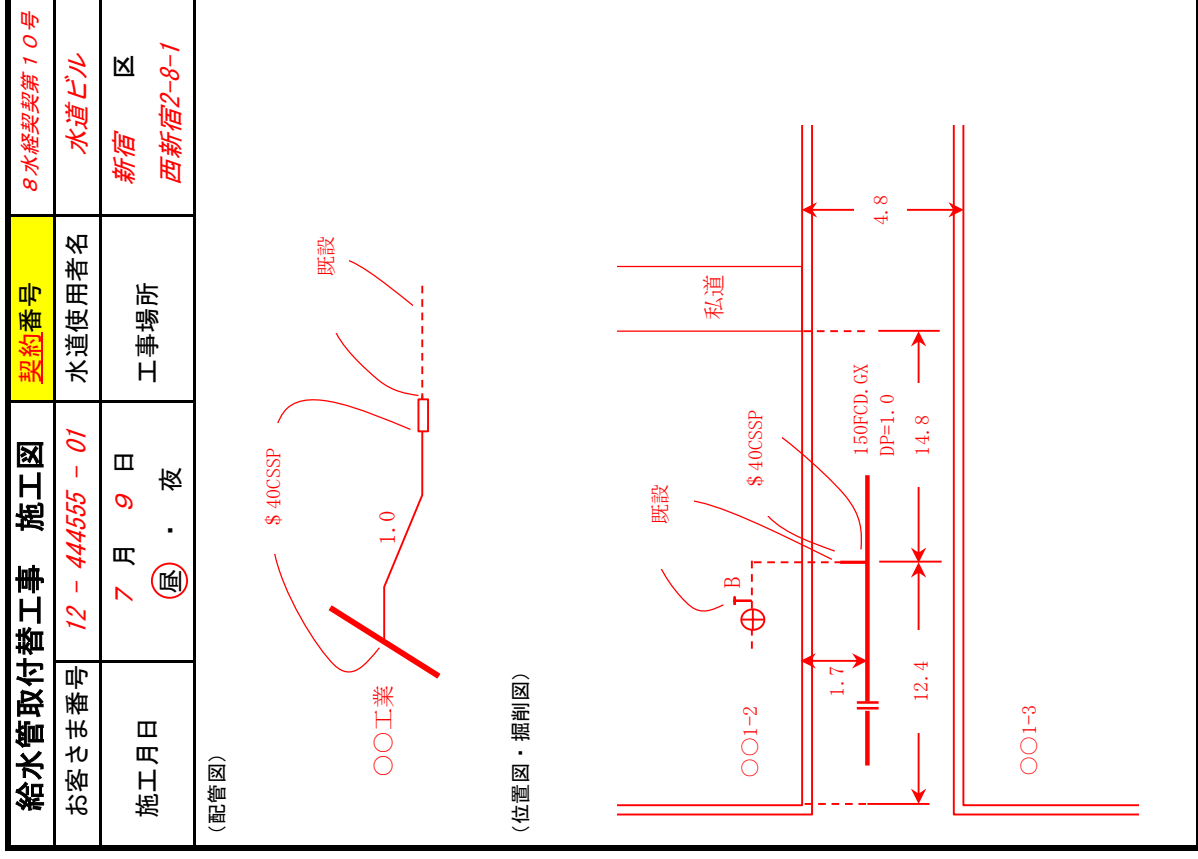
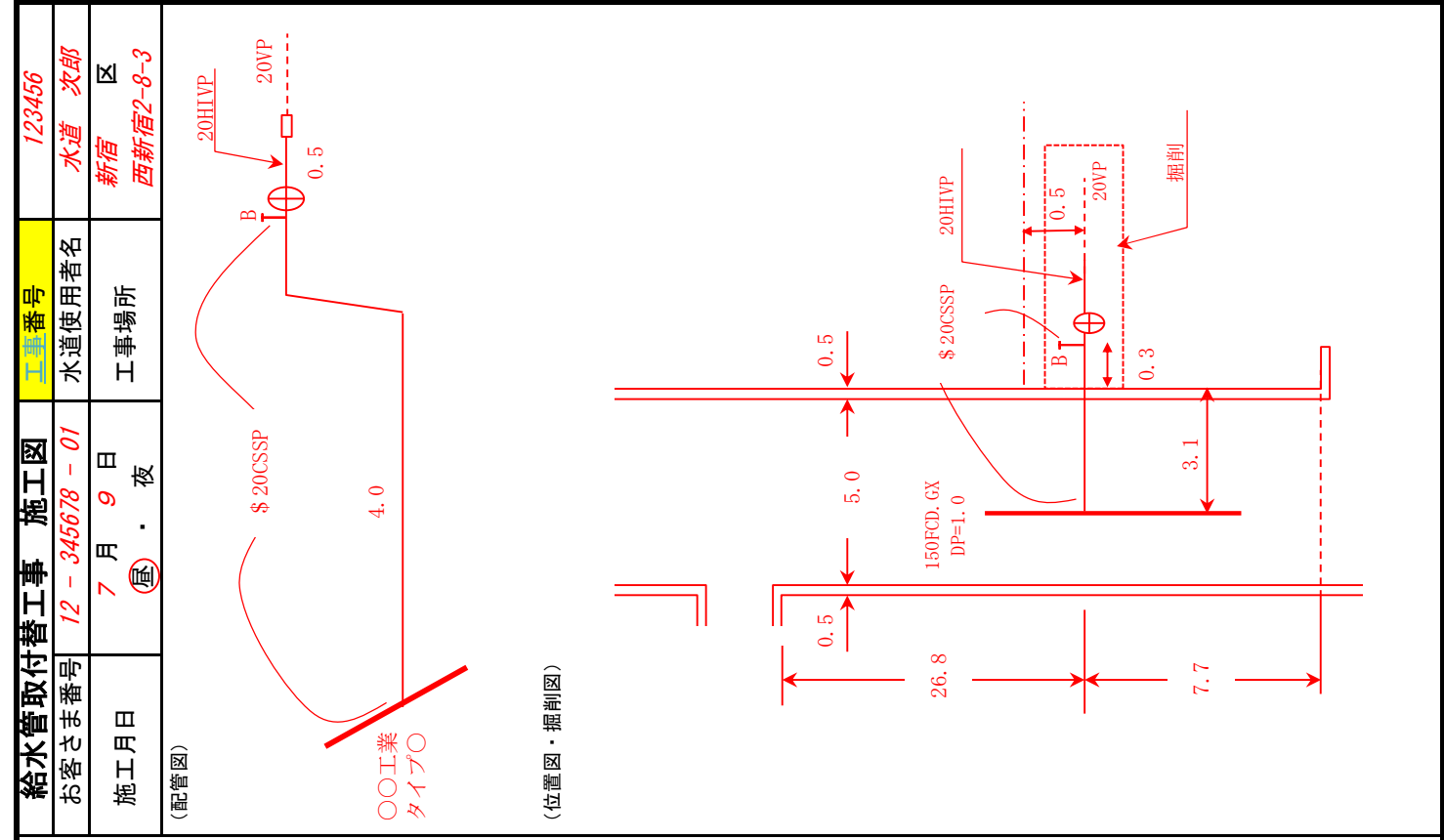
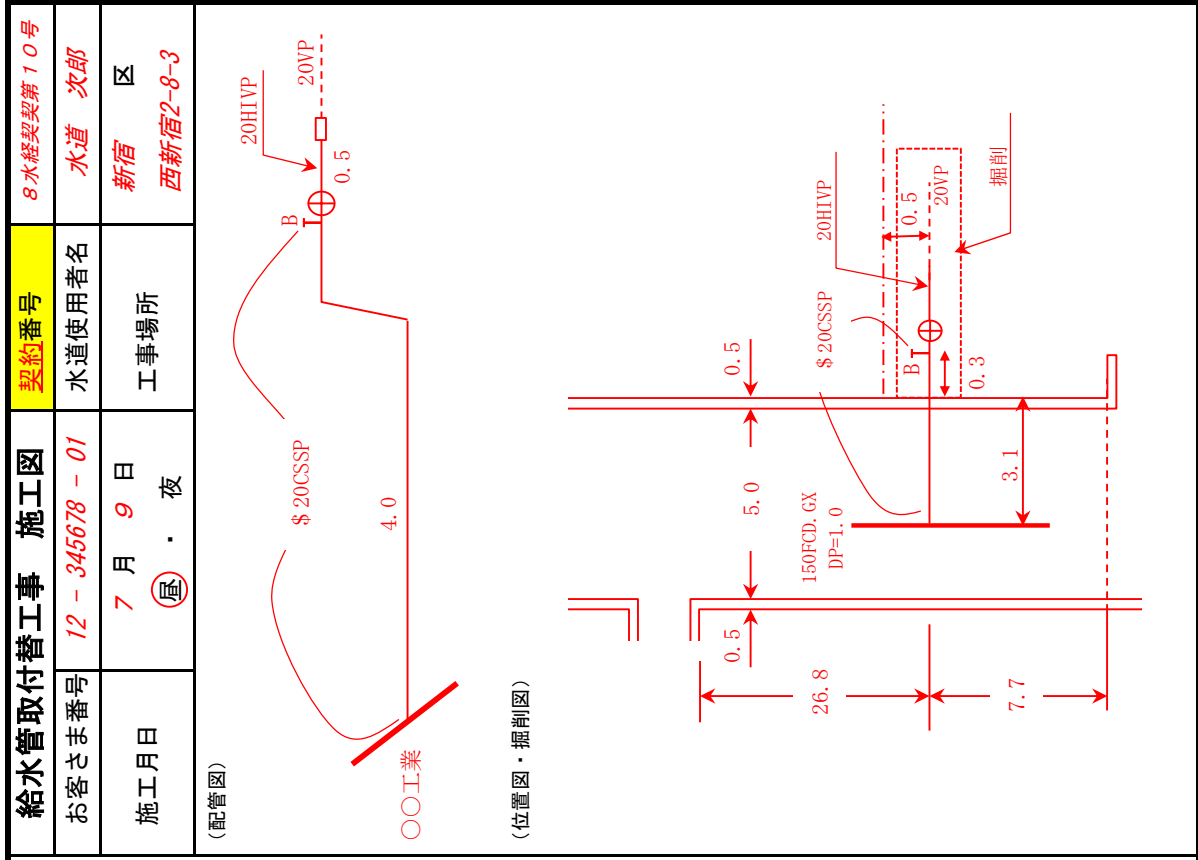
工事週報

課長		課長代理	課長代理	担当者	〇〇		
〇〇年 〇〇月〇〇日(月)		〇〇年 〇〇月〇〇日(金)	〇〇				
工事番号		工事件名					
1 4 0 0 1 0 0		千代田区神田神保町三丁目2.5番地先から同区九段南一丁目2番地先間 配水小管布設工事					
工種	単位	出来形	累計出来形	工種	単位	出来形	累計出来形
配水小管新設工 φ200	m	26.2	374.3				
配水小管撤去工 φ200	m	26.2	374.3				
連絡工 φ100	箇所	1.0	2.0				
制水弁設置工	箇所	1.0	3.0				
給水栓取付替 栓	栓	3.0	123.0				
水道局記事欄 下水道局立会い							

指示事項・報告	
NO.2路線 保安設備工の整備完了(〇〇日) (指示書NO.1)	
NO.3路線 路面の凹部の補修完了(〇〇日) (指示書NO.1)	
NO.4路線 砕石の飛散整理(〇〇日) (指示書NO.2)	
受注者記事欄	
1 〇〇区〇〇丁目〇〇番地〇〇号から、同番地先 仮復旧箇所の路面復旧につき苦情があり、直ちに 補修し、了解を得た。(〇〇日)	
2 仮復旧 NO.3・NO.4路線	
3 NO.3路線の下水道立会い	
4 給水栓取付替光景 φ25～1 φ40～2	
5 〇月〇日 午後1時から午後3時まで 安全教育を実施	

(注) 1 工事進行図を添付すること(実施日ごと)。
2 週間工程表(1週間分の実施結果、及び1週間分の予定)の提出方法は、監督員との協議の上決定するものとし、工事週報への添付は要しない。様式は任意とする。
3 週間工程が変更になった際は、速やかに報告すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。



○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一12

統一12

支給材料 **請求** **受領** **返納** 書 (第1回)

支給材料 **請求** **受領** **返納** 書 (第1回)

(発注者宛) 令和 ○年 ○月 ○日
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

(発注者宛) 令和 ○年 ○月 ○日
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕※

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕※

下記のとおり支給材料を **請求** **受領** **返納** します。

下記のとおり支給材料を **請求** **受領** **返納** します。

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間又は履行期限	記載不要
支給材料	別紙記載のとおり		

文書番号 (工事番号)	記載不要		
契約番号	4水経契第10号		
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額) 記載不要		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
支給材料	別紙記載のとおり		

監理業務受託者	担当者名	
---------	------	--

監理業務受託者	担当者名	
---------	------	--

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____ □

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(注) 請求、受領及び返納のうちいずれかを選択すること。

(注) 請求、受領及び返納のうちいずれかを選択すること。

○財務局により統一様式が改定されました。

支給材料整理簿

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

1 契約件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間
配水小管布設替工事

2 契約番号 8水経契契第10号

(注) 支給材料整理表、支給材料切管整理表を必要に応じ添付すること。

支給材料整理簿

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

1 工事件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間
配水小管布設替工事

2 契約番号 4水経契契第10号

(注) 支給材料整理表、支給材料切管整理表を必要に応じ添付すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

収入
印紙

捨印

承 諾 書

令和 ○年 ○月 ○日

公営企業管理者
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
代表取締役 水 道 太 郎

協議のあった下記の契約変更については、異議なく承諾いたします。

記

- 1 契約件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契第10号
- 3 契約金額
既契約額 ￥193,494,000- (うち消費税額 ￥17,590,363-)
及び地方消費税額
変更契約額 ￥196,822,500- (うち消費税額 ￥17,892,954-)
及び地方消費税額
増 額 ￥3,328,500- (うち消費税額 ￥302,591-)
及び地方消費税額
- 4 工 期
既定工期 着手指定の日から100日間
変更工期 _____
- 5 契約保証金
増 減 額 ￥ _____
- 6 変更内容 別紙のとおり

収入
印紙

捨印

承 諾 書

令和 ○年 ○月 ○日

公営企業管理者
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
代表取締役 水 道 太 郎

協議のあった下記の契約変更については、異議なく承諾いたします。

記

- 1 工事件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契第10号
- 3 契約金額
既契約額 ￥193,494,000- (うち消費税額 ￥14,332,888-)
及び地方消費税額
変更契約額 ￥196,822,500- (うち消費税額 ￥14,579,444-)
及び地方消費税額
増 額 ￥3,328,500- (うち消費税額 ￥246,556-)
及び地方消費税額
- 4 工 期
既定工期 着手指定の日から100日間
変更工期 _____
- 5 契約保証金
増 減 額 ￥ _____
- 6 変更内容 別紙のとおり

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一17

承諾書

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

受注者 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名※ 〕

令和○年○月○日付
ないので承諾します。

第 号による○○○○○○○○○については異議が

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(注) 工事請負契約変更協議の承諾には使用しないこと。

統一17

承諾書

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

受注者 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名※ 〕

令和○年○月○日付
ないので承諾します。

第 号による○○○○○○○○○については異議が

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(注) 工事請負契約変更協議の承諾には使用しないこと。

○財務局により統一様式が改定されました。

工事部分払契約金額請求書 (第1回)

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
登録番号 T○○○○○○○○○○○○

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥60,380,000- (￥5,489,090-) (税率10%)

- 1 **契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契第10号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥17,590,363-)
- 4 今回出来高金額 ￥100,600,500- (自 令和○年○月○日 至 令和○年○月○日)
- 5 累計出来高金額 ￥100,600,500-
- 6 前払金額 ￥58,000,000-
- 7 既部分払金額 ￥0-
- 8 請求金額累計 ￥60,380,000-

注 契約金額及び請求金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
[事務担当者]

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____ □

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 □対面 □電話 □テレビ会議 [確認者氏名]

- (注) 1 前払金がない場合は、前払金額欄を削除すること(請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額)。
- 2 請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額から前払金の額に契約金額に対する出来高部分の割合を乗じて得た額を控除した金額とする。
- 3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
- 5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

工事部分払契約金額請求書 (第1回)

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
登録番号 T○○○○○○○○○○○○

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥60,380,000- (￥5,489,090-) (税率10%)

- 1 **工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契第10号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥17,590,363-)
- 4 今回出来高金額 ￥100,600,500- (自 令和○年○月○日 至 令和○年○月○日)
- 5 累計出来高金額 ￥100,600,500-
- 6 前払金額 ￥58,000,000-
- 7 既部分払金額 ￥0-
- 8 請求金額累計 ￥60,380,000-

注 契約金額及び請求金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
[事務担当者]

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____ □

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 □対面 □電話 □テレビ会議 [確認者氏名]

- (注) 1 前払金がない場合は、前払金額欄を削除すること(請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額)。
- 2 請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額から前払金の額に契約金額に対する出来高部分の割合を乗じて得た額を控除した金額とする。
- 3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
- 5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事部分払契約金額請求書（第2回）

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎※
債主登録番号（受付番号）○○○○○○○
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥39,320,000-（￥3,574,545-）（税率10%）

- 1 **契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契第10号
- 3 契約金額 ￥193,494,000-（￥17,590,363-）
- 4 今回出来高金額 ￥100,600,500-（自 令和○年○月○日 至 令和○年○月○日）
- 5 累計出来高金額 ￥166,152,000-
- 6 前払金額 ￥58,000,000-
- 7 既部分払金額 ￥60,380,000-
- 8 請求金額累計 ￥99,700,000-

注 契約金額及び請求金額の（ ）は、取引に係る消費税及び地方消費税の額（内書き）を示す。

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____ □

（都職員使用欄）押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 □対面 □電話 □テレビ会議 〔確認者氏名〕

- (注) 1 前払金がない場合は、前払金額欄を削除すること（請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額）。
- 2 請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額から前払金の額に契約金額に対する出来高部分の割合を乗じて得た額を控除した金額とする。
- 3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
- 5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

工事部分払契約金額請求書（第2回）

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎※
債主登録番号（受付番号）○○○○○○○
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥39,320,000-（￥3,574,545-）（税率10%）

- 1 **工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契第10号
- 3 契約金額 ￥193,494,000-（￥17,590,363-）
- 4 今回出来高金額 ￥100,600,500-（自 令和○年○月○日 至 令和○年○月○日）
- 5 累計出来高金額 ￥166,152,000-
- 6 前払金額 ￥58,000,000-
- 7 既部分払金額 ￥60,380,000-
- 8 請求金額累計 ￥99,700,000-

注 契約金額及び請求金額の（ ）は、取引に係る消費税及び地方消費税の額（内書き）を示す。

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____ □

（都職員使用欄）押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 □対面 □電話 □テレビ会議 〔確認者氏名〕

- (注) 1 前払金がない場合は、前払金額欄を削除すること（請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額）。
- 2 請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額から前払金の額に契約金額に対する出来高部分の割合を乗じて得た額を控除した金額とする。
- 3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
- 5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一29

統一29

完了届

完了届

令和 ○年 ○月 ○日

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
（法人の場合は名称及び代表者の氏名）

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
（法人の場合は名称及び代表者の氏名）

下記の件について、完了したので届け出ます。

下記の件について、完了したので届け出ます。

契約番号	8水経契第10号
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約金額	¥193,494,000-
契約確定日	令和8年5月9日
工期、履行期間又は履行期限	令和8年10月19日
完了年月日	令和8年10月19日
備考	

契約番号	4水経契第10号
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
契約金額	¥193,494,000-
契約確定日	令和4年5月9日
工期、履行期間又は履行期限	令和4年10月18日
完了年月日	令和4年10月18日
備考	

受付年月日	令和8年10月19日	監 督 員	主事 ○○○ ○○○
検査年月日	令和○年○月○日	検 査 員	主事 ○○○ ○○○
		契約担当者等 職 氏 名	記載不要

受付年月日	令和4年10月18日	監 督 員	主事 ○○○ ○○○
検査年月日	令和○年○月○日	検 査 員	主事 ○○○ ○○○
		契約担当者等 職 氏 名	主事 ○○○ ○○○

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

注 1 東京都契約事務規則第51条の規定により検査調書を作成する場合は、「検査年月日」、「検査員職氏名」、「契約担当者等職氏名」の各欄を斜線により抹消すること。
2 「監理業務受託者」及び「担当者名」の欄は、該当がない場合は使用しない。

注 1 東京都契約事務規則第51条の規定により検査調書を作成する場合は、「検査年月日」、「検査員職氏名」、「契約担当者等職氏名」の各欄を斜線により抹消すること。
2 「監理業務受託者」及び「担当者名」の欄は、該当がない場合は使用しない。

(注) 1 契約工期前に完了して本様式を提出する場合でも、工期、履行期間又は履行期限欄は契約工期を記入すること。
2 東京都水道局財務規定第285条の規定により検査調書を作成する場合は、「検査年月日」、「検査員職氏名」の各欄を斜線により抹消すること。

(注) 契約工期前に完了して本様式を提出する場合でも、工期、履行期間又は履行期限欄は契約工期を記入すること。

○注記に当局の取扱いを追記しました。

工事完成契約金額請求書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥35,794,000- (￥3,254,000-) (税率10%)

- 1 契約件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契第10号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥17,590,363-)
- 4 前払金額 ￥58,000,000- (中間前払金含む。)
- 5 部分払金額 ￥99,700,000-
- 6 請求金額累計 ￥135,494,000-

注 契約金額及び請求金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	-------	--	---------

- (注) 1 前払金額や部分払請求金額がない場合は、「0」を記入すること。
2 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
3 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
4 請求金額累計は、部分払請求金額及び今回請求金額の合計とする。
5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

工事完成契約金額請求書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
登録番号 T○○○○○○○○○○○○○

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥35,794,000- (￥3,254,000-) (税率10%)

- 1 工事件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契第10号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥14,332,888-)
- 4 前払金額 ￥58,000,000- (中間前払金含む。)
- 5 部分払金額 ￥99,700,000-
- 6 請求金額累計 ￥135,494,000-

注 契約金額及び請求金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	-------	--	---------

- (注) 1 前払金額や部分払請求金額がない場合は、「0」を記入すること。
2 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
3 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
4 請求金額累計は、部分払請求金額及び今回請求金額の合計とする。
5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一28

統一28

(出来形管理) 記録の報告書

(出来形管理) 記録の報告書

令和 ○年 ○月 ○日
 (発注者宛)
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿
 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道建設株式会社
 受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 土木 一郎
 下記工事の(出来形管理)記録を報告します。

令和 ○年 ○月 ○日
 (発注者宛)
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿
 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道建設株式会社
 受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 土木 一郎
 下記工事の(出来形管理)記録を報告します。

契約番号	8水経契第10号
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
備考	工種 配水管工事(配水小管) 舗装工事 出来形管理表は、別紙のとおり

文書番号 (契約番号)	4水経契第10号
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
工事場所	記載不要
備考	工種 配水管工事(配水小管) 舗装工事 出来形管理表は、別紙のとおり

監理業務受託者	担当者名
---------	------

監理業務受託者	担当者名
---------	------

- 注 1 この様式は、土木工事出来形管理基準等に基づく材料の試験成績表、出来形の測定結果表等の提出及び絶縁・水圧試験等の報告に使用する。
 2 ()内には、路盤材料の試験、アスファルト混合物の試験、擁壁工の出来形管理、絶縁試験等と記載する。

- 注 1 この様式は、土木工事出来形管理基準等に基づく材料の試験成績表、出来形の測定結果表等の提出及び絶縁・水圧試験等の報告に使用する。
 2 ()内には、路盤材料の試験、アスファルト混合物の試験、擁壁工の出来形管理、絶縁試験等と記載する。

(注) 本様式は、材料・機器試験証明書等の報告にも使用する。

(注) 本様式は、材料・機器試験証明書等の報告にも使用する。

○財務局により統一様式が改定されました。

出来形管理表 (例)

契約番号	8 水経契第10号	工種	管防護工	測定年月日	令和 8年 7月 29日
工事	舗装工事	測定頻度	50mに1箇所	施工管理担当者	水道 二郎
		測定位置	通距	測定者	水道 三郎

通加距離 測定箇所	設計値 (mm)			実測値 (mm)						測定値 (mm)			設計値との差 (mm)			規格値 (mm)	
	t1	t2	t3	h1	h2	h3	h'1	h'2	h'3	t1	t2	t3	1	2	3		
始点部付近	150	150	150	270	250	240	100	100	100	100	170	150	140	+20	0	-10	-25以内
50m付近	150	150	150	250	250	250	100	100	100	100	150	150	150	0	0	0	-25以内
100m付近	150	150	150	240	240	250	100	100	100	100	140	140	150	-10	0	0	-25以内
150m付近	150	150	150	250	250	250	90	100	90	100	160	150	160	+10	0	+10	-25以内
200m付近	150	150	150	250	250	250	100	100	100	100	150	150	150	0	0	0	-25以内
終点部付近	150	150	150	250	250	250	100	100	100	100	150	150	150	0	0	0	-25以内
											平均	150.5			+0.5		-8以内

アスコン25型

略 図

出来形管理表 (例)

工事番号	4 水経契第10号	工種	管防護工	測定年月日	令和 4年 7月 29日
工事	舗装工事	測定頻度	50mに1箇所	施工管理担当者	水道 二郎
		測定位置	通距	測定者	水道 三郎

通加距離 測定箇所	設計値 (mm)			実測値 (mm)						測定値 (mm)			設計値との差 (mm)			規格値 (mm)	
	t1	t2	t3	h1	h2	h3	h'1	h'2	h'3	t1	t2	t3	1	2	3		
始点部付近	150	150	150	270	250	240	100	100	100	100	170	150	140	+20	0	-10	-25以内
50m付近	150	150	150	250	250	250	100	100	100	100	150	150	150	0	0	0	-25以内
100m付近	150	150	150	240	240	250	100	100	100	100	140	140	150	-10	0	0	-25以内
150m付近	150	150	150	250	250	250	90	100	90	100	160	150	160	+10	0	+10	-25以内
200m付近	150	150	150	250	250	250	100	100	100	100	150	150	150	0	0	0	-25以内
終点部付近	150	150	150	250	250	250	100	100	100	100	150	150	150	0	0	0	-25以内
											平均	150.5			+0.5		-8以内

アスコン25型

略 図

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一23

統一23

試験委嘱指定申請書

試験委嘱指定申請書

令和 ○年 ○月 ○日
 (検査員又は監督員) 殿
 受注者 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道建設株式会社
 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 土木 一郎

令和 ○年 ○月 ○日
 (検査員又は監督員) 殿
 受注者 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道建設株式会社
 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 土木 一郎

下記の試料の試験について委嘱機関の指定を申請します。

下記の試料の試験について委嘱機関の指定を申請します。

契約番号	8水経契第10号
件名又は用途	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
試料名	表層固化処理工法の改良体
呼び名(種類)	セメント系固化材(高炉セメント)
産地又は製造者	△△セメント工業(株)
備考	シンウォールサンプリング試料(セメント・コンクリート材令28日)

文書番号 (契約番号)	4水経契第10号
件名又は用途	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
試料名	表層固化処理工法の改良体
呼び名(種類)	セメント系固化材(高炉セメント)
産地又は製造者	△△セメント工業(株)
備考	シンウォールサンプリング試料(セメント・コンクリート材令28日)

試験委嘱指定書

試験委嘱指定書

令和 ○年 ○月 ○日
 (検査員又は監督員) 職氏名 ○○○ ○○○
 上記申請書により申請のあった件について、下記のとおり指定します。

令和 ○年 ○月 ○日
 (検査員又は監督員) 職氏名 ○○○ ○○○
 上記申請書により申請のあった件について、下記のとおり指定します。

試験委嘱機関	(財)○○計量センター		
試験項目	一軸圧縮試験		
成績通知先	東京都水道局○○○○支所 ○○課		
試料数	3検体	試料採取対象数量	100本
採取年月日	令和 ○年 ○月 ○日		
採取場所	千代田区神田神保町三丁目25番地先		
封印者の氏名	○○○ ○○○	電話	03-○○○○-○○○○

試験委嘱機関	(財)○○計量センター		
試験項目	一軸圧縮試験		
成績通知先	東京都水道局○○○○支所 ○○課		
試料数	3検体	試料採取対象数量	100本
採取年月日	令和 ○年 ○月 ○日		
採取場所	千代田区神田神保町三丁目25番地先		
封印者の氏名	○○○ ○○○	電話	03-○○○○-○○○○

(注) この様式は、東京都水道局材料検査実施基準に基づく理化学試験の検査委嘱に用いる。

(注) この様式は、東京都水道局材料検査実施基準に基づく理化学試験の検査委嘱に用いる。

○財務局により統一様式が改定されました。

統一25

統一25

(第1回図書) 承諾申請書

(第1回図書) 承諾申請書

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社

受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕
現場代理人氏名 土木一郎

下記工事について、別添(図書)の承諾を申請します。

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社

受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕
現場代理人氏名 土木一郎

下記工事について、別添(図書)の承諾を申請します。

契約番号	8水経契第10号
------	----------

文書番号(工事番号)	記載不要
契約番号	4水経契第10号

契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
------	---

工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
------	---

契約金額	記載不要
------	------

工事場所	記載不要
------	------

契約確定日	記載不要	工期、履行期間又は履行期限	記載不要
-------	------	---------------	------

契約金額	記載不要 （うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要）		
------	---	--	--

上記の件について承諾します。
現場代理人 殿

令和 ○年 ○月 ○日
(工事主管課長)
東京都水道局○○○○支所
○○課長
氏名 □□□ □□□

上記の件について承諾します。
現場代理人 殿

令和 ○年 ○月 ○日
(工事主管課長)
東京都水道局○○○○支所
○○課長
氏名 □□□ □□□

監理業務受託者	担当者名
---------	------

監理業務受託者	担当者名
---------	------

注 1 この様式は、仕様書等で承諾を義務付けられているものについて使用する。
2 () 内には、制作方法、基礎杭頭部切断、材料等と記載する。
(注) 1 承諾図書が複数ある場合は、別紙に一覧表(様式は任意)を添付すること。

注 1 この様式は、仕様書等で承諾を義務付けられているものについて使用する。
2 () 内には、制作方法、基礎杭頭部切断、材料等と記載する。
(注) 1 承諾図書が複数ある場合は、別紙に一覧表(様式は任意)を添付すること。
2 材料承諾において仕様をJIS等で指定している場合に当該証明書のみで材料の概要が分かるものやWEB上で資料を公開している場合は、URLを記載することでカタログ等の添付は不要とする。

○財務局により統一様式が改定されました。

○東京都土木工事標準仕様書の改定に伴い、配水管工事標準仕様書にJISの取扱を定めるため、記載内容を見直しました。

貸与品借用書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり借用します。

記

- 契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 契約番号 8水経契契第10号
- 借用年月日 令和 ○年 ○月 ○日

4 借用品

品名	品質・形状・寸法	単位	数量	返納期限	備考
ポリタンク	20ℓ	個	10	令和○年○月○日	

返還確認	令和 年 月 日	確認者	
------	----------	-----	--

貸与品借用書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○○支所
○○課長 ○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり借用します。

記

- 工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 契約番号 4水経契契第10号
- 借用年月日 令和 4年 6月20日

4 借用品

品名	品質・形状・寸法	単位	数量	返納期限	備考
ポリタンク	20ℓ	個	10	令和元4年6月28日	

返還確認	令和 年 月 日	確認者	
------	----------	-----	--

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

作業従事者健康診断書（第1回）

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり別紙、（試験（細菌）検査成績通知書）を添えて提出します。

記

1 契約件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間
配水小管布設替工事

2 契約番号 8水経契契第10号

(注) 1 試験（細菌）検査成績通知書の写しを添付すること。
2 ()内は検査機関が作成した書類名を記入すること。

作業従事者健康診断書（第1回）

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり別紙、（試験（細菌）検査成績通知書）を添えて提出します。

記

1 工事件名 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間
配水小管布設替工事

2 契約番号 4水経契契第10号

(注) 1 試験（細菌）検査成績通知書の写しを添付すること。
2 ()内は検査機関が作成した書類名を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一16

統一16

請求・通知
報告・協議 書

請求・通知
報告・協議 書

(発注者宛)

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名※ 〕

下記工事について工事請負契約書の第20条 1項により 請求・通知
報告・協議 します。

(発注者宛)

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名※ 〕

下記工事について工事請負契約書の第20条 1項により 請求・通知
報告・協議 します。

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
請求・通知 報告・協議 内容	<p>【記載例】 〇〇〇〇により、工期内に工事を完了することが不可能なため、△△△日間の工期の延長を請求します。 ※ 契約書第20条1項による請求は、天災等の自己の責めに帰すことができない事由に限る。</p>		

監理業務受託者	担当者名	
---------	------	--

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(注) 契約約款に基づく請求・通知・報告・協議に用いる。

文書番号 (工事番号)	記載不要		
文書番号 (契約番号)	4水経契第10号		
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 〔うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要 〕		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
請求・通知 報告・協議 内容	<p>【記載例】 〇〇〇〇により、工期内に工事を完了することが不可能なため、△△△日間の工期の延長を請求します。 ※ 契約書第20条1項による請求は、天災等の自己の責めに帰すことができない事由に限る。</p>		

監理業務受託者	担当者名	
---------	------	--

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(注) 契約約款に基づく請求・通知・報告・協議に用いる。

○財務局により統一様式が改定されました。

統一26

統一26

協議報告書

令和 ○年 ○月 ○日

(総括監督員又は工事主管課長)
 東京都水道局○○○○支所
 ○○課長 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 受注者 水道建設株式会社
 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 土木 一郎

下記の工事について配水管工事標準仕様書○.○.○に基づき **協議報告** します。

契約番号	8水経契第10号
------	----------

契約件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
------	--

協議報告

【記載例】
 工事用機械器具等において、排出対策型建設機械の使用が指定されているが、本工事では、○○○○○で△△△△△△△△のため、使用することが難しいと考えられるので、従来の建設機械の使用について協議します。

監理業務受託者	担当者名
---------	------

(注) 仕様書の本文中に監督員と協議することとなっているものに用いる。

文書番号 (工事番号)	記載不要
----------------	------

協議報告書

令和 ○年 ○月 ○日

(総括監督員又は工事主管課長)
 東京都水道局○○○○支所
 ○○課長 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 受注者 水道建設株式会社
 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 土木 一郎

下記の工事について配水管工事標準仕様書○.○.○に基づき **協議報告** します。

文書番号 (契約番号)	4水経契第10号
----------------	----------

工事件名	千代田区神田神保町三丁目2番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
------	--

工事場所	記載不要
------	------

協議報告

【記載例】
 工事用機械器具等において、排出対策型建設機械の使用が指定されているが、本工事では、○○○○○で△△△△△△△△のため、使用することが難しいと考えられるので、従来の建設機械の使用について協議します。

監理業務受託者	担当者名
---------	------

(注) 仕様書の本文中に監督員と協議することとなっているものに用いる。

○財務局により統一様式が改定されました。

統一22

統一22

基本計画書

基本計画書

令和 ○年 ○月 ○日

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名)
現場代理人氏名 土木 一郎

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名)
現場代理人氏名 土木 一郎

下記工事について別添基本計画書を提出します。

下記工事について別添基本計画書を提出します。

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要

文書番号 (工事番号)	記載不要		
契約番号	4水経契第10号		
工事件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

注 この様式は、施工計画書のほか変更施工計画書、溶接工の名簿、警戒宣言に伴う緊急時対策計画書等の書類の提出にも使用する。

注 この様式は、施工計画書のほか変更施工計画書、溶接工の名簿、警戒宣言に伴う緊急時対策計画書等の書類の提出にも使用する。

○財務局により統一様式が改定されました。

第4号様式

第4号様式

改善報告書

改善報告書

(総括監督員又は監督員)

東京都水道局〇〇〇〇支所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(現場代理人)
水道建設株式会社
土木 一郎

(総括監督員又は監督員)

東京都水道局〇〇〇〇支所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(現場代理人)
水道建設株式会社
土木 一郎

契約番号	8水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	¥193,494,000-		
契約確定日	令和 8年 5月 25日	工期、履行期間 又は履行期限	令和 8年10月19日

契約番号	4水経契第10号		
契約件名	千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事		
契約金額	¥193,494,000.-		
契約確定日	令和 4年 5月 9日	工期	令和 4年10月18日

令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付された改善〇〇書について、下記のとおり改善したので報告します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付された改善〇〇書について、下記のとおり改善したので報告します。

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この改善報告書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この改善報告書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

事故発生報告書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり事故が発生しましたので報告します。

記

- 1 **契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契契第10号
- 3 発生日時 令和 8年 6月 3日 15時40分頃（天気 曇り）
- 4 発生場所 千代田区神田神保町三丁目25番地先(○○商店前)
- 5 事故原因及び内容
【記載例】
埋戻し作業中、土留支保工を取り外したところ、前夜来の雨により地盤がゆるんでいたため、隣接のブロック塀の一部が沈下した。
- 6 措置状況
【記載例】
直ちに、支保工を施し、土留めを撤去しないで埋戻しを先行し、沈下が進行しないよう措置した。被害者宅と話し合った結果、原形復旧することで了解を得たが、沈下部分を補強するため薬液注入（CB）を行う。

(注) 必要に応じて略図及び写真を添付すること。

事故発生報告書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり事故が発生しましたので報告します。

記

- 1 **工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契契第10号
- 3 発生日時 令和 4年 6月 3日 15時40分頃（天気 曇り）
- 4 発生場所 千代田区神田神保町三丁目25番地先(○○商店前)
- 5 事故原因及び内容
【記載例】
埋戻し作業中、土留支保工を取り外したところ、前夜来の雨により地盤がゆるんでいたため、隣接のブロック塀の一部が沈下した。
- 6 措置状況
【記載例】
直ちに、支保工を施し、土留めを撤去しないで埋戻しを先行し、沈下が進行しないよう措置した。被害者宅と話し合った結果、原形復旧することで了解を得たが、沈下部分を補強するため薬液注入（CB）を行う。

(注) 必要に応じて略図及び写真を添付すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

再 検 査 申 請 書

令和 8年10月28日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎

下記の工事について、令和 8年10月25日検査の結果、手直し（補修・取替）の指示がありました。令和 8年10月30日に完了しましたので、再検査を申請します。

記

1 **契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事

2 **契約番号** 8水経契契第10号

3 **契約確定日** 令和 8年 5月 25日

（注）完成検査の結果、手直し指示を受けた場合提出すること。

再 検 査 申 請 書

令和 4年10月28日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
代表取締役 水道太郎

下記の工事について、令和 4年10月25日検査の結果、手直し（補修・取替）の指示がありました。令和 4年10月30日に完了しましたので、再検査を申請します。

記

1 **工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事

2 **工事番号** 第1-400-100号

3 **契約番号** 4水経契契第10号

4 **契約年月日** 令和 4年 5月 9日

（注）完成検査の結果、手直し指示を受けた場合提出すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

水管橋台帳報告書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり報告します。

記

- 1 **契約件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 8水経契契第10号
- 3 水管橋台帳 別紙のとおり

水管橋台帳報告書

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
現場代理人 土木 一郎

下記のとおり報告します。

記

- 1 **工事件名** 千代田区神田神保町三丁目25番地先から同区九段南一丁目2番地先間配水小管布設替工事
- 2 契約番号 4水経契契第10号
- 3 水管橋台帳 別紙のとおり

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

水道工書用書類・様式の記載例集 (R8.4 改定)	水道工書用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む	改定の要旨
<p>第5章 計画書等作成要領</p> <p>第1 工事完成図</p> <p>1 適用 (1) この要領は、配水管及び附属構造物を新設又は撤去する工事の受注者が、当局に提出する工事完成図についての基準を定める。 (2) 作図一般、記号、線の一般的用法その他この要領に定めのないものは、JISA0101(土木製図通則)、JIS Z 8310 から18まで(製図総則ほか)、土木学会「土木製図基準」その他関係規格、規定による。</p> <p>2 完成図の提出 (1) 完成図は電子データ及び紙面により提出することとし、大きさ、部数等の詳細は監督員の指示による。 上記には、検査用として平面図を着色した完成図一式をA1印刷したもの、マッピング更新用として平面図を着色した完成図一式の電子データ(PDF形式)、マッピングファイリング用として完成図一式の電子データ(PDF形式)を含む。 電子データは、「配水管工事標準仕様書 附則9」を参照すること。 着色については、7の(9)を参照すること。</p> (2) 完成図の電子データは、地形図、水道管、各埋設企業等の種類に応じてレイヤーを分けることとし、原則として下記に記すアからエまでの全てのファイル形式により提出すること。 <p>ア DWG 印刷時のペン設定ファイル(CTB、STB)も併せて提出すること。 また、DWG以外のCADデータ形式(オリジナルCAD)の場合は、オリジナルCADをDWG変換したデータ形式とする。</p> <p>イ オリジナルCAD 受注した業務の図面の作成に使用したDWG以外のCADデータ形式とする。ただし、オリジナルCADがDWGの場合は不要とする。 また、そのCADデータを他の端末で使用するために必要なファイルを添付すること。</p> <p>ウ SXF DWG又はオリジナルCADをSXFに変換したデータとする。形式は図面の特性により、STEP/AP202に準拠したP21形式又はP2Z形式とする。</p> <p>エ PDF DWG又はオリジナルCADのレイヤーを保持したPDFに変換したデータとする。PDFデータは、図面の大きさをJIS P 0138(紙加工仕上寸法)のうちA1、画質を600dpi以上、向きを正対とし、データ形式を変換する際に縮尺が正しく反映されていることを確認すること。</p> <p>3 完成図の大きさ及び仕様 (1) 完成図の大きさは、図面紙の仕上寸法でJIS P 0138(紙加工仕上寸法)のうち、A1、A2及びA3の3種類とする。(表-1、図-1参照) (2) 印刷した完成図の紙質は、良質、普通紙等とし、監督員に確認する。 (3) 路線平面図、縦断面図等規定の大きさと作図できない場合は、A1判に分割して作成し、その接続表示を明確にすること。 (4) 同一工事で工事場所が2か所以上を含むものは、それぞれ1か所ごとに一葉ずつ分けて作成すること。</p>	<p>第5章 計画書等作成要領</p> <p>第1 工事完成図</p> <p>1 適用 (1) この要領は、配水管及び附属構造物を新設又は撤去する工事の受注者が、当局に提出する工事完成図についての基準を定める。 (2) 作図一般、記号、線の一般的用法その他この要領に定めのないものは、JIS A0101(土木製図通則)、JIS Z 8310 から18まで(製図総則ほか)、土木学会「土木製図基準」その他関係規格、規定による。</p> <p>2 完成図の提出 (1) 完成図は電子データ(「配水管工事標準仕様書 附則9」を参照)により当局に提出し、印刷した完成図(折りたたまないもの及び折りたたんだもの)の部数については、監督員の指示によること。(着色については、7の(9)を参照)</p> (2) 完成図の電子データは、原則として下記に示すア～エ全てのファイル形式により提出すること。 <p>ア DWG 印刷時のペン設定ファイル(CTB、STB)も併せて提出すること。 また、DWG以外のCADデータ形式(オリジナルCAD)の場合は、オリジナルCADをDWG変換したデータ形式とする。</p> <p>イ オリジナルCAD 受注した業務の図面の作成に使用したDWG以外のCADデータ形式とする。ただし、オリジナルCADがDWGの場合は不要とする。 また、そのCADデータを他の端末で使用するために必要なファイルを添付すること。</p> <p>ウ SXF DWG又はオリジナルCADをSXF変換したデータとする。形式は図面の特性により、STEP/AP202に準拠したP21形式またはP2Z形式とする。</p> <p>エ PDF DWG又はオリジナルCADをPDF変換したデータ形式とする。</p> <p>3 完成図の大きさ及び仕様 (1) 完成図の大きさは、図面紙の仕上寸法でJIS P 0138(紙加工仕上寸法)のうち、A1、A2及びA3の3種類とする。(表-1、図-1参照) (2) 印刷した完成図の紙質は、良質、普通紙等とし、監督員に確認する。 (3) 路線平面図、縦断面図等規定の大きさと作図できない場合は、A1判に分割して作成し、その接続表示を明確にすること。 (4) 同一工事で工事場所が2か所以上を含むものは、それぞれ1箇所ごとに一葉ずつ分けて作成すること。</p>	<p>○完成図の提出に関して、検査用及びマッピング用について明記しました。</p> <p>○電子データのレイヤー分けについて追記しました。</p> <p>○PDFは、レイヤーを保持するよう明記しました。</p>

水道工書用書類・様式の記載例集 (R8.4改定)	水道工書用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む	改定の要旨
<p>(5) 完成図のファイル名については、下記ファイル名例に示すように完成年度及び工事番号又は指示番号を含めること。</p> <p>(工事完成図ファイル名例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年度完成工事(工事番号9999999)の場合 【25-9999999】配水工事完成図 ・2025年度完成工事(指示番号99999)着色平面図を含む場合 【25-99999】配水工事完成図(着色) <p>7作図上の注意</p> <p>(9) 検査用及びマッピング更新用として完成図の平面図を着色する場合は、次のとおりとする。なお、弁室等の構造物は、構造物の名称を示す旗揚げについても着色すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 新設の管及び構造物は赤色 イ 撤去の管及び構造物は黄色 ウ 既設管は着色しない エ 使用廃止の管及び構造物は緑色 <p>(10) 異形管類を引出線により表示する場合は次のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> FCD.U 曲管 φ2000×11° 1/4 - 1 (平面防護) FCD.K 排水T字管 φ1500×300 - 1 FC.C 二受T字管 φ100×100 - 1 (撤去) 双口消火栓 φ100 - 1 区画量水器 φ200 - 1 	<p>(5) PDFデータについては、マッピング取込み用として活用するため、色は白黒、図面の大きさをJIS P 0138(紙加工仕上寸法)のうちA1、画質を600dpi以上、向きを正対とし、データ形式を変換する際に縮尺が正しく反映されていることを確認すること。</p> <p>なお、完成図のファイル名については、下記ファイル名例に示すように完成年度及び工事番号を含めること。</p> <p>(工事完成図ファイル名例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年度完成工事(工事番号9999999)の場合 【25-9999999】完成図 【25-9999999】平面図1、【25-9999999】平面図2、【25-9999999】断面図 <p>7作図上の注意</p> <p>(9) 印刷した完成図に着色する場合は、次のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 新設管は赤色 イ 撤去管は黄色 ウ 既設管は着色しない エ 使用廃止管は緑色 <p>(10) 異形管類を引出線により表示する場合は次のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> FCD.U 曲管 φ2000×11° 1/4 - 1 (平面防護) FCD.K 排水T字管 φ1500×300 - 1 FC.C 二受T字管 φ100×100 - 1 (撤去) 双口消火栓 φ100 - 1 	<p>○ファイル名を見直しました。</p> <p>○検査用及びマッピング更新用の着色について追記しました。</p>

水道工事用書類・様式の記載例集 (R8.4 改定)	水道工事用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む	改定の要旨
<p>第4 継手チェックシート</p> <p>継手チェックシートは、紙面又は電子により監督員に提出すること。 なお、次にない継ぎ手形式についても、「日本ダクタイル鉄管協会」発行の接合要領書を参考に作成すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 GX形継手チェックシート 2 GX形継手溝切チェックシート 3 NS形継手チェックシート 4 NS形継手溝切チェックシート 5 PN形継手チェックシート 6 フランジ形継手チェックシート 	<p>第4 継手チェックシート</p> <p>継手チェックシートは、紙面又は電子により監督員に提出すること。 なお、次にない継ぎ手形式についても、「日本ダクタイル鉄管協会」発行の接合要領書を参考に作成すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 GX形継手チェックシート 2 NS形継手チェックシート 3 S形継手チェックシート 4 PN形継手チェックシート 5 NS形継手溝切チェックシート 6 S形継手溝切チェックシート 	<p>○見出しに「GX形継手溝切チェックシート」、「フランジ継手チェックシート」を追加しました。</p> <p>また、「S形継手チェックシート」、「S形継手溝切チェックシート」を削除しました。</p>

チェックシート

G X形継手チェックシート(直管・P-Link)(呼び径75~400)

契約件名		呼 び 径		図 面 No.																			
1 直管		b寸法の合格範囲		2																			
		<table border="1"> <tr><th>呼び径</th><th>合格範囲(mm)</th></tr> <tr><td>75</td><td>8~18</td></tr> <tr><td>100</td><td>8~18</td></tr> <tr><td>150</td><td>11~21</td></tr> <tr><td>200</td><td>11~21</td></tr> <tr><td>250</td><td>11~21</td></tr> <tr><td>300</td><td>14~24</td></tr> <tr><td>350</td><td>14~25</td></tr> <tr><td>400</td><td>14~25</td></tr> </table>		呼び径	合格範囲(mm)	75	8~18	100	8~18	150	11~21	200	11~21	250	11~21	300	14~24	350	14~25	400	14~25		
呼び径	合格範囲(mm)																						
75	8~18																						
100	8~18																						
150	11~21																						
200	11~21																						
250	11~21																						
300	14~24																						
350	14~25																						
400	14~25																						
3 P-Link		4		5																			
		<table border="1"> <tr><th>呼び径</th><th>合格範囲(mm)</th></tr> <tr><td>75</td><td>54~63</td></tr> <tr><td>100</td><td>57~66</td></tr> <tr><td>150</td><td>57~66</td></tr> <tr><td>200</td><td>63~72</td></tr> <tr><td>250</td><td>63~72</td></tr> <tr><td>300</td><td>70~80</td></tr> </table>		呼び径	合格範囲(mm)	75	54~63	100	57~66	150	57~66	200	63~72	250	63~72	300	70~80						
呼び径	合格範囲(mm)																						
75	54~63																						
100	57~66																						
150	57~66																						
200	63~72																						
250	63~72																						
300	70~80																						
6		6		6																			
継手 No.		略図/ラケ																					
挿し口突部の有無				—																			
清掃・異物の除去				—																			
ライナの位置確認(d部)※1				5 6																			
受口溝(ロッキング)の確認				—																			
挿し口の挿入量の明示				4 5																			
爪、押しボルトの確認(P-Link)				—																			
滑 剤				—																			
マーキング(白線)位置の確認※2				4 5																			
挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離の確認(異形管挿し口)※3				6																			
マーキング(白線)の明示(異形管挿し口)※4				6																			
受口端面～ゴム輪間隔(b)※5		全周チェック		1 3																			
受口端面～白線間隔(a)注		① ③ ⑤ ⑦		2 4																			
押しボルト		本数 トルク確認		4																			
判 定				—																			
備 考				—																			
施 工 日		受 注 者 名		現 場 代 理 人																			
令 和 年 月 日				配 管 工																			

判定基準

- ※1 ライナが受口奥部に当たっていることを確認する。
- ※2 接合直後にマーキング(白線)位置が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認する。
- ※3 挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離が全周にわたり10mm以下であるか確認する。
- ※4 挿し口外周へ受口端面位置の白線を表示したか確認する。
- ※5 受口端面～ゴム輪間隔(b)が表に示す合格範囲内であること。また、曲げ接合してチェックゲージがゴム輪位置まで挿入できない場合は、チェックできなかったことを記載する。

注) P-Linkの場合は受口端面からの直部長さ4a寸法を記入する。

チェックシート

G X形 直管・P-Link チェックシート(呼び径75~400)

工事件名		呼 び 径		図 面 No.																			
1 直管		b寸法の合格範囲		2																			
		<table border="1"> <tr><th>呼び径</th><th>合格範囲(mm)</th></tr> <tr><td>75</td><td>8~18</td></tr> <tr><td>100</td><td>8~18</td></tr> <tr><td>150</td><td>11~21</td></tr> <tr><td>200</td><td>11~21</td></tr> <tr><td>250</td><td>11~21</td></tr> <tr><td>300</td><td>14~24</td></tr> <tr><td>350</td><td>14~25</td></tr> <tr><td>400</td><td>14~25</td></tr> </table>		呼び径	合格範囲(mm)	75	8~18	100	8~18	150	11~21	200	11~21	250	11~21	300	14~24	350	14~25	400	14~25		
呼び径	合格範囲(mm)																						
75	8~18																						
100	8~18																						
150	11~21																						
200	11~21																						
250	11~21																						
300	14~24																						
350	14~25																						
400	14~25																						
3 P-Link		4		5																			
		<table border="1"> <tr><th>呼び径</th><th>合格範囲(mm)</th></tr> <tr><td>75</td><td>54~63</td></tr> <tr><td>100</td><td>57~66</td></tr> <tr><td>150</td><td>57~66</td></tr> <tr><td>200</td><td>63~72</td></tr> <tr><td>250</td><td>63~72</td></tr> <tr><td>300</td><td>70~80</td></tr> </table>		呼び径	合格範囲(mm)	75	54~63	100	57~66	150	57~66	200	63~72	250	63~72	300	70~80						
呼び径	合格範囲(mm)																						
75	54~63																						
100	57~66																						
150	57~66																						
200	63~72																						
250	63~72																						
300	70~80																						
6		6		6																			
継手 No.		略図/ラケ																					
挿し口突部の有無				—																			
清 掃				—																			
滑 剤				—																			
挿し口の挿入量の明示				4 5																			
受口溝(ロッキング)の確認				—																			
爪、押しボルトの確認(P-Link)				—																			
挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離の確認(異形管挿し口)※1				6																			
マーキング(白線)の明示(異形管挿し口)※2				6																			
受口端面～ゴム輪間隔(b)※3		全周チェック		1 3																			
受口端面～白線間隔(a)注		① ③ ⑤ ⑦		2 4																			
押しボルト		本数 トルク確認		4																			
ライナの位置確認(d部)※4				5 6																			
マーキング(白線)位置の確認※5				4 5																			
判 定				—																			
備 考				—																			
施 工 日		受 注 者 名		現 場 代 理 人																			
令 和 年 月 日				配 管 工																			

判定基準

- ※1 挿入目安線(赤線)と受口端面間距離が全周にわたり10mm以下であるか確認する。
- ※2 挿し口外周へ受口端面位置の白線を表示したか確認する。
- ※3 受口端面～ゴム輪間隔(b)が表に示す合格範囲内であること。また、曲げ接合してチェックゲージがゴム輪位置まで挿入できない場合は、チェックできなかったことを記載する。
- ※4 ライナが受口奥部に当たっていることを確認する。
- ※5 接合直後にマーキング(白線)位置が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認する。

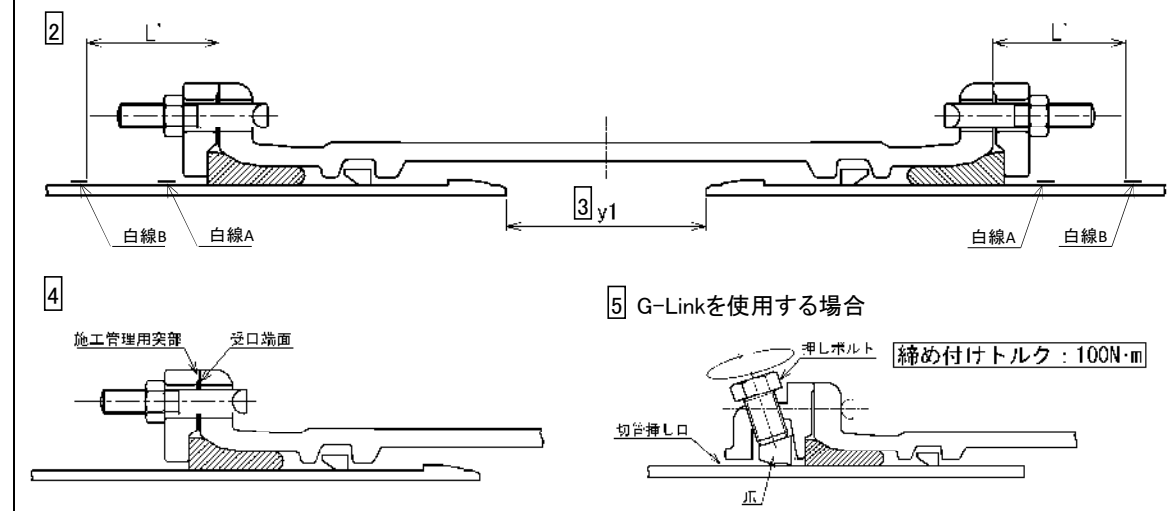
注) P-Linkの場合は受口端面からの直部長さ4a寸法を記入する。

○(一社)日本ダクトイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

チェックシート

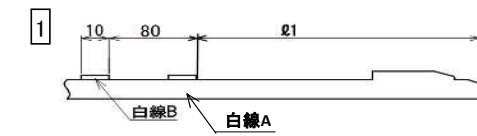
G X形継手 継ぎ輪チェックシート (呼び径75~400)

契約件名		
呼び径	図面 No.	



継手 No.					
略図					
挿し口突部の有無 ^{注1)}					
清掃・異物の除去					
白線A,Bの明示				1	
爪、押ボルトの確認(G-Link)					
ゴム輪、押輪、特殊押輪またはG-Linkの確認					
滑剤					
ロックリング、ストッパの確認					
ストッパの引き抜き					
受口端面～白線の間隔 (L') ^{注2)}	①				2
	③				
	⑤				
	⑦				
両挿し口端の間隔 (y1) ^{注2)}	①				3
	③				
	⑤				
	⑦				
T頭ボルト	本数				4
受口端面～施工管理用突部の隙間 ※	箇所数				4
	隙間ゲージ確認				
押しボルト	本数				5
	トルク確認				
判定					
備考					
施工日	受注者名	現場代理人			
令和 年 月 日		配管工			

呼び径	単位mm
75	240
100	245
150	265
200	275
250	275
300	305
350	315
400	320



(i) 一方から順次配管していく場合

呼び径	単位mm
75	90
100	95
150	110
200	120
250	120
300	135
350	145
400	150

(ii) せめ配管の場合

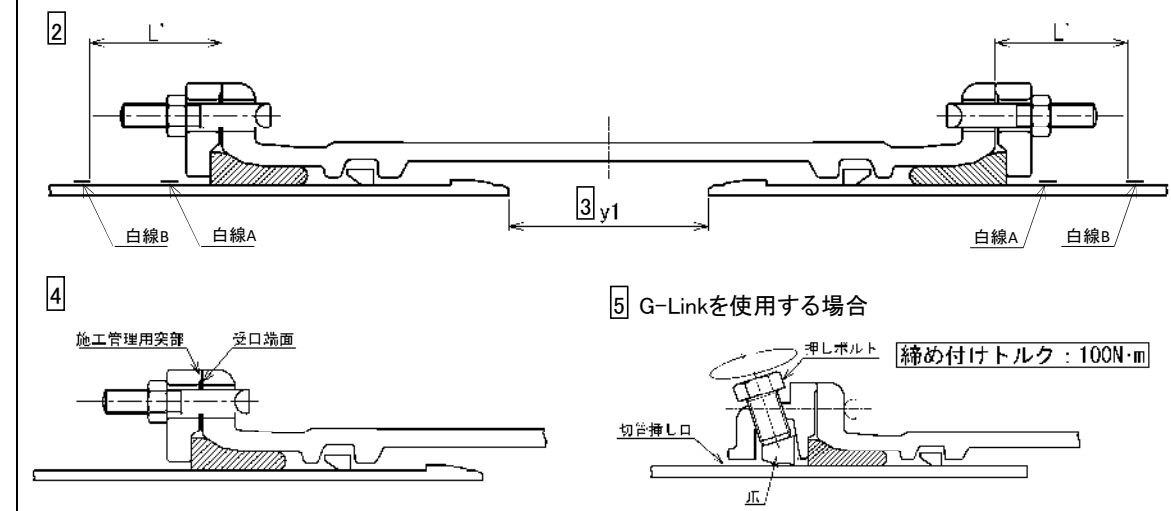
呼び径	単位mm
75	190
100	200
150	240
200	250
250	250
300	300
350	300
400	300

判定基準 ※ 受口端面と押輪、特殊押輪又はG-Linkの施工管理用突部との間に0.5mm以上の隙間がないこと。
 注1) 挿し口突部の無い挿し口を異形管受口と接合する場合は、G-Linkを使用すること。
 注2) 一方から順次配管していく場合にはL'寸法、せめ配管の場合はy1寸法を記入すること。

チェックシート

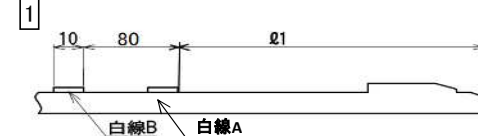
G X形継手 継ぎ輪チェックシート (呼び径75~400)

工事件名		
呼び径	図面 No.	



継手番号					
略図					
挿し口突部の有無 ^{注1)}					
清掃・異物の除去					
滑剤					
白線A,Bの明示				1	
ゴム輪、押輪、特殊押輪またはG-Linkの確認					
爪、押ボルトの確認(G-Link)					
ロックリング、ストッパの確認					
ストッパの引き抜き					
受口端面～白線の間隔 (L') ^{注2)}	①				2
	③				
	⑤				
	⑦				
両挿し口端の間隔 (y1) ^{注2)}	①				3
	③				
	⑤				
	⑦				
T頭ボルト	本数				4
受口端面～施工管理用突部の隙間 ※	箇所数				4
	隙間ゲージ確認				
押しボルト	本数				5
	トルク確認				
判定					
備考					
施工日	受注者名	現場代理人			
令和 年 月 日		配管工			

呼び径	単位mm
75	240
100	245
150	265
200	275
250	275
300	305
350	315
400	320



(i) 一方から順次配管していく場合

呼び径	単位mm
75	90
100	95
150	110
200	120
250	120
300	135
350	145
400	150

(ii) せめ配管の場合

呼び径	単位mm
75	190
100	200
150	240
200	250
250	250
300	300
350	300
400	300

判定基準 ※ 受口端面と押輪、特殊押輪又はG-Linkの施工管理用突部との間に0.5mm以上の隙間がないこと。
 注1) 挿し口突部の無い挿し口を異形管受口と接合する場合は、G-Linkを使用すること。
 注2) 一方から順次配管していく場合にはL'寸法、せめ配管の場合はy1寸法を記入すること。

○(一社)日本ダクタイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

G X形継手チェックシートの記入要領

記入項目	記入要領	留意事項
略図/ライナ	品名(直管、曲管、継ぎ輪、受切、両切、P-Link等)と記載例集の表示記号を記入する。	受口、挿し口の方向及びパイプ名、寸法を確認するため。
清掃・異物の除去	清掃完了でOKと記入する。	異物は全て取り除く。
受口溝(ロックリング)の確認	ロックリング及びロックリングホルダが、所定の位置にセットしてあることを確認し、OKと記入する。	
受口端面～ゴム輪間隔	チェックゲージを受口と挿し口の隙間全周に差込み、入り込み量(b寸法)が合格範囲内であることを確認してから、b寸法を測定し記入する。	1～8の測定値を記入する。b寸法が、合格範囲外の場合は、接合をやり直す。
受口端面～白線間隔	受口端面と白線までの間隔を測定し、記入する。(90mm～150mmで管理)	接合後の胴付間隔を確認する。特に曲げ配管には注意する。

G X形継手チェックシートの記入要領

記入項目	記入要領	留意事項
略 図	品名(直管、曲管、継ぎ輪、受切、両切、P-Link等)と記載例集の表示記号を記入する。	受口、挿し口の方向及びパイプ名、寸法を確認するため。
清 掃	清掃完了でOKと記入する。	異物は全て取り除く。
受口溝の確認	ロックリング及びロックリングホルダが、所定の位置にセットしてあることを確認し、OKと記入する。	
受口端面とゴム輪の間隔	チェックゲージを受口と挿し口の隙間全周に差込み、入り込み量(b寸法)が合格範囲内であることを確認してから、b寸法を測定し記入する。	1～8の測定値を記入する。b寸法が、合格範囲外の場合は、接合をやり直す。
受口端面から白線Bの間隔	受口端面と白線Bまでの間隔を測定し、記入する。(90mm～150mmで管理)	接合後の胴付間隔を確認する。特に曲げ配管には注意する。

○(一社)日本ダクタイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

チェックシート

NS形継手チェックシート (呼び径75~250)

契約件名											
呼び径				図面No.							
直管受口											
継手 No.											
略図											
清掃											
ロッキング・ロッキング心出し用ゴムの確認											
ライナ位置の確認(d部) ^{※1}										3	
挿し口の挿入量の明示(白線)										5 8	
受口端面~ゴム輪最頂部の最大寸法(c)										1 6	
滑剤											
明示した白線位置の確認 ^{※2}										5 8	
薄板ゲージの入り込み量(b) (ゴム輪の位置確認)	全周チェック										
	①										
	②										
	③										
	④									2 7	
	⑤										
	⑥										
	⑦										
受口端面~白線B 間隔(a)	①										
	③									4	
	⑤										
	⑦										
屈曲防止リングの確認 ^{※3}										8	
判定											

新規追加

○ (一社) 日本ダクタイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

チェックシート

NS形継手チェックシート (呼び径300~450)

契約件名										
呼び径										
図面No.										
管 No.										
管の種類										
略図/ライナ										
継手 No.										
清掃										—
ロックリング・ロック心出し用ゴムの確認										3
ライナ位置の確認(d部) ^{※1}										5 9
挿し口の挿入量の明示(白線)										1
受口端面~ゴム輪最頂部の最大寸法(c)										—
滑剤										5 9
明示した白線位置の確認 ^{※2}										—
挿し口の抜け出しチェック (異形管受口) ^{※3}										—
挿入目安線(赤線)と受口端面距離の確認(異形管挿し口) ^{※4}										6
マーキング(白線)の明示 (異形管挿し口) ^{※5}										6
薄板ゲージの入り込み量(b) (ゴム輪の位置確認)	全周チェック									2
	①									
	②									
	③									
	④									
	⑤									
	⑥									
	⑦									
受口端面~白線B 間隔(a)	①									4
	③									
	⑤									
	⑦									
バックアップリングの向き ^{※6}										7
ボルト・ナット	数									—
	トルク(N・m)									—
押輪~受口端面 間隔 ^{※7}	①									9
	③									
	⑤									
	⑦									
ゴム輪の 出入り状態 ^{※8}	①									10
	③									
	⑤									
	⑦									
判定										—

判定基準 受口端面~ゴム輪間隔(b) < 受口端面~ゴム輪最頂部の最大寸法(c)
 ※1 ライナが受口奥部に当たっている事を、4.5mmの隙間ゲージを用いて確認する。
 ※2 接合直後に、明示した白線が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認する。
 ※3 挿し口を異形管受口に挿入し、ストッパを取り外した後、挿し口を上下左右前後に振って抜けにくいことを確認する。
 ※4 挿入目安線(赤線)と受口端面距離が全周にわたり10mm以下であるか確認する。
 ※5 挿し口外周へ受口端面位置の白線を表示したか確認する。
 ※6 バックアップリングの向き : テーパー部は挿し口端面側、切断部は受口内面切欠き部をさけた位置にあること。
 ※7 押輪~受口端面間隔 : 最大値-最小値 ≤ 5mm (同一円周上)。
 ※8 ゴム輪の出入り状況 : 同一円周上にA、C又はA、B、Cが同時に存在しないこと。

新規追加

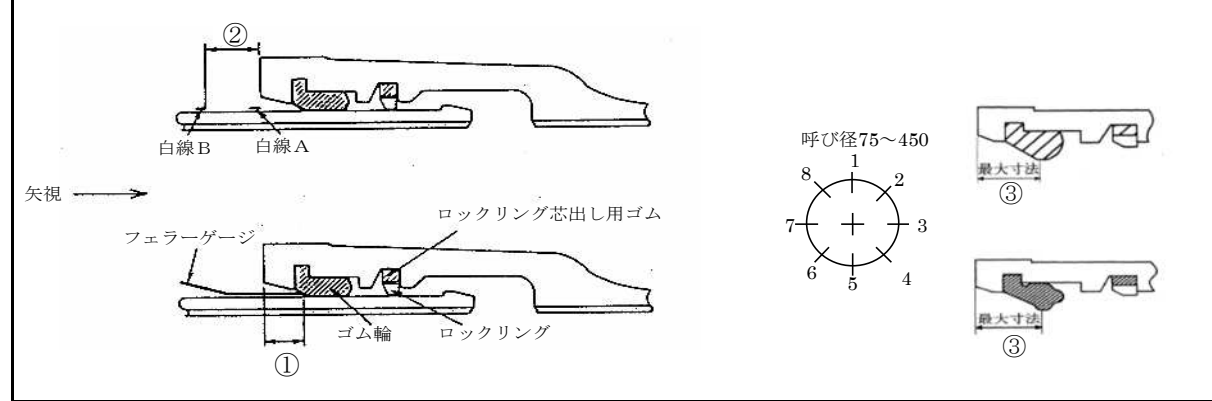
○ (一社) 日本ダクタイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

削除

チェックシート

NS形直管チェックシート (呼び径75~450)

工 事 件 名			
呼 び 径		図面No.	



継 手 番 号	1	2	3	4	5	6	
略 図							

清 掃							
滑 剤 (専 用)							
受 口 溝 の 確 認							
受口端部とゴム輪の最大寸法確認③							

①受口端面と ゴム輪の間隔 (mm) ※フェラーゲージ で全周を確認 する	全周チェック						
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
②受口端面と 白線Bの間隔 (mm)	1						
	3						
	5						
	7						

判 定							
-----	--	--	--	--	--	--	--

備 考
※ 受口端部とゴム輪の間隔①<受口端部とゴム輪の最大寸法③

施 工 日	受 注 者 名	現場代理人
令和 年 月 日		配 水 管 工

○様式の見直しに伴い
削除しました。

チェックシート

NS形直管チェックシート (呼び径500~1000)

契約件名		図面 No.	
呼び径		図面 No.	

挿し口挿入、受挿し間隔調整 ボルト・ナット取付

⑦の最大 - 最小値の許容値
単位mm

呼び径	X
500	31
600	31
700	32
800	32
900	32
1000	33

③バックアップリングの向き、分割部の位置
⑥ゴム輪の出入り状態
②5mmを超える場合 5mm以下 0mm以下

継手 No.							—
略図							
清掃							—
挿入量の確認	①						1
	③						
	⑤						
	⑦						
受挿し隙間の調整							2
バックアップリングの向き、分割部の位置 ^{*1}	(1)						3
	(2)						
滑剤							—
押輪分割部の上下配置							—
ボルト・ナット	数						4
	トルク (N・m)						
押輪～受口間隔 ^{*2}	①						5
	③						
	⑤						
	⑦						
ゴム輪の出入り状態 ^{*3}	①						6
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
	⑦						
	⑧						
白線B～受口間隔 ^{*4}	①						7
	③						
	⑤						
	⑦						
判定							
備考							
施工日	受注者名	現場代理人					
令和 年 月 日	者名	配管工					

判定基準

※1 バックアップリングの向き、分割部の位置
 (1) バックアップリングの羽根部がゴム輪側にあること。
 (2) バックアップリング分割部とロックリング分割部が重ならないこと。

※2 押輪～受口間隔：最大値－最小値≤5mm(同一円周上)

※3 ゴム輪の出入り状態
 (1) 同一円周上にA、C又はA、B、Cが同時に存在しないこと。
 (2) ゴム輪の角部が押輪に乗り上げためくれ状態(右図)が存在しないこと。

※4 白線B～受口間隔：最大値－最小値≤X (X：上表参照)
 (右図は、日本ダクタイル鉄管協会提供)

チェックシート

NS形直管チェックシート (呼び径500~1000)

工事件名		図面 No.	
呼び径		図面 No.	

①バックアップリングの向き、分割部の位置 (ゴム輪の確認8方向)

単位mm

呼び径	X
500	31
600	31
700	32
800	32
900	32
1000	33

④バックアップリングの向き、分割部の位置

継手番号	1	2	3	4	5	6	
略図							
清掃							—
滑剤の塗布							
①バックアップリングの向き、分割部の位置	(1)						
	(2)						
②挿入量確認	上						
	右						
	下						
③押輪～受口間隔	上						
	右						
	下						
④ゴム輪の出入り状態	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
	⑦						
	⑧						
⑤ボルト・ナット	数						
	トルク						
⑥白線B～受口間隔	上						
	右						
	下						
⑦受挿し隙間の調整	判定						
	備考						
施工日	受注者名	現場代理人					
令和 年 月 日	者名	配管工					

判定基準：①バックアップリングの向き、分割部の位置：(1)バックアップリングの羽根部がゴム輪側にあること。
 (2)バックアップリング分割部とロックリング分割部が重ならないこと。

②挿入量の確認：白線Aの中に受口端面があること。

③押輪～受口間隔：最大値－最小値≤5mm(同一円周上)

④ゴム輪の出入り状態：(1)同一円周上にA、C又はA、B、Cが同時に存在しないこと。
 (2)ゴム輪の角部が押輪に乗り上げためくれ状態(右図)が存在しないこと。

⑥白線B～受口間隔：最大値－最小値≤X (X：上表参照)

⑦受挿し隙間の調整：受口端面の内側と挿し口外面の寸法を均等にすること。

(右図は、日本ダクタイル鉄管協会提供)

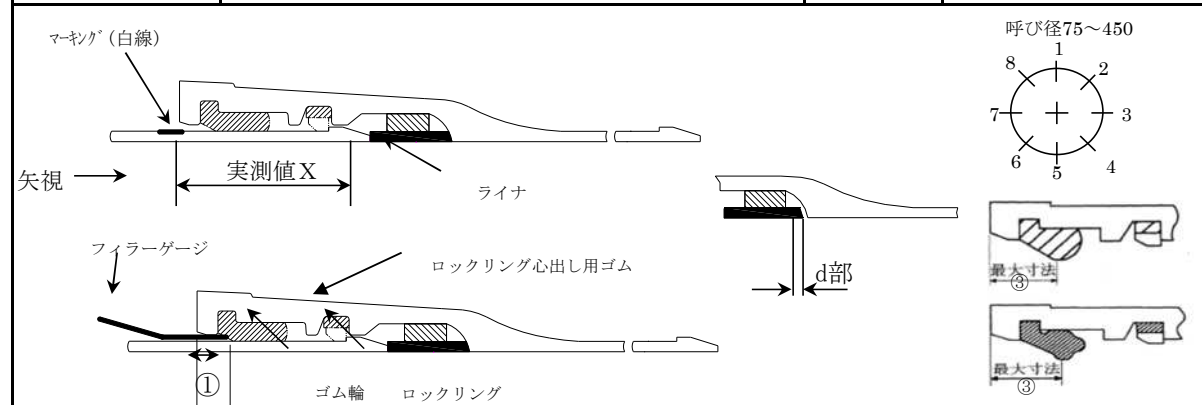
○(一社)日本ダクタイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

削除

チェックシート

NS形継手チェックシート (ライナ使用)

工 事 件 名			
呼 び 径		図面No.	



継 手 番 号	1	2	3	4	5	6	7
略 図							

清 掃							
滑 剤 (専 用)							
受口溝 (ロックリング) の確認							
受口端部とゴム輪の最大寸法確認③							
①受口端面と ゴム輪の間隔 (mm) ※1	全周チェック						
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
8							
ライ位置の確認 (d部) ※2							
マーキング (白線) 位置の確認 ※3							
判 定							

備 考
 ※ 受口端部とゴム輪の間隔① < 受口端部とゴム輪の最大寸法③

施 工 日	受 注 者 名	現場代理人
令和 年 月 日		配 水 管 工

※1 フィラゲージで全周を確認すること。
 ※2 d部は、4.5mmの隙間ゲージを用いて隙間に入らないことを確認すること。
 ※3 接合直後に、マーキング (白線) 位置が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認すること。

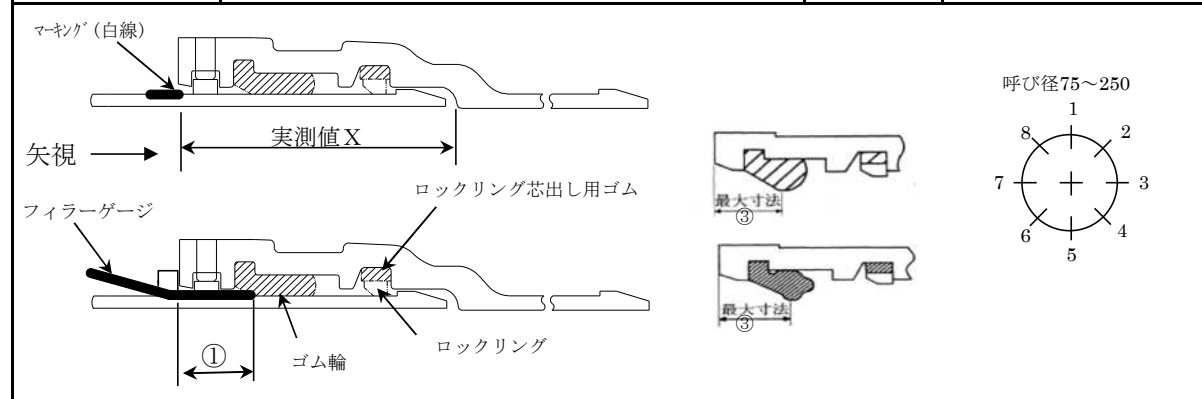
○様式の見直しに伴い
削除しました。

削除

チェックシート

NS形異形管チェックシート (呼び径75~250)

工 事 件 名			
呼 び 径		図面No.	



継手番号	1	2	3	4	5	6	7
略 図							

清 掃							
滑 剤 (専 用)							
受口溝(ロックリング)の確認							
受口端部とゴム輪の最大寸法確認③							
①受口端面と ゴム輪の間隔 (mm) ※1	全周チェック						
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
8							
マキグ (白線) 位置の確認※2							
屈曲防止リングの確認※3							
判 定							

備 考
 ※ 受口端部とゴム輪の間隔① < 受口端部とゴム輪の最大寸法③

施 工 日	受注	現場代理人
令和 年 月 日	者名	配水管工

※1 ファイラージェージで全周を確認すること。
 ※2 接合直後に、マキグ (白線) 位置が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認すること。
 ※3 屈曲防止リングと挿口外面に薄板ゲージが入らないこと。

○様式の見直しに伴い削除しました。

削除

チェックシート

NS形異形管チェックシート (呼び径300~450)

工 事 件 名							
呼 び 径						図面No.	
<p>矢視 →</p> <p>③</p> <p>バックアップリング</p> <p>ロックリング芯出し用ゴム</p> <p>マキング(白線) ②</p> <p>ゴム輪</p> <p>実測値 X</p> <p>ロックリング</p> <p>④ゴム輪の出入状態</p> <p>①バックアップリングの向き ※テーパ部分は挿し口端面側にあるか</p> <p>A B C</p>							
継手番号	1	2	3	4	5	6	7
略 図							
清 掃							
滑 剤 (専 用)							
受口溝(ロックリング)の確認							
①バックアップリングの向き							
②ボルト	数						
	トルク N・m						
③押し輪～受口 間 隔	上						
	右						
	下						
④ゴム輪の 出入状況	左						
	上						
	右						
マキング(白線)位置の確認	下						
	左						
	右						
判 定							
<p>備 考</p> <p>※ 受口端部とゴム輪の間隔①<受口端部とゴム輪の最大寸法③</p>							
施 工 日	受 注 者 名					現場代理人	
令 和 年 月 日						配 水 管 工	

○様式の見直しに伴い削除しました。

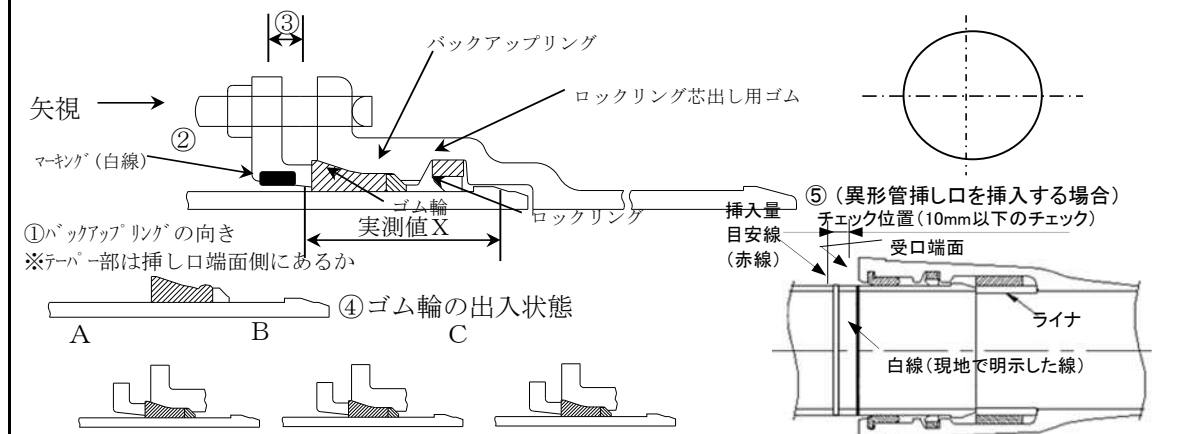
判定基準 接合直後に、マキング(白線)位置が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認すること。
 ③押し輪～受口間隔 最大値-最小値≤5mm
 ④ゴム輪の出入状況 同一円周上にA、C又はA、B、Cが同時に存在しないこと。

削除

チェックシート

NS形異形管チェックシート (呼び径300~450)

工 事 件 名			
呼 び 径		図面No.	



継手番号	1	2	3	4	5	6	7
略 図							

清 掃							
滑 剤 (専 用)							
受口溝(ロックリング)の確認							
①バックアップリングの向き							
②ボルト	数						
	トルク N・m						
③押し輪～受口 間 隔	上						
	右						
	下						
④ゴム輪の 出入状況	左						
	上						
	右						
下							
左							
マーキング(白線)位置の確認							
⑤挿し口の抜け出し チェック (異形管受口)							
⑥挿入量目安線 (赤線) と受口 端面間距離の確認 (異形管挿し口)							
⑦マーキング (白線) の明示 (異形管挿し口)							
判 定							

備 考
 ※ 受口端部とゴム輪の間隔①<受口端部とゴム輪の最大寸法③

施 工 日	受注	現場代理人
令和 年 月 日	者名	配水管工

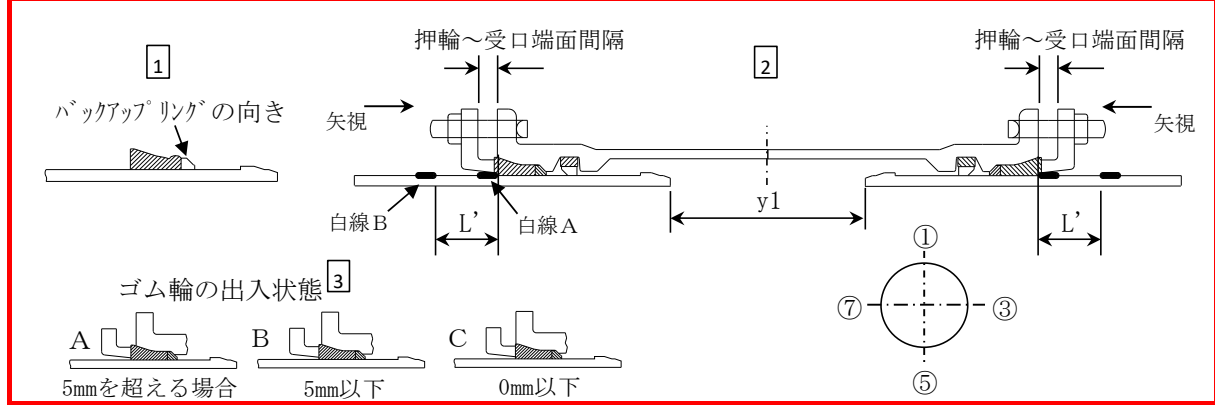
- 判定基準 接合直後に、マーキング(白線)位置が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認すること。
- ③押し輪～受口間隔 最大値-最小値≤5mm
 - ④ゴム輪の出入状況 同一円周上にA、C又はA、B、Cが同時に存在しないこと。
 - ⑤挿し口を異形管受口に挿入し、ストッパを取り外した後、挿し口を上下左右に振って抜けないことを確認する。
 - ⑥挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離が全周にわたり10mm以下であるか確認する。
 - ⑦挿し口外周～受口端面位置の白線を表示したか確認する。

○様式の見直しに伴い
削除しました。

チェックシート

NS形継ぎ輪チェックシート (呼び径75~450)

契約件名 _____
 呼び径 _____ 図面No. _____



継手 No.			
略図			

清掃				
受口溝(ロック)の確認				
バックアップリングの向き※1				1
両挿し口端の間隔 (y1) ※2	①			2
	③			
	⑤			
	⑦			
受口端面~白線Bの間隔 (L') ※3	①			2
	③			
	⑤			
	⑦			
滑剤				
ボルト・ナット	数			
	トキメ(N・m)			
押輪~受口端面間隔※4	①			2
	③			
	⑤			
	⑦			
ゴムの出入り状況※5	①			3
	③			
	⑤			
	⑦			
判定				

備考

1. 白線表示の位置

単位mm

呼び径	≒1
75	165
100	170
150	195
200	195
250	195
300	230
350	240
400	240
450	245

2. 両挿し口端間隔 (y1)

呼び径	y1
75, 100	220
150~250	250
300~450	300

3. 挿し口白線Bと受口端面の間隔 (L')

呼び径	75	100	150~250	300	350・400	450
L'	80	85	100	150	160	165

備考

施工日 _____ 受注者名 _____ 現場代理人 _____
 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 配水管工 _____

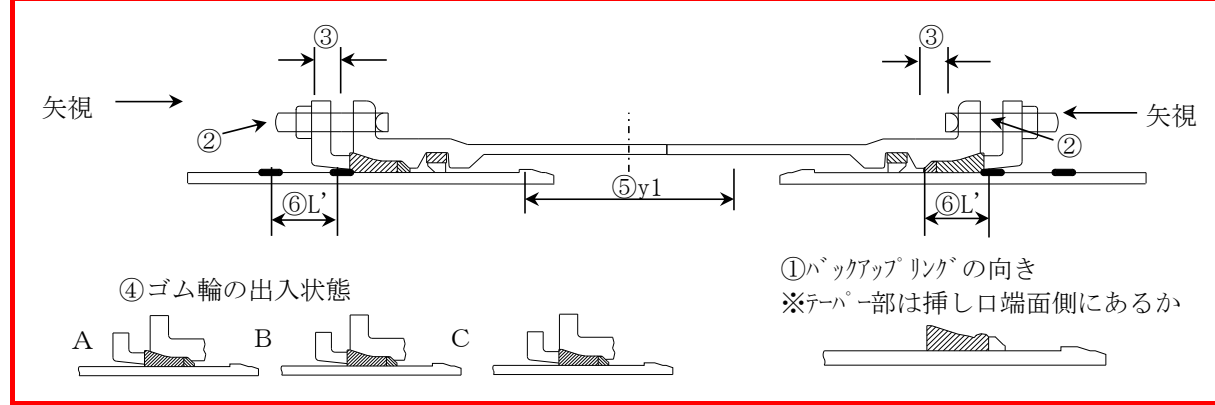
判定基準

※1 バックアップリングの向き：テーパ部は挿し口面側、切断部は受口内面切り欠き部を避けた位置にあること。
 ※2 せめ配管する場合に記入すること。
 ※3 一方から順次配管する場合に記入すること。
 ※4 押輪~受口間隔：最大値-最小値≤5mm(同一円周上)
 ※5 ゴムの出入り状況：同一円周上にA、C又はA、B、Cが同時に存在しないこと。

チェックシート

NS形継ぎ輪チェックシート (呼び径75~450)

工事件名 _____
 呼び径 _____ 図面No. _____



継手番号	1	2
略図		

清掃				
滑剤(専用)				
受口溝(ロック)の確認				
バックアップリングの向き				
②ボルト	数			2
	トキメ(N・m)			
	上			
	下			
③押し輪~受口間隔	上			2
	右			
	下			
	左			
④ゴムの出入り状況	上			3
	右			
	下			
	左			
⑤両挿し口端の間隔 (y1)	上			2
	右			
	下			
	左			
⑥L'受口端面~白線の間隔	上			2
	右			
	下			
	左			
判定				

備考

1. 白線表示の位置

単位mm

呼び径	≒1
75	165
100	170
150	195
200	195
250	195
300	230
350	240
400	240
450	245

2. 両挿し口端間隔 (y1)

呼び径	y1
75, 100	220
150~250	250
300~450	300

3. L'寸法 (y1の場合)

呼び径	75	100	150~250	300	350・400	450
L'	80	85	100	150	160	165

備考

せめ配管

施工日 _____ 受注者名 _____ 現場代理人 _____
 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 配水管工 _____

判定基準 ③押し輪~受口間隔 最大値-最小値≤5mm
 ④ゴムの出入り状況 同一円周上にA、CまたはA、B、Cが同時に存在しないこと。
 注) ⑤は、一方から配管する場合には記入不要。⑥は、せめ配管の場合には記入不要。

○(一社)日本ダクタイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

チェックシート

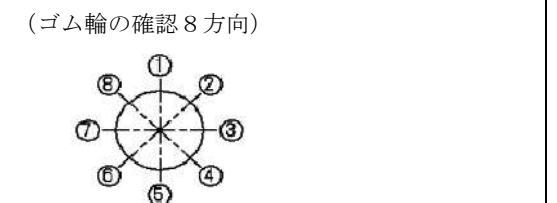
NS形継ぎ輪チェックシート (呼び径500~1000)

契約件名			
呼び径		図面 No.	
<p>③バックアップリングの向き、分割部の位置</p> <p>⑥ゴム輪の出入り状態</p>			
継手 No.			
略図			
清掃			
両挿し口端の間隔 (y ₁)	① ③ ⑤ ⑦		1
受口端面～白線の間隔 (L')	① ③ ⑤ ⑦		2
受挿し隙間の調整			
バックアップリングの向き、分割部の位置※1	(1) (2)		3
滑剤			
押輪分割部の上下配置			
ボルト・ナット	数 トルク (N・m)		4
押輪～受口間隔※2	① ③ ⑤ ⑦		5
ゴム輪の出入り状態※3	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧		6
判定			
備考			
施工日	受注者名	現場代理人	
令和 年 月 日		配管工	

備考 1. 白線表示の位置

単位mm

呼び径	ℓ ₁
500	220
600	220
700	257
800	265
900	265
1000	268



備考 2. 両挿し口端間隔 (y₁) および L' 寸法 (y₁ の場合)

単位mm

呼び径	y ₁ (mm)	L' (mm)
500	260	105
600	260	105
700	300	87
800	305	98
900	305	98
1000	310	103

判定基準

※1 バックアップリングの向き、分割部の位置

(1) バックアップリングの羽根部がゴム輪側にあること。

(2) バックアップリング分割部とロックリング分割部が重ならないこと。

※2 押輪～受口間隔：最大値-最小値≦5mm (同一円周上)

※3 ゴム輪の出入り状態

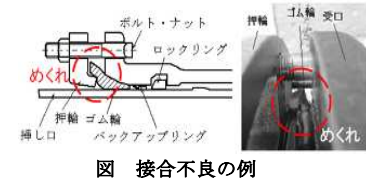
(1) 同一円周上にA、C又はA、B、Cが同時に存在しないこと。

(2) ゴム輪の角部が押輪に乗り上げためくれ状態 (右図) が存在しないこと。

注) 両挿し口端の間隔 (y₁) は、一方から配管する場合には記入不要。

L' (受口端面～白線の間隔) は、せめ配管の場合には記入不要。

(右図は、日本ダクタイル鉄管協会提供)



チェックシート

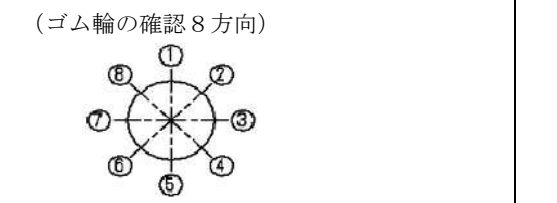
NS形継ぎ輪チェックシート (呼び径500~1000)

工事件名			
呼び径		図面 No.	
<p>①バックアップリングの向き、分割部の位置</p> <p>④</p>			
継手番号	1	2	
略図			
清掃			
両挿し口端の間隔 (y ₁)	① ③ ⑤ ⑦		1
受口端面～白線の間隔 (L')	① ③ ⑤ ⑦		2
受挿し隙間の調整			
バックアップリングの向き、分割部の位置※1	(1) (2)		3
滑剤			
押輪分割部の上下配置			
ボルト・ナット	数 トルク (N・m)		4
押輪～受口間隔※2	① ③ ⑤ ⑦		5
ゴム輪の出入り状態※3	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧		6
判定			
備考			
施工日	受注者名	現場代理人	
令和 年 月 日		配管工	

備考 1. 白線表示の位置

単位mm

呼び径	ℓ ₁
500	220
600	220
700	257
800	265
900	265
1000	268



備考 2. 両挿し口端間隔 (y₁) および L' 寸法 (y₁ の場合)

単位mm

呼び径	y ₁	L'
500	260	105
600	260	105
700	300	87
800	305	98
900	305	98
1000	310	103

判定基準：①バックアップリングの向き、分割部の位置：(1)バックアップリングの羽根部がゴム輪側にあること。

(2)バックアップリング分割部とロックリング分割部が重ならないこと。

②押輪～受口間隔：最大値-最小値≦5mm (同一円周上)

③ゴム輪の出入り状態：(1)同一円周上にA、C又はA、B、Cが同時に存在しないこと。

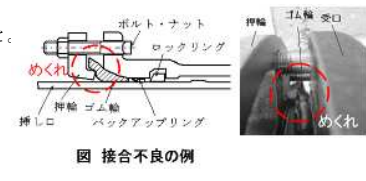
(2)ゴム輪の角部が押輪に乗り上げためくれ状態 (右図) が存在しないこと。

注) 両挿し口端の間 (y₁) は、一方から配管する場合には記入不要。

L' (受口端面～白線の間隔) は、せめ配管の場合には記入不要。

⑦受挿し隙間の調整：受口端面の内側と挿し口外面の寸法を均等にすること。

右図は、日本ダクタイル鉄管協会提供



○ (一社) 日本ダクタイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

NS形継手チェックシートの記入要領

記入項目	記入要領	留意事項
略図	品名(直管、曲管、継ぎ輪、受切、両切等)と記載例集の表示記号を記入する。	受口、挿口の方向及びパイプ名、寸法を確認するため
清掃	清掃完了でOKと記入する。	異物は全て取り除く。
ロックリング・ロックリング心出し用ゴムの確認	ロックリング心出し用ゴム及びロックリングが、所定の位置にセットしてあることを確認し、OKと記入する。	
薄板ゲージの入り込み量(b)(ゴム輪の位置確認)	薄板ゲージを受口と挿口の隙間全周に差込み、異常がないことを確認してから、入り込み量を測定し記入する。(75~450)	1~8の測定値を記入する。測定値が他の部分に比べて大きい場合は、接合をやり直す。
受口端面~白線B間隔(a)	受口端面と白線Bまでの間隔を測定し、記入する。(70mm~80mmで管理)	接合後の胴付間隔を確認する。特に曲げ配管には注意する。

NS形継手チェックシートの記入要領

記入項目	記入要領	留意事項
略図	品名(直管、曲管、継ぎ輪、受切、両切等)と記載例集の表示記号を記入する。	受口、挿口の方向及びパイプ名、寸法を確認するため
清掃	清掃完了でOKと記入する。	異物は全て取り除く。
受口溝の確認	ロックリング心出し用ゴム及びロックリングが、所定の位置にセットしてあることを確認し、OKと記入する。	
受口端面とゴム輪の間隔	ファイラゲージを受口と挿口の隙間全周に差込み、異常がないことを確認してから、入り込み量を測定し記入する。(75~450)	1~4の測定値を記入する。測定値が他の部分に比べて大きい場合は、接合をやり直す。
受口端面と白線Bの間隔	受口端面と白線Bまでの間隔を測定し、記入する。(70mm~80mmで管理)	接合後の胴付間隔を確認する。特に曲げ配管には注意する。

○ (一社) 日本ダクタイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

削除

チェックシート

S形継手チェックシート

工 事 作 名								
呼 び 径					図 面 No.			
<p>②バックアップリングの補強板 (1) 挿口端面側にあるか (2) 結合ピース部をカバーしてあるか</p> <p>⑤ゴム輪の出入状態</p>								
継 手 番 号	1	2	3	4	5	6	7	8
管体管理No.								
略 図								
清 掃 剤								
①ピース間隙 (mm)								
ロックリング -D ₂ (実外径)の 隙間 (mm) C < 1mm	上							
	右							
	下							
	左							
②B・R 補強 板の位置	(1)							
	(2)							
③ 受口端面と 白線Bの間隔 (mm)	上							
	右							
	下							
	左							
④ 受口端面と押 輪の間隔 (mm)	上							
	右							
	下							
	左							
⑤ ゴ ム 輪 の 出 入 状 態	上							
	右							
	下							
	左							
⑥ ボルトの締付 トルク (N・m)	上							
	右							
	下							
	左							
判 定								
備 考								
施 工 日	受注者名			現場代理人				
令和 年 月 日				配水管工				

○使用実績を踏まえ様式を削除しました。

削除

S形継手チェックシートの記入要領

記入項目	記入要領	留意事項
管体管理 No	受口端面刻印(管体番号)があり、内面にも標示されている番号を記入する。	帯図の作成時、ジョイント箇所の確認をするため
略 図	品名(直管、受切、両切等)と記載例集の表示記号を記入する。	受口、挿口の方向及びパイプ名、寸法を確認するため
清 掃	清掃完了でOKと記入する。	異物は全て取り除く。
① ピースⅢ 隙間 (mm)	調整ボルトで①の隙間を1.5mm~2.0mmに調整し、数値を記入する。	1. 5mm以下はセット不可能 2. 0mm以上は抜出力が働いた時にロックリングが挿口突部から外れる。
ロックリングと D ₂ (実外径)の 隙間 (mm)	隙間が何mmあるか実測し、数値を記入する。	厚さ1mmのケージが30cm以上隙間に入る場合は調整をやり直す。
② バックアップリングの 補強板の位置	挿口端面にバックアップリングの補強板(ステンレス)が向いていることを確認し、OKと記入する。	補強板が結合ピースをカバーしてあることを確認する。
③ 受口端面と白線 Bの間隔 (mm)	φ900以下:受口端面より白線Bまでの実測寸法を記入する(70mm~80mmで管理)。	接合後の胴付間隔を確認する。特に曲げ配管には注意する。
④ 受口端面と押輪 の間隔 (mm)	ボルト締付け完了後、受口端面と押輪の間隔を測定記入する。 記入測定位置は、4箇所とする。	接合箇所ですら最大と最小の差が5mmを超える場合は片締めがあるのでやり直す。
⑤ ゴム輪の出入 状 態	受口端面からゴム輪が見える状態 A 5mm以上 B 0~5mm C 0mm以下	1口にAとCがあるときはやり直す。
⑥ ボルトの締付 トルク	ボルト、ナット数及び締付トルクを確認し、その数値を記入する。	

○使用実績を踏まえ様式を削除しました。

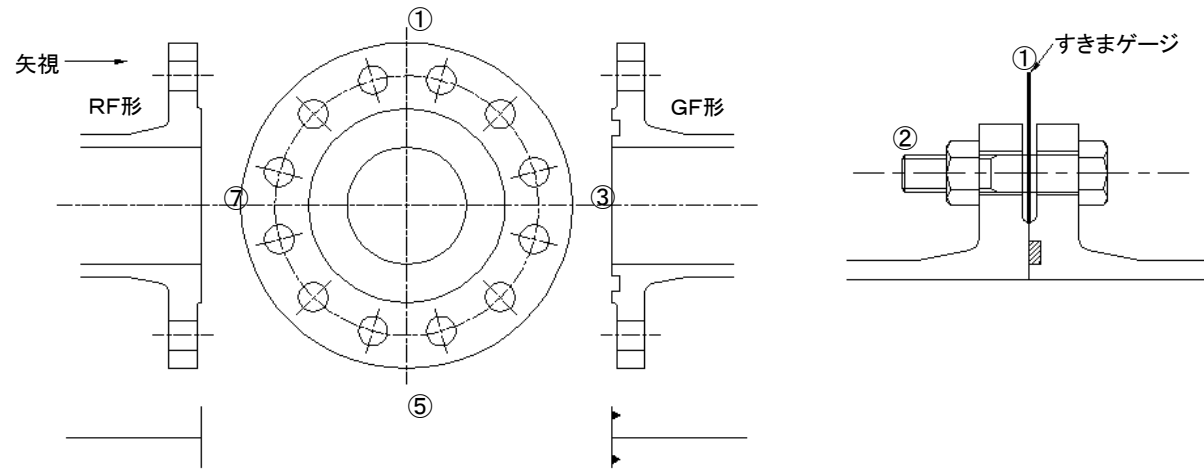
フランジ継手チェックシート(メタルタッチの場合)

令和 年 月 日

契約件名	
図面No.・測点	
呼び径	

		配管工

呼び圧力 _____



管 No.									
管の種類									
略 図									
継 手 No.									
清 掃									
接着剤使用の有無									
①すきまゲージ (1mm厚)に よるチェック	①								
	③								
	⑤								
	⑦								
②ボルト	数								
	トルク (N・m)								
判 定									

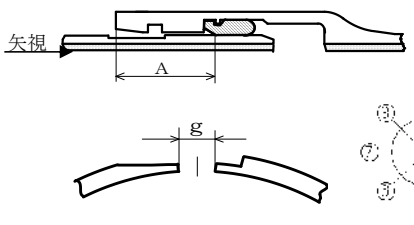
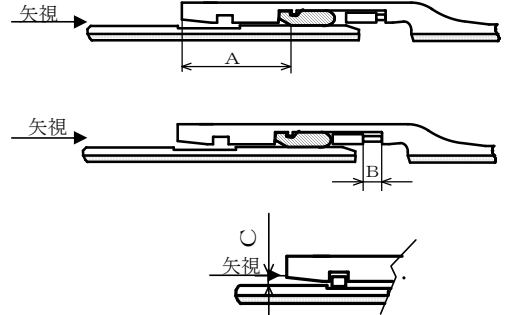
新規追加

○配水管工事標準仕様書の改定内容(R8.4)を踏まえ、メタルタッチの場合のチェックシートを追加しました。

判定基準 ①すきまゲージによるチェック : フランジ面間に1mm厚のすきまゲージが入らないこと。
 ②ボルトの締め付けトルク : 60N・m以上

削除

チェックシート

P N形継手チェックシート	
工 事 件 名	
呼 び 径	図 面 No.
呼び径 300~600	呼び径 700~1500
	
注) 1.図は接合途中で、測定時の状態を示す。 2.但し、C寸法は接合後の寸法とする。	
管 No.	
管の種類	
略 図	
継手No.	
清 掃	
ロックリングと管の隙間チェック	
ロックリングの間隔 (g) ^{*1}	g ₁ g ₂
滑 剤	
受口面~ゴム輪 間 隔 (A)	全周チェック
	①
	②
	③
	④
	⑤
	⑥
	⑦
⑧	
呼び径700~1500 押輪用ボルト	数 トルク N・m
呼び径700~1500 受口-押輪 間 隔 (B)	①
	③
	⑤
	⑦
受口内面~挿し口外面 間 隔 (C) (・呼び径300~600は ①,③,⑤,⑦の4箇所 ・呼び径700~1500は ①~⑧の8箇所)	①
	②
	③
	④
	⑤
	⑥
	⑦
	⑧
判 定 考 考	
施 工 日	受注者名
令和 年 月 日	現場代理人 配 管 工

○様式の見直しに伴い削除しました。

判定基準 ロックリングの間隔 $g_2 \leq g_1$ 、または $g_2 \neq g_1$
 ※1 g寸法の測定器具:インサイドキャリパ(直管の場合)

チェックシート

PN形継手チェックシート

契約件名											
呼び径		図面 No.									
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【呼び径300~600】</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>【呼び径700~1500】</p> </div> </div> <p>注 図は接合途中で、測定時の状態を示す。</p>											
継手No.											-
略 図											
清 掃											-
ロックリング											-
スプリング数 ^{注1)}											-
滑 剤											-
受口面~ゴム輪 間 隔 (A)	1										1
	2										2
	3										
	4										
	5										
	6										
	7										
	8										
押輪用ボルト	数										-
	トルク N・m										-
受口-押輪 間隔 (B)	1										3
	3										
	5										
	7										
判 定											
備 考											
施 工 日	受注者名		現場代理人								
令和 年 月 日					配 管 工						

注1) スプリングがある呼び径は、900~1500

チェックシート

PN形継手チェックシート

工事件名											
呼び径		図面 No.									
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【呼び径 300~600】</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>【呼び径 700~1500】</p> </div> </div> <p>注 図は接合途中で、測定時の状態を示す。</p>											
管 No.											
管の種類											
略 図											
継手No.											
清 掃											
ロックリング											
スプリング数 ※											
滑 剤											
受口面~ゴム輪 間 隔 (A)	①										
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
	⑦										
	⑧										
押輪用ボルト	数										
	トルク N・m										
受口-押輪 間隔 (B)	①										
	③										
	⑤										
	⑦										
判 定											
備 考											
施 工 日	受注者名		現場代理人								
令和 年 月 日					配 管 工						

※ スプリングがある呼び径は、900~1500

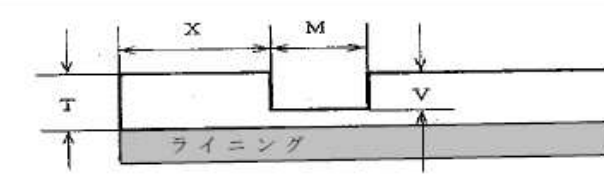
○ (一社) 日本ダクタイル鉄管協会の接合要領書の記載内容に整合させました。

チェックシート

S形継手溝切チェックシート

工 事 件 名			
呼 び 径		管 種	
接 合 No.			
☆溝切加工寸法及び許容範囲寸法 (mm)			
呼 び 径	X	M	V
500 ~ 600	40	38~42	22
700 ~ 900	55	51~59	27
1000 ~ 1200	50	46~54	32
1350	60	56~64	32
1500	55	51~59	37
1600	55	51~59	37

(X) φ500~φ600	±2
φ700~φ1600	±4
(M) φ500~φ1600	[+1.5 -0.5]
(V) φ500~φ1500	[+1.0 -0.5]
φ1600	[+1.5 -0.5]



☆管厚 T (mm)	1 口	2 口	3 口	4 口
測定値				

☆挿口リング取付	1 口	2 口	3 口	4 口
判定				

☆略 図

☆溝切部測定寸法 (mm)									
測定箇所	1	2	3	4	5	6	7	8	判定
1 口	X								
	M								
	V								
2 口	X								
	M								
	V								
3 口	X								
	M								
	V								
4 口	X								
	M								
	V								

施 工 日	令和 年 月 日
事 業 所 名	
受 注 者 名	

監 督 員 名	
現 場 代 理 人	
配 水 管 工	

○使用実績を踏まえ様式を削除しました。

削除

受注者持配管材料検査チェック表(第〇回)

契約番号 00000000 号

検査年月日:

配管材料管理責任者
確認者 (監督員)

〇〇〇〇

品名	形状	単 位	搬入 数量	納品書 (伝票番号)	(ロット番号)	製造会社名	検査 数量	刻印等 の有無	製造年月	検査 年月	キズ等の 有無	備 考 (可否判定)
直管及び異形管類	φ〇〇×〇	〇	10	5625610	〇〇〇〇	〇〇〇〇(株)		有・無	2019	2019.7	有・無	
ゴム輪類	φ〇〇	個	10	ECY-0030	-	(株)〇△ゴム		有・無	2019.5	2020.7	有・無	
押輪類	φ〇〇	個	10	ECY-0030	-	(株)〇△工業		有・無	2019.5	2021.7	有・無	
ボルト・ナット類	φ〇〇	本	10	ECY-0030	-	(株)〇〇〇		有・無	2019	2022.7	有・無	
鉄蓋・弁キョウ類	〇形又は 〇〇~〇〇用	〇	10	ECY-0030	〇〇〇〇	〇〇鑄造(株)		有・無	2019.5	2023.7	有・無	
弁類	7.5Kφ〇〇	個	10	ECY-0030	〇〇〇〇	〇△工業(株)		有・無	2019.5	2024.7	有・無	
								有・無			有・無	
								有・無			有・無	
								有・無			有・無	
								有・無			有・無	

(注)右上記線内は当局決裁欄として使用する。
製造会社名、製造年月及び検査年月が複数あり、1行に収まらない場合は、別紙に記入すること。

受注者持配管材料検査チェック表(第〇回)

工事番号 第00000000 号

検査年月日:

配管材料管理責任者
確認者 (監督員)

〇〇〇〇

品名	形状	単 位	搬入 数量	納品書 (伝票番号)	(ロット番号)	製造会社名	検査 数量	刻印等 の有無	製造年月	検査 年月	キズ等の 有無	備 考 (可否判定)
直管及び異形管類	φ〇〇×〇	〇	10	5625610	〇〇〇〇	〇〇〇〇(株)		有・無	2019	2019.7	有・無	
ゴム輪類	φ〇〇	個	10	ECY-0030	-	(株)〇△ゴム		有・無	2019.5	2020.7	有・無	
押輪類	φ〇〇	個	10	ECY-0030	-	(株)〇△工業		有・無	2019.5	2021.7	有・無	
ボルト・ナット類	φ〇〇	本	10	ECY-0030	-	(株)〇〇〇		有・無	2019	2022.7	有・無	
鉄蓋・弁キョウ類	〇形又は 〇〇~〇〇用	〇	10	ECY-0030	〇〇〇〇	〇〇鑄造(株)		有・無	2019.5	2023.7	有・無	
弁類	7.5Kφ〇〇	個	10	ECY-0030	〇〇〇〇	〇△工業(株)		有・無	2019.5	2024.7	有・無	
								有・無			有・無	
								有・無			有・無	
								有・無			有・無	
								有・無			有・無	

(注)右上記線内は当局決裁欄として使用する。
製造会社名、製造年月及び検査年月が複数あり、1行に収まらない場合は、別紙に記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

第8 施工数量集計表

第8 施工数量集計表

施 工 数 量 集 計 表

施 工 数 量 集 計 表

令和 年 月 日

令和 年 月 日

契約件名及び契約番号		号						施工部所							
受注者		現場代理人						監督員名							
検査種別		完成・既済部分・中間・確認・打切													
項目	形状	図面No.	1	2	3	4	5	6	計	備考					
			管 布 設	新 設	φ										
φ															
φ															
撤 去	φ														
	φ														
	φ														
使 用 廃 止	φ														
	φ														
	φ														
制 水 弁	新 設	φ													
		φ													
		φ													
	撤 去	φ													
		φ													
		φ													
消火栓	新設	単口													
	撤去	単口													
排水栓	新設	φ													
	撤去	φ													
区画 量水器	新設	φ													
	撤去	φ													
空 気 弁	新設	単口 急速								玉押器対応型					
	撤去	単口 双口													
連 絡 工															
管 防 護 工															
残 置 サ ド ル															
	形状	管種	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	計	写真	不足
			NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS
ライナー	φ														
	φ														
	φ														
挿口加工	φ														
	φ														
	φ														
	形状	種別	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	計	写真	不足
			G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link
接合部品 (GX形)	φ														
	φ														
	φ														

工事件名及び工事番号		号						施工部所							
受注者		現場代理人						監督員名							
検査種別		完成・既済部分・中間・確認・打切													
項目	形状	図面No.	1	2	3	4	5	6	計	備考					
			管 布 設	新 設	φ										
φ															
φ															
撤 去	φ														
	φ														
	φ														
使 用 廃 止	φ														
	φ														
	φ														
制 水 弁	新 設	φ													
		φ													
		φ													
	撤 去	φ													
		φ													
		φ													
消火栓	新設	単口													
	撤去	単口													
排水栓	新設	φ													
	撤去	φ													
区画 量水器	新設	φ													
	撤去	φ													
空 気 弁	新設	単口 急速								玉押器対応型					
	撤去	単口 双口													
連 絡 工															
管 防 護 工															
残 置 サ ド ル															
	形状	管種	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	計	写真	不足
			NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS
ライナー	φ														
	φ														
	φ														
挿口加工	φ														
	φ														
	φ														
	形状	種別	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	計	写真	不足
			G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link	P-Link	G-Link
接合部品 (GX形)	φ														
	φ														
	φ														

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

(注) 1 この集計表は、検査を受ける前にあらかじめ記入し、検査員へ提出すること。
2 形状は、契約内容に基づいて記入すること。

(注) 1 この集計表は、検査を受ける前にあらかじめ記入し、検査員へ提出すること。
2 形状は、契約内容に基づいて記入すること。

第9 発生品重量集計表

発生品重量集計表

令和 年 月 日

契約件名及び契約番号		号		施工部所				
受注者		現場代理人		監督員名				
検査種別		完成・既済部分・中間・確認・打切						
重量算出		処分内訳		差引増減				
撤去管	形状	1m又は1個当重量	単位	長さ又は組数	標準重量	処分月日	処分重量	
	φ75 φ100 φ150							
受口部管	φ75 φ100 φ150							
	ダク φ75 φ100 φ150							
ダク受口部管	φ75 φ100 φ150							
	制水弁 φ75 φ100 φ150							
消火栓	単口 双口							
	区画水器							
切部管	直 φ75 φ100 φ150							
	受口部 φ75 φ100 φ150							
合計								

※ この集計表は、検査を受ける前にあらかじめ記入し、検査員へ提出すること。

第9 発生品重量集計表

発生品重量集計表

令和 年 月 日

工事件名及び工事番号		第 号		施工部所				
受注者		現場代理人		監督員名				
検査種別		完成・既済部分・中間・確認・打切						
重量算出		処分内訳		差引増減				
撤去管	形状	1m又は1個当重量	単位	長さ又は組数	標準重量	処分月日	処分重量	
	φ75 φ100 φ150							
受口部管	φ75 φ100 φ150							
	ダク φ75 φ100 φ150							
ダク受口部管	φ75 φ100 φ150							
	制水弁 φ75 φ100 φ150							
消火栓	単口 双口							
	区画水器							
切部管	直 φ75 φ100 φ150							
	受口部 φ75 φ100 φ150							
合計								

※ この集計表は、検査を受ける前にあらかじめ記入し、検査員へ提出すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

第10 検査書類チェックリスト(参考)

検査書類チェックリスト(配水小管) <参考>

水道局提出日	受注者名	現場代理人氏名
施工部署	現場代理人氏名	
作成有無	検査書類	受注者等確認・注意事項
【契約書類管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 工事着手日指定書(受書)	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 現場代理人及び主任技術者等通知書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 主要現場従事者等届	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 共同企業体構成員主任技術者等通知書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 施工計画書	○ □当初 □変更
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 建設業退職金共済制度加入届	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 施工体制台帳及び施工体系図	○ ※下請契約を締結した案件
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 公共事業遵守証明書	○ ※吸収予定数がゼロの場合は公共事業施行通知の写し(收受印付き)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 前払金請求書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	10 貸与品借用書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	11 打合せ議事録	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	12 (材料・機器試験)記録の報告書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	13 材料検査請求書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	14 中間検査請求票	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	15 承諾書	○ □適正な時期に「承諾処理」を行っているか □設計変更の完了、承諾書提出
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	16 請求・通知・報告・協議書(重要事項)	○ □適正な時期の「協議」(設計図書仕様変更・規格、数量変更) □施工変更協議等 □コンクリート・セメント等、種類・規格変更 □区画量水器放水口位置は、標準外設置時、維持管理との協議書提出 □構造物等規格・仕様適合外の措置(土盛り、スピンドル深さ)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	17 施工変更通知書(受書)	○
【工事完成書類管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 最終契約変更手続きの完了	○ □最終変更契約を発注者と締結しているか
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 完了届	○ □適用様式の確認 □局長名 □受注者代表者名 □提出日等 □工期欄
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 工事完成図	○ ※①作図は、作成要領に従う。②旗揚げ部分は標準図参照表示になっているか。 □構造物は平面図、詳細図との整合 □セメント系地盤改良図 □可伸縮管の仕様表示 □鋼管塗覆装仕様 □明示板口使用禁止延長旗揚げ □消火栓短管(小管) □弁きょう号数(小管) □標準外のコンクリート防護図(栓防護、管路防護)作成 □残置杭等 □制水弁仕様 □給水取付替平面図と立面図の整合 □給水栓残置表示等
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 給水管取付替工事施工図	○ □給水装置工事主任技術者□残置サドル平面図と立面図(番号・口径・配管図)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 施工数量集計表	○ □完成図面、設計書との整合確認
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 給水管施工数量集計表	○ □給水管取付替図面との整合確認
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 工事記録写真帳	○ □撮影頻度(箇所・工程等不足) □説明図(追加・修正) □不可視部分の撮影
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 (出来形管理)記録の報告	○ □水道局土木工事出来形管理基準による。 □配水管工事標準仕様書(施工管理・出来形数量の算出)では、すべて仕上がり寸法とする。 □ポイント □完成図(検査図)の管路延長(新設・撤去・廃止・移設等)は、現場ですべて実測確認できるか。 □配管(新設・撤去・廃止・移設延長、土盛り、占用) □道路舗装 □制水弁・消火栓・空気弁・量水器等 □道路附帯工等
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 材料機器試験等品質証明書	○ 品質証明項目に準ずる
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	10 仮配管出荷・返納証明書	○ □残置サドル数量 □残置サドルの完成図、写真、返納伝票と確認
【配管材料管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 工事週報	○ □安全教育実施日及び教育時間の記入 □オフセット図の記載 □材料表 □配管施工図 □休日施工
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 受注者持配管材料搬入内訳書	○ □完了時
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 受注者持配管材料検査チェック表	○ □製造年月の規定内か、工事週報と整合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 継手チェックシート	○ □全種類の継手シートがあるか
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 溝切チェックシート	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 支給材料整理表	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 支給材切管整理表	○ □工事週報と照合 □残管の集計
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 発生材報告書	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 発生品重量集計表	○ □工事週報と照合 □処分日記載 □特記仕様書との整合
【建設機械使用適正化管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 ディーゼル車車検証の調査・整理保管状況	○ 提示
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 ディーゼル車(粒状物質減少装置)の装着済確認	○ 提示 □粒状物質減少装置の装着
【建設副産物管理】 東京都リサイクルガイドラインの遵守		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 建設副産物「契約数量」確認(計画と実施)	○ ・実施数量は、契約数量を超えているか □アスファルト塊 □コンクリート塊 □路盤材 □養生土 □改良土
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 建設廃棄物処理(計画・実施)書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 建設副産物(説明書・通知書・告知書等)	○ □説明書 □通知書 □告知書 □許可書 □処理委託契約書

第10 検査書類チェックリスト(参考)

検査書類チェックリスト(配水小管) <参考>

水道局提出日	受注者名	現場代理人氏名
施工部署	現場代理人氏名	
作成有無	検査書類	受注者等確認・注意事項
【契約書類管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 工事着手日指定書(受書)	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 現場代理人及び主任技術者等通知書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 主要現場従事者等届	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 共同企業体構成員主任技術者等通知書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 施工計画書	○ □当初 □変更
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 建設業退職金共済制度加入届	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 施工体制台帳及び施工体系図	○ ※下請契約を締結した案件
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 公共事業遵守証明書	○ ※吸収予定数がゼロの場合は公共事業施行通知の写し(收受印付き)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 前払金請求書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	10 貸与品借用書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	11 打合せ議事録	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	12 (材料・機器試験)記録の報告書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	13 材料検査請求書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	14 中間検査請求票	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	15 承諾書	○ □適正な時期に「承諾処理」を行っているか □設計変更の完了、承諾書提出
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	16 請求・通知・報告・協議書(重要事項)	○ □適正な時期の「協議」(設計図書仕様変更・規格、数量変更) □施工変更協議等 □コンクリート・セメント等、種類・規格変更 □区画量水器放水口位置は、標準外設置時、維持管理との協議書提出 □構造物等規格・仕様適合外の措置(土盛り、スピンドル深さ)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	17 施工変更通知書(受書)	○
【工事完成書類管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 最終契約変更手続きの完了	○ □最終変更契約を発注者と締結しているか
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 完了届	○ □適用様式の確認 □局長名 □受注者代表者名 □提出日等 □工期欄
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 工事完成図	○ ※①作図は、作成要領に従う。②旗揚げ部分は標準図参照表示になっているか。 □構造物は平面図、詳細図との整合 □セメント系地盤改良図 □可伸縮管の仕様表示 □鋼管塗覆装仕様 □明示板口使用禁止延長旗揚げ □消火栓短管(小管) □弁きょう号数(小管) □標準外のコンクリート防護図(栓防護、管路防護)作成 □残置杭等 □制水弁仕様 □給水取付替平面図と立面図の整合 □給水栓残置表示等
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 給水管取付替工事施工図	○ □給水装置工事主任技術者□残置サドル平面図と立面図(番号・口径・配管図)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 施工数量集計表	○ □完成図面、設計書との整合確認
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 給水管施工数量集計表	○ □給水管取付替図面との整合確認
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 工事記録写真帳	○ □撮影頻度(箇所・工程等不足) □説明図(追加・修正) □不可視部分の撮影
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 (出来形管理)記録の報告	○ □水道局土木工事出来形管理基準による。 □配水管工事標準仕様書(施工管理・出来形数量の算出)では、すべて仕上がり寸法とする。 □ポイント □完成図(検査図)の管路延長(新設・撤去・廃止・移設等)は、現場ですべて実測確認できるか。 □配管(新設・撤去・廃止・移設延長、土盛り、占用) □道路舗装 □制水弁・消火栓・空気弁・量水器等 □道路附帯工等
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 材料機器試験等品質証明書	○ 品質証明項目に準ずる
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	10 仮配管出荷・返納証明書	○ □残置サドル数量 □残置サドルの完成図、写真、返納伝票と確認
【配管材料管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 工事週報	○ □安全教育実施日及び教育時間の記入 □オフセット図の記載 □材料表 □配管施工図 □休日施工
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 受注者持配管材料搬入内訳書	○ □完了時
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 受注者持配管材料検査チェック表	○ □製造年月の規定内か、工事週報と整合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 継手チェックシート	○ □全種類の継手シートがあるか
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 溝切チェックシート	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 支給材料整理表	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 支給材切管整理表	○ □工事週報と照合 □残管の集計
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 発生材報告書	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 発生品重量集計表	○ □工事週報と照合 □処分日記載 □特記仕様書との整合
【建設機械使用適正化管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 ディーゼル車車検証の調査・整理保管状況	○ 提示
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 ディーゼル車(粒状物質減少装置)の装着済確認	○ 提示 □粒状物質減少装置の装着
【建設副産物管理】 東京都リサイクルガイドラインの遵守		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 建設副産物「契約数量」確認(計画と実施)	○ ・実施数量は、契約数量を超えているか □アスファルト塊 □コンクリート塊 □路盤材 □養生土 □改良土
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 建設廃棄物処理(計画・実施)書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 建設副産物(説明書・通知書・告知書等)	○ □説明書 □通知書 □告知書 □許可書 □処理委託契約書

○東京都土木工事標準仕様書の改定に伴い、提出を不要としました。

検査書類チェックリスト(配水本管) <参考>

水道局提出日	受注者名	現場代理人氏名
施工部署	現場代理人氏名	
作成有無	検査書類	受注者等確認・注意事項
【契約書類管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 工事着手日指定書(受書)	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 現場代理人及び主任技術者等通知書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 主要現場従事者等届	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 共同企業体構成員主任技術者等通知書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 施工計画書	○ □当初 □変更
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 建設業退職金共済制度加入届	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 施工体制台帳及び施工体系図	○ ※下請契約を締結した案件
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 公共事業遵守証明書	○ ※吸収予定数がゼロの場合は公共事業施行通知の写し(收受印付き)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 前払金等請求書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	10 貸与品借用書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	11 打合せ議事録	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	12 (材料・機器試験)記録の報告書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	13 材料検査請求書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	14 中間検査請求票	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	15 承諾書	○ □適正な時期に「承諾処理」を行っているか □設計変更の完了、承諾書提出
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	16 請求・通知・報告・協議書(重要事項)	○ □適正な時期の「協議」(設計図書仕様変更・規格、数量変更) □施工変更協議等 □コンクリート・セメント等 種類・規格変更 □区画量水器放水口位置は、標準外設置時、維持管理との協議書提出 □構
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	17 施工変更通知書(受書)	○
【工事完成書類管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 最終契約変更手続きの完了	○ □最終変更契約を発注者と締結しているか
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 完了届	○ □適用様式の確認 □局長名 □受注者代表者名 □提出日等 □工期欄
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 工事完成図	○ ※①作図は、作成要領に従う。②旗揚げ部分は標準図参照表示になっているか。 □構造物は平面図、詳細図との整合 □セメント系地盤改良図 □可伸縮管の仕様表示 □鋼管塗覆塗
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 給水管取付替工事施工図	○ □給水装置工事主任技術者□残置サドル□平面図と立面図(番号・口径・配管図)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 施工数量集計表	○ □完成図面、設計書との整合確認
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 給水管施工数量集計表	○ □給水管取付替図面との整合確認
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 工事記録写真帳	○ □撮影頻度(箇所・工等不足) □説明図(追加・修正) □不可視部分の撮影
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 (出来形管理)記録の報告	○ □水道局土木工事出来形管理基準による。 □配水管工事標準仕様書(施工管理・出来形数量の算出)では、すべて仕上がり寸法とする。
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 材料機器試験等品質証明書	○ □品質証明項目に準ずる
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	10 仮配管出荷・返納証明書	○ □残置サドル数量 □残置サドルの完成図、写真、返納伝票と確認
【配管材料管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 工事週報	○ □安全教育実施日及び教育時間の記入 □オフセット図の記載 □材料表 □配管施工図 □休日施工
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 受注者持配管材料搬入内訳調書	○ □完了時
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 受注者持配管材料検査チェック表	○ □製造年月日の規定内か、工事週報と整合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 継手チェックシート	○ □全種類の継手シートがあるか
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 溝切チェックシート	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 支給材料整理表	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 支給材料切管整理表	○ □工事週報と照合 □残管の集計
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 発生材報告書	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 発生品重量集計表	○ □工事週報と照合 □処分日記載 □特記仕様書との整合
【建設機械使用適正化管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 ディーゼル車車検証の調査・整理保管状況	○ 提示
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 ディーゼル車(粒状物質減少装置の装着済確認)	○ 提示 □粒状物質減少装置の装着
【建設副産物管理】 東京都リサイクルガイドラインの遵守		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 建設副産物「契約数量」確認(計画と実施)	○ ・実施数量は、契約数量を超えているか □アスファルト塊 □コンクリート塊 □路盤材 □養生土 □改良土
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 建設廃棄物処理(計画・実施)書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 建設副産物(説明書・通知書・告知書等)	○ □説明書 □通知書 □告知書 □許可書 □処理委託契約書
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 環境物品チェックリスト	○ 年度ごとに作成

検査書類チェックリスト(配水本管) <参考>

水道局提出日	受注者名	現場代理人氏名
施工部署	現場代理人氏名	
作成有無	検査書類	受注者等確認・注意事項
【契約書類管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 工事着手日指定書(受書)	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 現場代理人及び主任技術者等通知書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 主要現場従事者等届	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 共同企業体構成員主任技術者等通知書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 施工計画書	○ □当初 □変更
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 建設業退職金共済制度加入届	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 労働保険加入証明書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 施工体制台帳及び施工体系図	○ ※下請契約を締結した案件
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 公共事業遵守証明書	○ ※吸収予定数がゼロの場合は公共事業施行通知の写し(收受印付き)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	10 前払金等請求書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	11 貸与品借用書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	12 打合せ議事録	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	13 (材料・機器試験)記録の報告書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	14 材料検査請求書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	15 中間検査請求票	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	16 承諾書	○ □適正な時期に「承諾処理」を行っているか □設計変更の完了、承諾書提出
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	17 請求・通知・報告・協議書(重要事項)	○ □適正な時期の「協議」(設計図書仕様変更・規格、数量変更) □施工変更協議等 □コンクリート・セメント等 種類・規格変更 □区画量水器放水口位置は、標準外設置時、維持管理との協議書提出 □構
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	18 施工変更通知書(受書)	○
【工事完成書類管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 最終契約変更手続きの完了	○ □最終変更契約を発注者と締結しているか
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 完了届	○ □適用様式の確認 □局長名 □受注者代表者名 □提出日等 □工期欄
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 工事完成図	○ ※①作図は、作成要領に従う。②旗揚げ部分は標準図参照表示になっているか。 □構造物は平面図、詳細図との整合 □セメント系地盤改良図 □可伸縮管の仕様表示 □鋼管塗覆塗
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 給水管取付替工事施工図	○ □給水装置工事主任技術者□残置サドル□平面図と立面図(番号・口径・配管図)
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 施工数量集計表	○ □完成図面、設計書との整合確認
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 給水管施工数量集計表	○ □給水管取付替図面との整合確認
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 工事記録写真帳	○ □撮影頻度(箇所・工等不足) □説明図(追加・修正) □不可視部分の撮影
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 (出来形管理)記録の報告	○ □水道局土木工事出来形管理基準による。 □配水管工事標準仕様書(施工管理・出来形数量の算出)では、すべて仕上がり寸法とする。
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 材料機器試験等品質証明書	○ □品質証明項目に準ずる
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	10 仮配管出荷・返納証明書	○ □残置サドル数量 □残置サドルの完成図、写真、返納伝票と確認
【配管材料管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 工事週報	○ □安全教育実施日及び教育時間の記入 □オフセット図の記載 □材料表 □配管施工図 □休日施工
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 受注者持配管材料搬入内訳調書	○ □完了時
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 受注者持配管材料検査チェック表	○ □製造年月日の規定内か、工事週報と整合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 継手チェックシート	○ □全種類の継手シートがあるか
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	5 溝切チェックシート	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6 支給材料整理表	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	7 支給材料切管整理表	○ □工事週報と照合 □残管の集計
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	8 発生材報告書	○ □工事週報と照合
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	9 発生品重量集計表	○ □工事週報と照合 □処分日記載 □特記仕様書との整合
【建設機械使用適正化管理】		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 ディーゼル車車検証の調査・整理保管状況	○ 提示
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 ディーゼル車(粒状物質減少装置の装着済確認)	○ 提示 □粒状物質減少装置の装着
【建設副産物管理】 東京都リサイクルガイドラインの遵守		
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1 建設副産物「契約数量」確認(計画と実施)	○ ・実施数量は、契約数量を超えているか □アスファルト塊 □コンクリート塊 □路盤材 □養生土 □改良土
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2 建設廃棄物処理(計画・実施)書	○
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	3 建設副産物(説明書・通知書・告知書等)	○ □説明書 □通知書 □告知書 □許可書 □処理委託契約書
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	4 環境物品チェックリスト	○ 年度ごとに作成

○東京都土木工事標準仕様書の改定に伴い、提出を不要としました。

第5章 計画書等作成要領

第12 給水管工事設計図及び完成図等作成要領

1 総合図方式による設計図及び完成図作成方法

次の工事等により総合図方式で設計図及び完成図を作成する場合は、「第11 給水管取付替設計要領」に準じること。

なお、製図一般、記号、線の一般的用法その他ここに定めのないものは、JIS Z 8310～18、土木学会「土木製図基準」及びその他関係規格規定によるものとする。

(1) 図面の提出

完成図は電子データ及び紙面により提出することとし、大きさ、部数等の詳細は監督員の指示による。PDFデータについては、図面の大きさをJIS P0138（紙加工仕上寸法）のうちA1、画質を600dpi以上、向きを正対とし、データ形式を変換する際に縮尺が正しく反映されていることを確認すること。なお、ファイル名については、下記ファイル名例に示すように完成年度及び工事番号又は指示番号を含めること。

(工事完成図ファイル名例：工事番号)

・2025年度完成工事（工事番号9999999）の場合
【25-9999999】給水図面

(2) 図面の大きさ及び紙質

ア 図面の大きさ

- (ア) 配水小管新設又は布設替工事に伴う給水管取付替工事の図面
図面の仕上寸法でJIS P 0138（紙加工仕上寸法）のA1とする。
- (イ) 舗装打替工事等に伴う給水管取付替工事の図面
図面の仕上寸法でJIS P 0138（紙加工仕上寸法）のA1、A2又はA3のいずれかとする。

大きさの呼び方	A1	A2	A3
縦×横 (mm)	594×841	420×594	297×420

イ 紙質

- (ア) 原紙
つや消しトレーシングペーパーを用いる。
- (イ) 複写図
 - a 設計図
PPC式複写（白焼き）又はジアゾ式複写（青焼き）とする。
 - b 完成図
保管用は、再生紙と同等以上（白色度70%以上、紙厚0.08～0.1mm程度）とし、はり合わせ及び縮小はできないものとする。
水道管管理図修正用はPPC式複写（白焼き）又はジアゾ式複写（青焼き）とする。

第5章 計画書等作成要領

第12 給水管工事設計図及び完成図等作成要領

1 総合図方式による設計図及び完成図作成方法

次の工事等により総合図方式で設計図及び完成図を作成する場合は、「第11 給水管取付替設計要領」に準じること。

- 配水小管新設又は布設替工事に伴う給水管取付替工事等
- 舗装打替等に伴う給水管取付替工事等

なお、製図一般、記号、線の一般的用法その他ここに定めのないものは、JIS Z 8310～18、土木学会「土木製図基準」及びその他関係規格規定によるものとする。

(1) 図面の大きさ及び紙質

ア 図面の大きさ

- (ア) 配水小管新設又は布設替工事に伴う給水管取付替工事の図面
図面の仕上寸法でJIS P 0138（紙加工仕上寸法）のA1とする。
- (イ) 舗装打替工事等に伴う給水管取付替工事の図面
図面の仕上寸法でJIS P 0138（紙加工仕上寸法）のA1、A2又はA3のいずれかとする。

大きさの呼び方	A1	A2	A3
縦×横 (mm)	594×841	420×594	297×420

イ 紙質

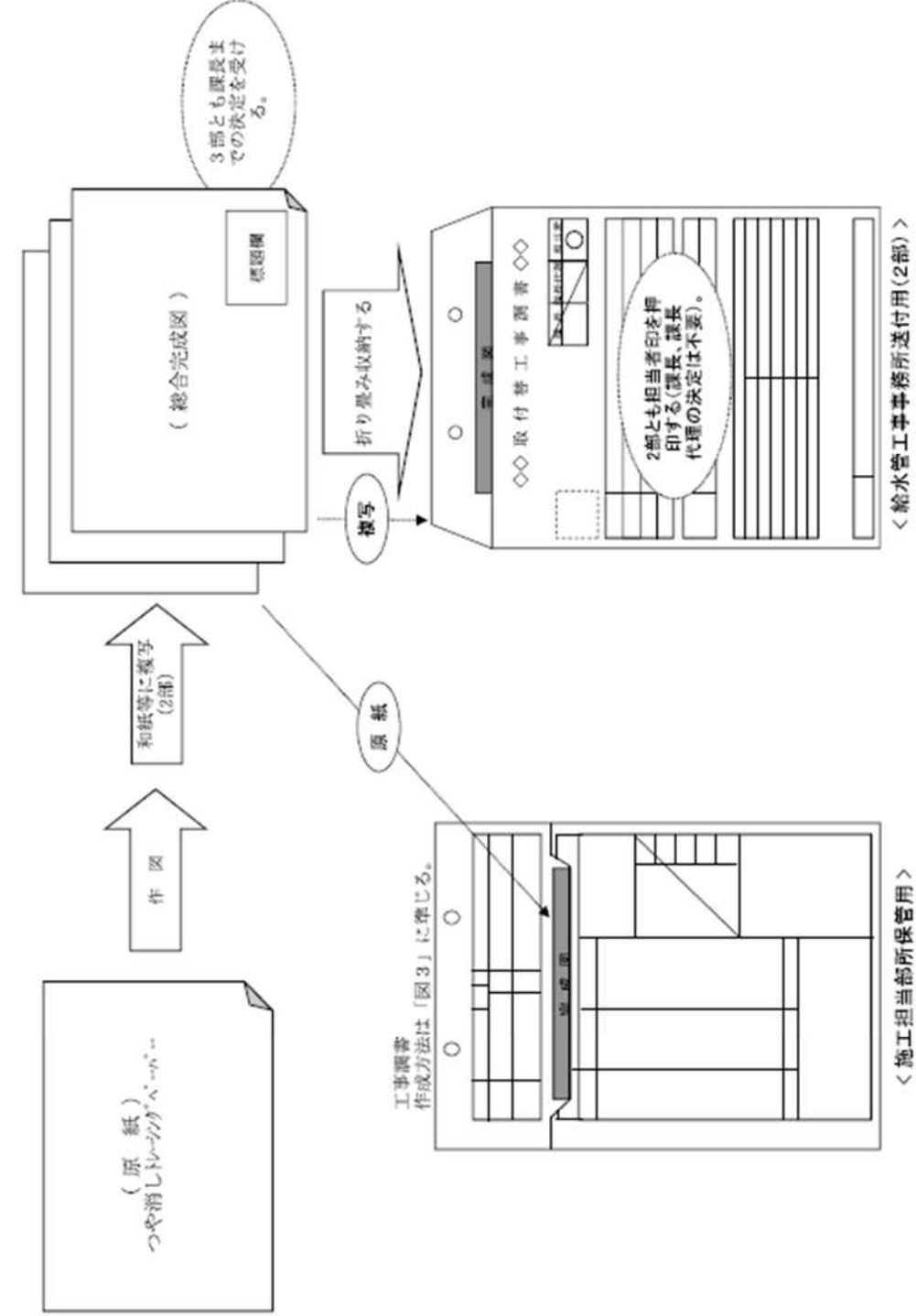
- (ア) 原紙
つや消しトレーシングペーパーを用いる。
- (イ) 複写図
 - a 設計図
PPC式複写（白焼き）又はジアゾ式複写（青焼き）とする。
 - b 完成図
保管用は、再生紙と同等以上（白色度70%以上、紙厚0.08～0.1mm程度）とし、はり合わせ及び縮小はできないものとする。
水道管管理図修正用はPPC式複写（白焼き）又はジアゾ式複写（青焼き）とする。

○完成図の提出方法について追記しました。

水道工書用書類・様式の記載例集 (R8.4 改定)	水道工書用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む	改定の要旨
<p>5 取付替工事調書等の作成方法</p> <p>(1) 提出部数</p> <p>ア 総合図方式による完成図の場合</p> <p>下記「取付替調書様式」及び「取付替情報様式」により作成し、1つのPDFファイルとして提出すること。ただし、監督員より指示があった場合は、その指示に従うこと。</p> <p>なお、ファイル名については、下記ファイル名例に示すように完成年度及び工事番号又は指示番号を含めること。</p> <p>(ファイル名例：工事番号)</p> <p>・2025年度完成工事（工事番号9999999）の場合</p> <p>【25-9999999】取付替調書</p> <p>イ 単独給水管工事等の完成図の場合</p> <p>完成図の原図を1部提出すること。</p>	<p>(2) 提出部数</p> <p>設計図及び完成図を次のとおり提出すること。</p> <p>ア 設計図 原 図：1部</p> <p>複写図：2部</p> <p>イ 完成図 原 図：1部</p> <p>複写図（保管用）：2部（水道管管理図修正用）：1部</p> <p>なお、設計図及び完成図の複写図提出部数について、監督員より指示があった場合は、その部数を提出すること。</p> <p>5 取付替工事調書等の作成方法</p> <p>完成図を保管するために使用する取付替工事調書（給水装置様式235）、保管用袋（工事調書：給水装置様式9を使用して作成）及び給水装置工事施行承認申込書及び給水装置工事施工票（給水装置様式1）の作成方法については、作成例を参考とし、下記によること。</p> <p>(1) 提出部数</p> <p>ア 総合図方式による完成図の場合</p> <p>取付替工事調書（送付用）：2部 保管用袋（施行部署保管用）：1部</p> <p>イ 単独給水管工事等の完成図の場合</p> <p>保管用袋（送付用）：1部</p> <p>給水装置工事施行承認申込書及び給水装置工事施工票（施行部署保管又は送付用：施行部署が保管しない場合）：1部</p> <p>なお、保管用袋について監督員より指示があった場合は、その部数を提出すること。</p>	

削除

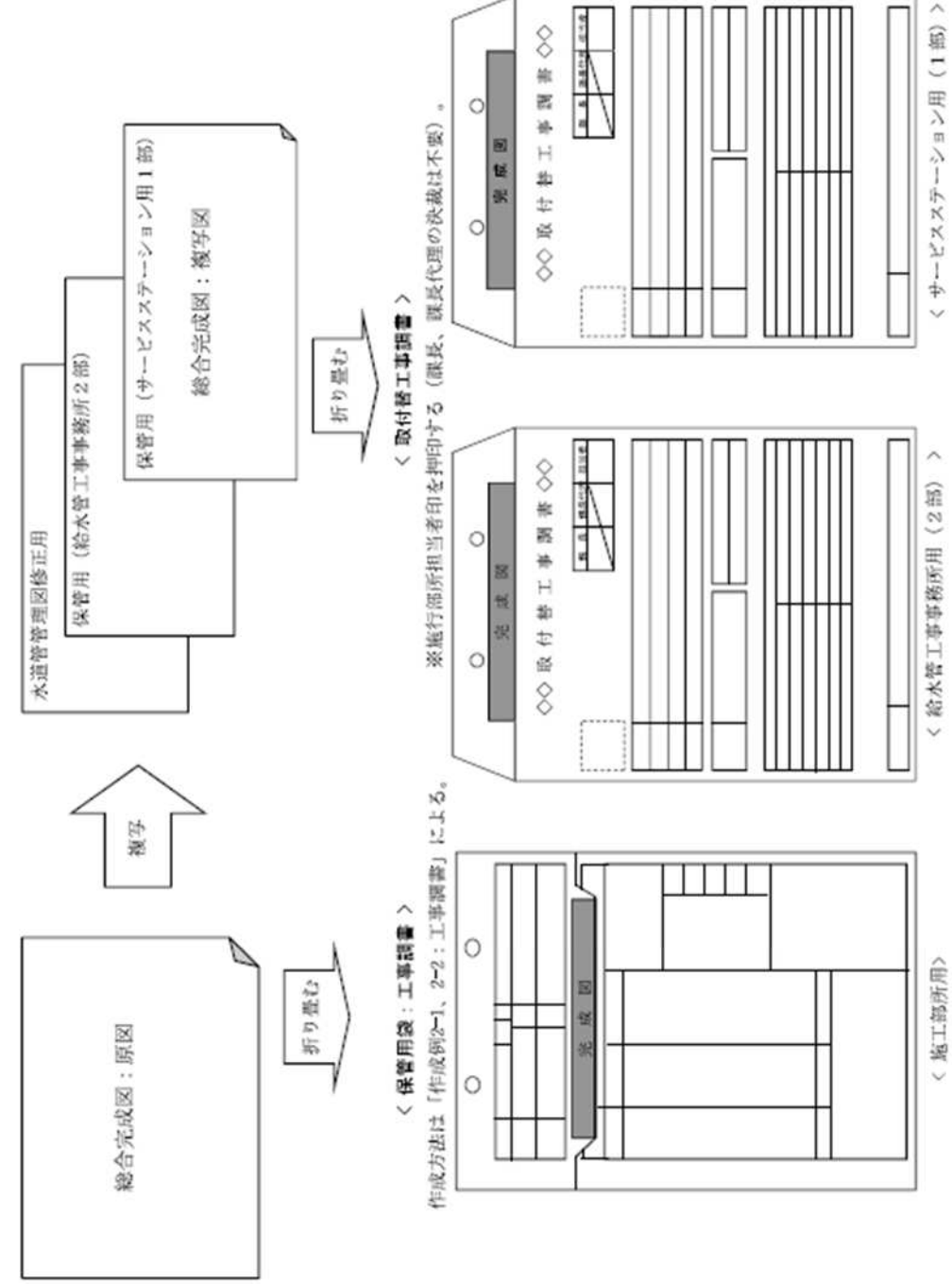
工事調書作成例1：取付替工事調書（2本以上の場合）



○電子化に伴い削除しました。

削除

作成例 1-1：取付替工事調書及び保管用袋の作成（総合完成図方式の場合）



○電子化に伴い削除しました。

削除

作成例1-2:取付替工事調書の記入事項(総合完成図方式の場合)

< 取付替工事調書(給水装置様式235) >

◇◇ 取付替工事調書 ◇◇

馬記入		<small>部長</small>	<small>課長代理</small>	<small>担当者</small>	馬記入 <small>(印)</small>
受付年月日	年 7 月 日	施工部所	支所 イ 課		
工事件名	区 町 丁目 ウ 番地先四	工事			
工事番号	第 工 号	着手年月日	年 オ 月 日	完了年月日	年 オ 月 日
取付替件数	お客さま番号	カ	他 件		
受注者	キ	装置関係器製作: 済 施工票整理(工務83): 済			
(備考)					
取付替場所案内					
町	～	町	～	町	～
町	～	町	～	町	～
町	～	町	～	町	～
町	～	町	～	町	～
町	～	町	～	町	～
町	～	町	～	町	～
完成図番号	取付替 第	年度	馬記入 号	～	図

○電子化に伴い削除しました。

取付替工事調書

◇◇ 取付替工事調書 ◇◇

		課長		課長代理		担当者	
受付年月日	年	月	日	施工部署	支所		課
工事件名	区	町	丁目	番地先聞		工事	
工事番号	第	号	着手年月日		年	月	日
			完工年月日		年	月	日
取付替件数	お客さま番号			他 件
受注者			装置関係移動作成		:	済	
			施工票整理(工務担当)		:	済	

【備考】

取付替場所案内			
町	-	~	
町	-	~	
町	-	~	
町	-	~	
町	-	~	
町	-	~	

完成図番号	取付替	第	年度	号	-	図
-------	-----	---	----	---	---	---

○様式を追加しました。

第1 提出書類作成上の注意事項

1.7 電子提出する書類のファイル形式は、原則としてPDF、Word、Excelのいずれかとし、次の表の条件を満たすものを提出すること。また、Windows標準フォント以外は原則使用しないこと。

ただし、工事完成図については、「第5章 計画書等作成要領 第1 工事完成図」、工事記録写真については、「配水管工事標準仕様書 附則1 工事記録写真撮影要綱」によること。これにより難しい場合は、監督員と協議すること。

東京都水道局で使用するソフトウェア (令和8年4月現在)		提出を求めるファイル形式・バージョン
文書作成	Word2021 (Microsoft社)	
表作成	Excel2021 (Microsoft社)	
閲覧・印刷	Acrobat Reader (Adobe社)	

第1 提出書類作成上の注意事項

1.7 電子提出する書類のファイル形式は、原則としてPDF、Word、Excelのいずれかとし、次の表の条件を満たすものを提出すること。また、Windows標準フォント以外は原則使用しないこと。

ただし、工事完成図については、「第5章 計画書等作成要領 第2 工事完成図」、工事記録写真帳については、「標準仕様書委 附則1 工事記録写真撮影要綱」によること。これにより難しい場合は、監督員と協議すること。

東京都水道局で使用するソフトウェア (令和7年4月現在)		提出を求めるファイル形式・バージョン
文書作成	Word2016 (Microsoft社)	
表作成	Excel2016 (Microsoft社)	
閲覧・印刷	Adobe PDF	

○使用するソフトウェアの記載を見直しました。

第2 監督員(局)と受注者との書類の処理形態

監督員(局)から受注者へ。受注者確認の後、再び監督員(局)又は契約担当(局)へ。

監督員(局)	受注者
<p>工事着手日指定書</p> <p>□ (指定書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事着手日指定書(受書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>施行変更通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>施工変更通知書(受書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>工事請負契約変更協議書</p> <p>□ (コピー) → 原議つづり</p> <p>□ (契約担当で作成) → 公印押印後受注者へ</p>	<p>工事請負契約変更協議書(承諾書)</p> <p>受注者押印後契約担当へ</p>
<p>工事(卸社・卸社・社)通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事(卸社・卸社・社)通知書(受書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>工事(全部・一部)中止解除通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事(卸・部)中止解除通知書(受書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>

第2 監督員(局)と受注者との書類の処理形態

監督員(局)から受注者へ。受注者確認の後、再び監督員(局)または契約担当(局)へ。

監督員(局)	受注者
<p>工事着手日指定書</p> <p>□ (指定書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事着手日指定書(受書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>
<p>施行変更通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>施工変更通知書(受書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>
<p>工事請負契約変更協議書</p> <p>□ (コピー) → 原議つづり</p> <p>□ (契約担当で作成) → 公印押印後受注者へ</p>	<p>工事請負契約変更協議書(承諾書)</p> <p>受注者押印後契約担当へ</p>
<p>工事(卸社・卸社・社)通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事(卸社・卸社・社)通知書(受書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>
<p>工事(全部・一部)中止解除通知書</p> <p>□ (通知書兼受書) → 公印押印後受注者へ</p> <p>□ (決定用) → 原議つづり コピーを[監督員控え]検査員</p>	<p>工事(卸・部)中止解除通知書(受書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>

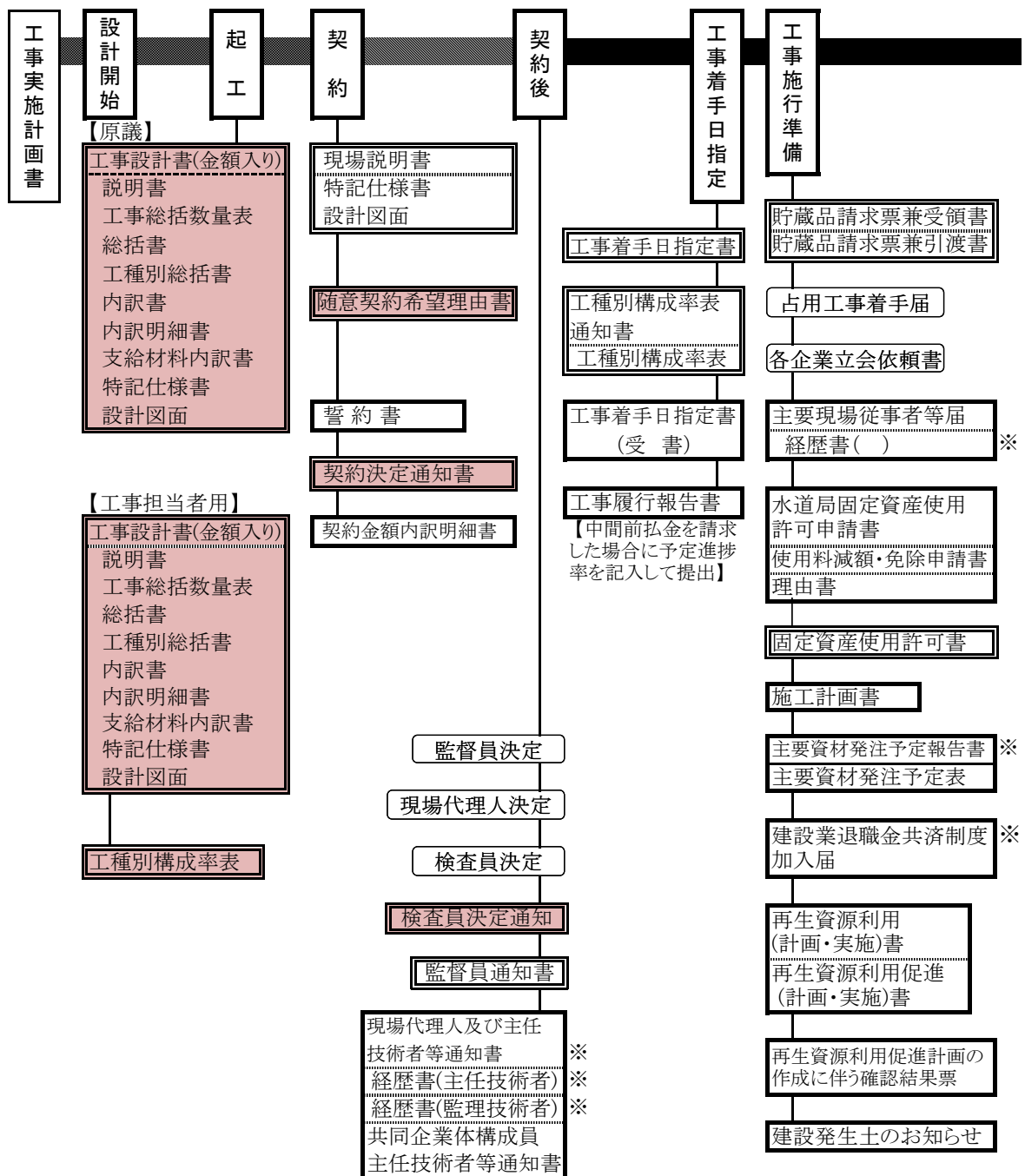
○様式の改定に伴い記載を見直しました。

監督員(局)	受注者
<p>指示事項通知書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (通知書兼受領) → 受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>指示書 改善指示書 改善命令書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (指示書兼受領) → 受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>受領し署名後監督員へ</p> <p>改善報告書</p>
<p>部分使用協議書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (協議書兼同意書) → 公印押印後受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>部分使用協議書 (同意書)</p> <p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>承諾書 (一時中止増加費用含む。)</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 公印押印後受注者へ □ (決定用) → 原議つづり コピーを監督員控え 	

監督員(局)	受注者
<p>指示事項通知書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (通知書兼受領) → 受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>受領し署名後監督員へ</p>
<p>指示書 改善指示書 改善命令書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (指示書兼受領) → 受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>受領し署名後監督員へ</p> <p>改善報告書</p>
<p>部分使用協議書</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (協議書兼同意書) → 公印押印後受注者へ □ (決定用) → 監督員控え 	<p>部分使用協議書 (同意書)</p> <p>受注者押印後監督員へ</p>
<p>承諾書 (一時中止増加費用含む。)</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 公印押印後受注者へ □ (決定用) → 原議つづり コピーを監督員控え 	

○様式の改定に伴い記載を見直しました。

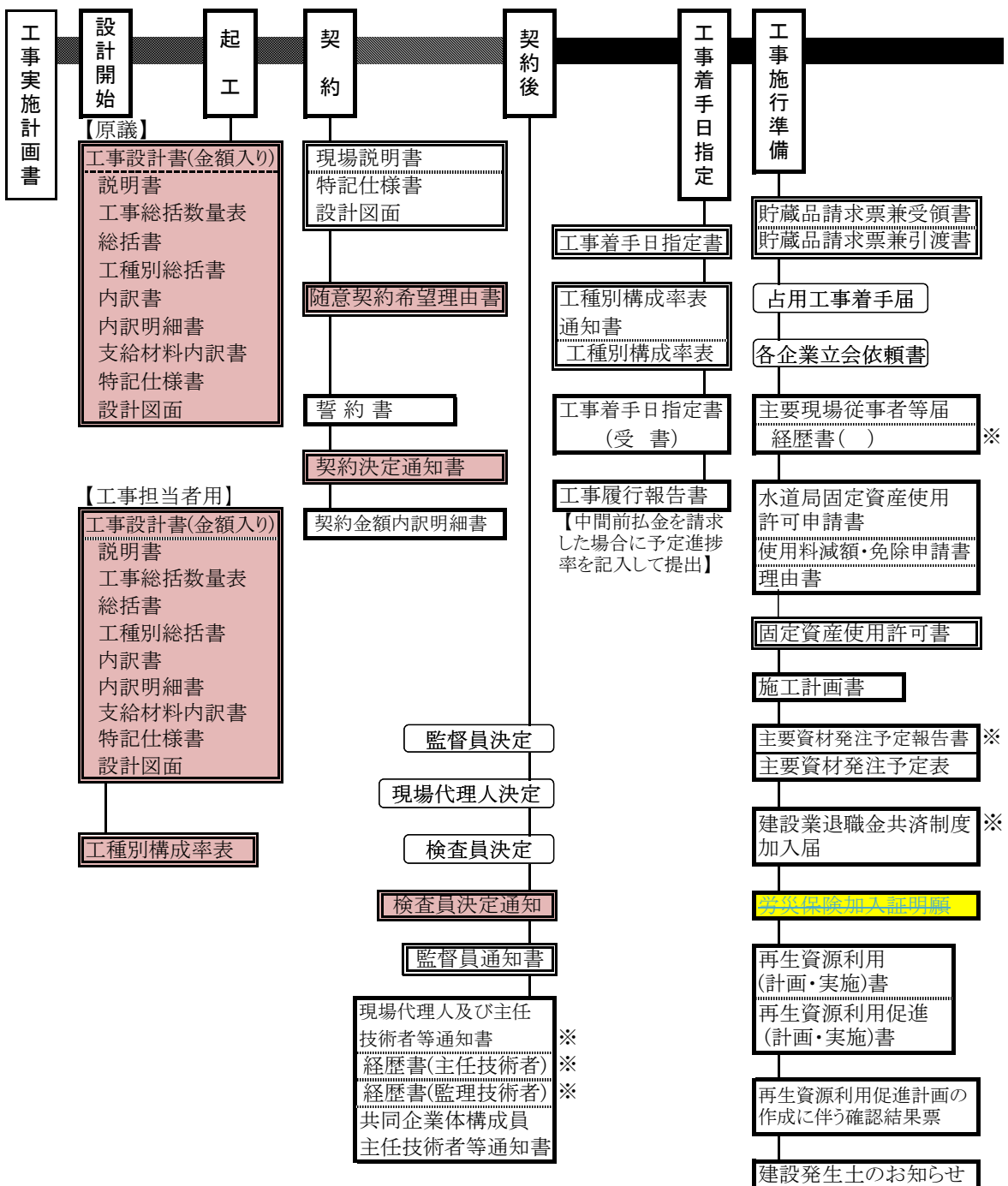
工事事務の流れ(建築・設備工事)



- 当局が作成する書類
- 受注者が作成する書類(※は統一様式)
- 局内書類

注) 建設リサイクル法に基づく事務手続等は、「東京都建設リサイクルガイドライン」を参照すること。

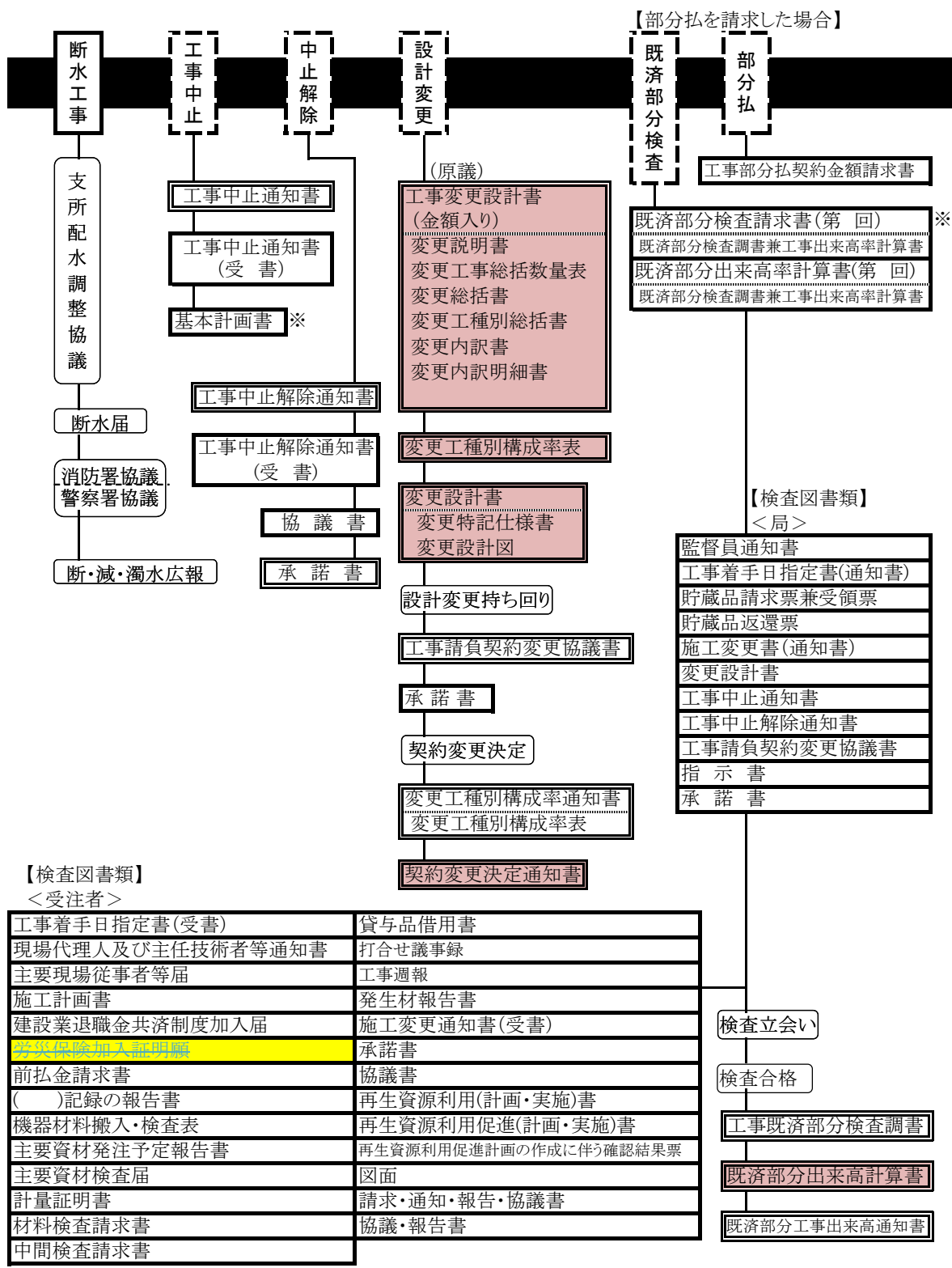
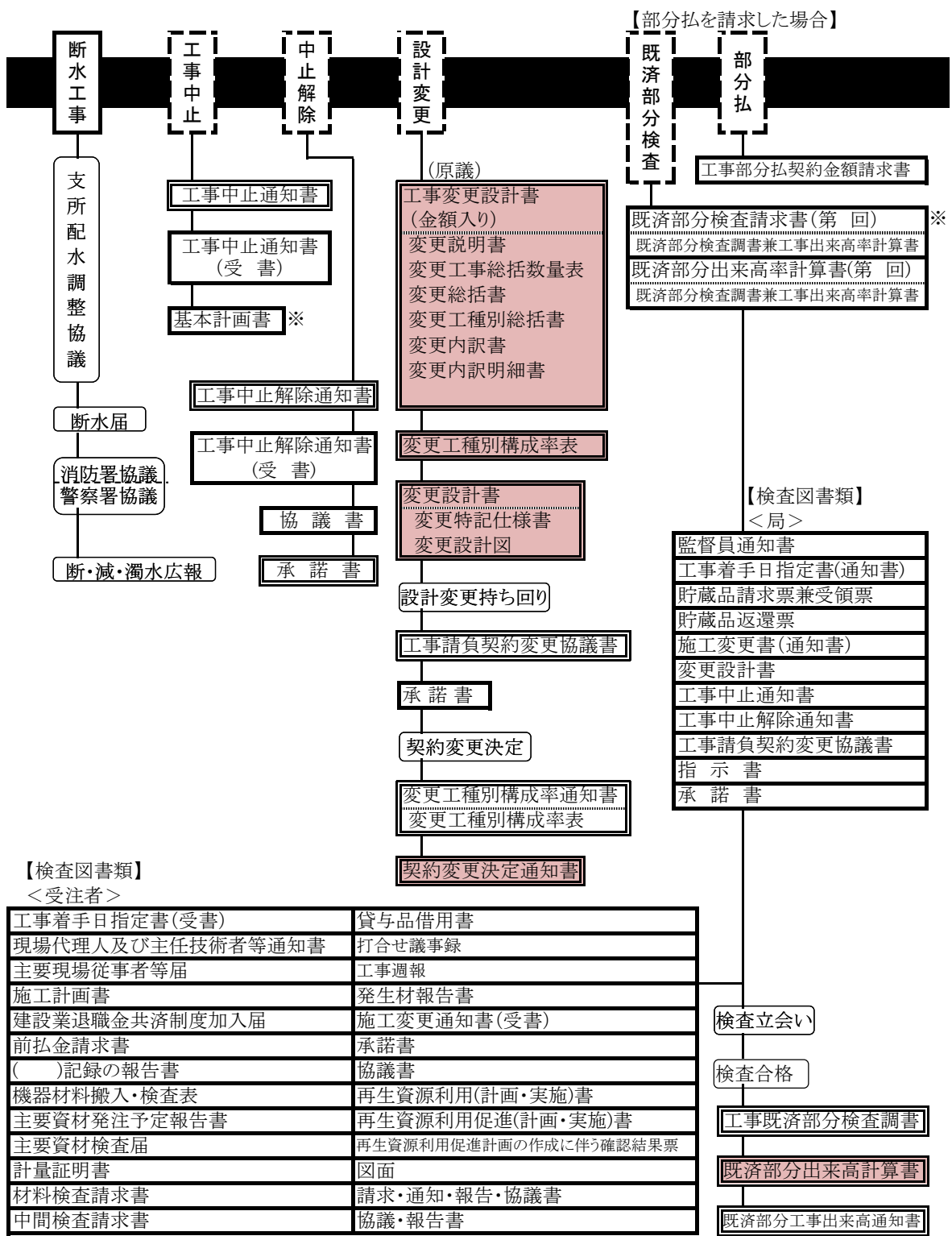
工事事務の流れ(建築・設備工事)



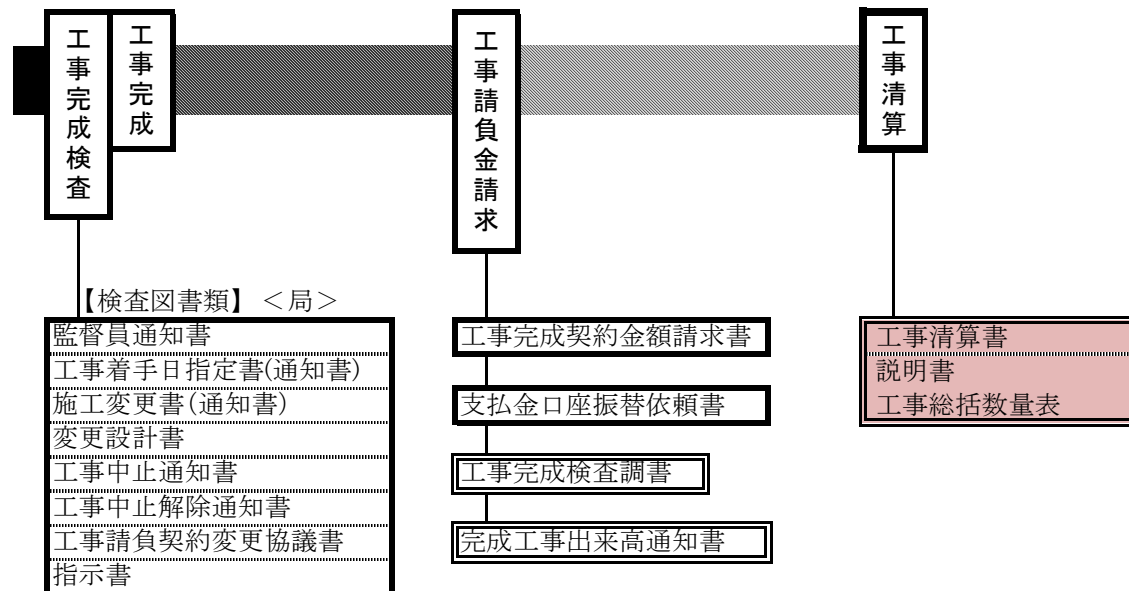
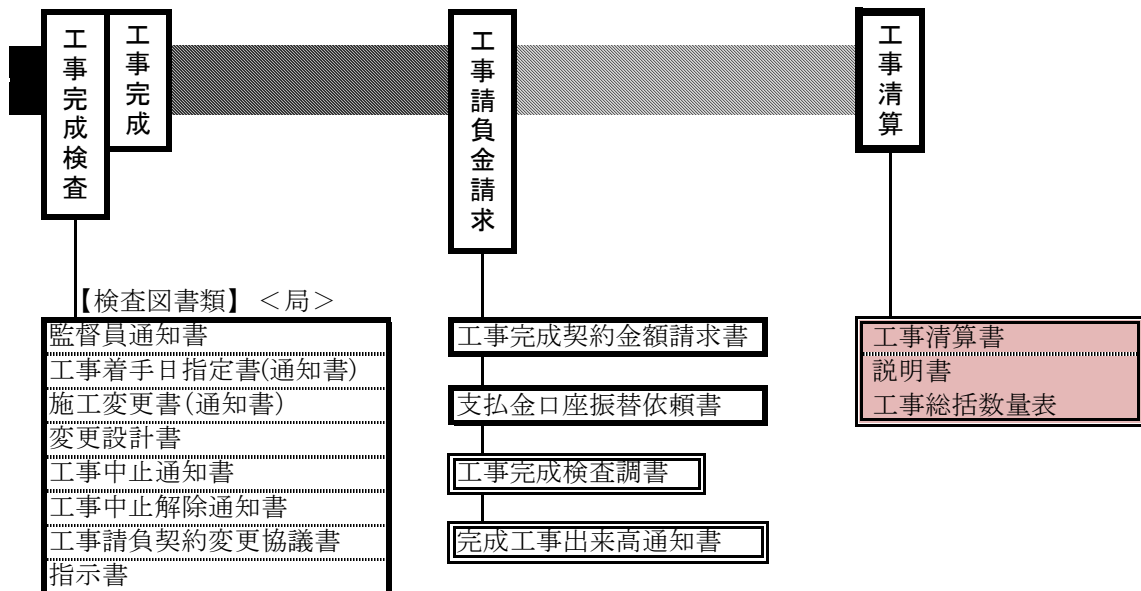
- 当局が作成する書類
- 受注者が作成する書類(※は統一様式)
- 局内書類

注) 建設リサイクル法に基づく事務手続等は、「東京都建設リサイクルガイドライン」を参照すること。

東京都建築工事標準仕様書、機械・電気設備工事標準仕様書の記載に準じ、提出を不要としました。



東京都建築工事標準仕様書、機械・電気設備工事標準仕様書の記載に準じ、提出を不要としました。



東京都建築工事標準仕様書、機械・電気設備工事標準仕様書の記載に準じ、提出を不要としました。

(1) 監督員が作成する書類 (建築・設備工事編) ◎原義 ○監督員 □検査員 ◇受注者

記載ページ	書類名	書類の保管	決定までの区分等
2-22	監督員通知書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課
2-24	工種別構成率表通知書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-25	[工種別構成率表]		電子受け渡し可能
2-36	完成工事出来高通知書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課 (併)電子受け渡し可能

(2) 必要に応じ監督員が作成する書類 (建築・設備工事編)

記載ページ	書類名	書類の保管	決定までの区分等 (経理庶務決裁)
2-23	工事着手日指定書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課 (併)
2-26	施工変更決定書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-27	施工変更通知書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-28	[変更内容]		
2-29	変更工種別構成率表通知書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課
2-30	[変更工種別構成率表 (第 回)]		
2-31	工事 (全部中止・一時中止・中止継続) 通知書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課
2-33	工事 (全部・一部) 中止解除通知書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課
2-34	記載部分工事出来高通知書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課 (併) 電子受け渡し可能
2-37	指示事項通知書	○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課
2-38	指示書	○ □ ◇	※原則として電子メールでのやり取りとする。
2-39	改善指示書	○ □ ◇	
2-40	改善命令書 ※ 総監督員名で作成	○ □ ◇	
2-41	打合せ議事録	○ □ ◇	担当者→課代(工事)→課代(工務)→課長 電子受け渡し可能
2-42	部分仕様協議書	○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-44	承諾書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-44	回答書 ※ 締結について締結しない場合	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-45	認定調査	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課 (併)
1-47	貯蔵品請求票兼引渡票 (請求)		※書類は、第1編 土木工事編参照
	貯蔵品請求票兼受領票 (請求)		
	貯蔵品返票票兼受領票 (返票)		
	貯蔵品返票票 (返票)		

(3) 局が作成する書類 (建築・設備工事編)

記載ページ	書類名	主 旨	作成	備考
2-46	工事請負契約変更協議書	契約締結の、契約の変更及び履行の滞り等の通知	契約締結	承諾書
2-47	工事完成・既済部分検査調査書 (第 回)	完成・既済部分の検査結果を報告する。	契約締結	
2-48	完成検査手直指示書	完成検査不備等、不備の箇所を指示し、契約締結する。	契約締結	
2-49	東京都水道局企業用固定資産使用許可書	受給者の水道局資産管理規程に基づき、固定資産の使用を許可する。	契約締結	

(1) 監督員が作成する書類 (建築・設備工事編) ◎原義 ○監督員 □検査員 ◇受注者

記載ページ	書類名	書類の保管	決定までの区分等
2-22	監督員通知書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課 (併)
2-24	工種別構成率表通知書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-25	[工種別構成率表]		電子受け渡し可能
2-36	完成工事出来高通知書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課 (併)電子受け渡し可能

(2) 必要に応じ監督員が作成する書類 (建築・設備工事編)

記載ページ	書類名	書類の保管	決定までの区分等 (経理庶務決裁)
2-23	工事着手日指定書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課 (併)
2-26	施工変更決定書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-27	施工変更通知書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-28	[変更内容]		
2-29	変更工種別構成率表通知書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課
2-30	[変更工種別構成率表 (第 回)]		
2-31	工事 (全部中止・一時中止・中止継続) 通知書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課
2-33	工事 (全部・一部) 中止解除通知書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課
2-34	記載部分工事出来高通知書 (第 回)	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課 (併) 電子受け渡し可能
2-37	指示事項通知書	○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課
2-38	指示書	○ □ ◇	※原則として電子メールでのやり取りとする。
2-39	改善指示書	○ □ ◇	
2-40	改善命令書 ※ 総監督員名で作成	○ □ ◇	
2-41	打合せ議事録	○ □ ◇	担当者→課代(工事)→課代(工務)→課長 電子受け渡し可能
2-42	部分仕様協議書	○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-44	承諾書	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-44	回答書 ※ 締結について締結しない場合	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課(部)課 (併)
2-45	認定調査	◎ ○ □ ◇	控者課(工)課(工務)課 (併)
1-47	貯蔵品請求票兼引渡票 (請求)		※書類は、第1編 土木工事編参照
	貯蔵品請求票兼受領票 (請求)		
	貯蔵品返票票兼受領票 (返票)		
	貯蔵品返票票 (返票)		

(3) 局が作成する書類 (建築・設備工事編)

記載ページ	書類名	主 旨	作成	備考
2-46	工事請負契約変更協議書	契約締結の、契約の変更及び履行の滞り等の通知	契約締結	承諾書
2-47	工事完成・既済部分検査調査書 (第 回)	完成・既済部分の検査結果を報告する。	契約締結	
2-48	完成検査手直指示書	完成検査不備等、不備の箇所を指示し、契約締結する。	契約締結	
2-49	東京都水道局企業用固定資産使用許可書	受給者の水道局資産管理規程に基づき、固定資産の使用を許可する。	契約締結	

○東京都水道局処務規定と整合を図り、決定までの区分等を見直した

監督員通知書

令和 8年 5月 25日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 印

工事請負契約書第8条の規定により、監督員を通知します。

契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事				
契約番号	8水経契第11号				
監督員氏名	摘要	監督員氏名	摘要	監督員氏名	摘要
(総括) 〇〇〇 〇〇〇					
(副総括) 〇〇〇 〇〇〇					
(事務取扱) 〇〇〇 〇〇〇					
〇〇〇 〇〇〇					

(注) 1 監督員を変更する場合は、標題の横に(変更)と表示し摘要欄に変更と明記すること。
2 特に指定する工種等がある場合には、摘要欄に工種名を記入すること。

監督員通知書

令和 4年 5月 10日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 印

工事請負契約書第8条の規定により、監督員を通知します。

工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事				
契約番号	4水経契第11号				
監督員氏名	摘要	監督員氏名	摘要	監督員氏名	摘要
(総括) 〇〇〇 〇〇〇					
(副総括) 〇〇〇 〇〇〇					
(事務取扱) 〇〇〇 〇〇〇					
〇〇〇 〇〇〇					

(注) 1 監督員を変更する場合は、標題の横に(変更)と表示し摘要欄に変更と明記すること。
2 特に指定する工種等がある場合には、摘要欄に工種名を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事着手日指定書

令和 8年 5月27日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 印

下記のとおり着手日を指定します。

契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約番号	8水経契第11号
工期、履行期間 又は履行期限	着手指定の日から 100日間
着手年月日	令和 8年 5月25日
完成予定年月日	令和 8年10月19日

受書

上記の工事着手日指定書を受領しました。

令和 8年 5月28日

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に押印す場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

工事着手日指定書

令和 4年 5月13日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 印

下記のとおり着手日を指定します。

工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約番号	4水経契第11号
工期	着手指定の日から 100日間
着手年月日	令和 4年 5月10日
完成予定年月日	令和 4年10月17日

受書

上記の工事着手日指定書を受領しました。

令和 4年 5月16日

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工種別構成率表通知書

令和 8 年 5 月 2 8 日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇

下記工事の工種別構成率表を別紙のとおり通知します。

記

1 契約件名

〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事

2 契約番号

8 水経契第11号

工種別構成率表通知書

令和 4 年 5 月 1 6 日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇

下記工事の工種別構成率表を別紙のとおり通知します。

記

1 工事件名

〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事

2 契約番号

4 水経契第11号

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

施工変更通知書 (第1回)

令和 8年 6月17日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 印

現在施工中の下記工事について、設計図書を一部変更する必要が生じました。施工上緊急を要するので変更部分の工事を実施願います。契約金額の変更については、後日協議します。

契約 件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約 番号	8水経契第11号
工期、履行期間 又は履行期限	1 着手指定の日から 日間 2 契約確定の日の翌日から 年 月 日まで 3 契約確定の日の翌日から 100日間
変更 項目	
<p>【設備工事の記載例】 既設送水本管切替弁の電動化について (変更内容は別紙)</p>	

受 書

工事請負契約書17及び18条の規定に基づき施工変更通知書(第1回)を受領しました。

令和 8年 6月18日

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者
氏名 代表取締役 水道 太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

※受注者氏名欄に押印す場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： 役職： 氏名： 電話番号：

(注) 変更内容を記載する場合は、別紙変更内容欄に記入すること。

施工変更通知書 (第1回)

令和 4年 6月17日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 印

現在施工中の下記工事について、設計図書を一部変更する必要が生じました。施工上緊急を要するので変更部分の工事を実施願います。契約金額の変更については、後日協議します。

工 事 件 名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約 番号	4水経契第11号
工 期	1 着手指定の日から 日間 2 契約確定の日の翌日から 年 月 日まで 3 契約確定の日の翌日から 110日間
変更 項目	
<p>【設備工事の記載例】 既設送水本管切替弁の電動化について (変更内容は別紙)</p>	

受 書

工事請負契約書17及び18条の規定に基づき施工変更通知書(第1回)を受領しました。

令和 4年 6月18日

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者
氏名 代表取締役 水道 太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： 役職： 氏名： 電話番号：

(注) 変更内容を記載する場合は、別紙変更内容欄に記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

変更工種別構成率表通知書

令和 8 年 6 月 1 3 日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇

下記工事の変更工種別構成率表を別紙のとおり通知します。

記

- 1 契約件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8 水経契第 1 1 号

変更工種別構成率表通知書

令和 4 年 6 月 1 3 日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇

下記工事の変更工種別構成率表を別紙のとおり通知します。

記

- 1 工事件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4 水経契第 1 1 号

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

全部中止
工事 一部中止 通知書 (第1回)
中止継続

令和 8年 6月 24日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

下記の工事について工事請負契約書第19条の規定に基づき工事の **全部中止** を通知します。

契約 件 名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契約 番 号	8水経契契第11号		
着手年月日	令和 8年 5月 25日	完成予定年月日	令和 8年 10月 28日
中止 期 間	令和 8年7月 6日から令和 8年7月 14日まで 7日間		
中止解除年月日	令和 8年7月 15日		
内 容			

受 書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事 **全部中止** 通知書を受領しました。

令和 8年 6月 24日
東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に押印す場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、下線箇所全部中止、一部中止又は中止継続を記入すること。
2 内容欄には、全部中止のときは理由を、一部中止のときは理由及び中止する内容(工種)を記入すること。
3 通知書の回数欄は、全部、一部、中止継続又は中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。
4 工期が限定(日付)で定められているときの完成予定年月日は、「機械・電気設備工事標準仕様書」を参考に記入すること。

全部中止
工事 一部中止 通知書 (第1回)
中止継続

令和 4年 6月 24日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

下記の工事について工事請負契約書第19条の規定に基づき工事の **全部中止** を通知します。

工 事 件 名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契約 番 号	4水経契契第11号		
着手年月日	令和 4年 5月 10日	完成予定年月日	令和 4年 10月 28日
中止 期 間	令和 4年7月 1日から令和 4年7月 11日まで 7日間		
中止解除年月日	令和 4年7月 12日		
内 容			

受 書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事 **全部中止** 通知書を受領しました。

令和 4年 6月 24日
東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、下線箇所全部中止、一部中止又は中止継続を記入すること。
2 内容欄には、全部中止のときは理由を、一部中止のときは理由及び中止する内容(工種)を記入すること。
3 通知書の回数欄は、全部、一部、中止継続又は中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。
4 工期が限定(日付)で定められているときの完成予定年月日は、「機械・電気設備工事標準仕様書」を参考に記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

全部中止
工事 一部中止 通知書 (第2回)
中止継続

令和 8年 7月 12日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

下記の工事について工事請負契約書第19条の規定に基づき工事の **全部中止** を通知します。

契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契約番号	8水経契契第11号		
着手年月日	令和 8年 5月 25日	完成予定年月日	令和 8年 11月 17日
中止期間	令和 8年7月15日から令和 8年8月 3日まで13日間		
中止解除年月日	令和 8年8月 4日		
内容			

受書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事 **中止継続** 通知書を受領しました。

令和 8年 7月 12日
東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に押印す場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、下線箇所全部中止、一部中止又は中止継続を記入すること。
2 内容欄には、全部中止のときは理由を、一部中止のときは理由及び中止する内容(工種)を記入すること。
3 通知書の回数欄は、全部、一部、中止継続又は中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。
4 工期が限定(日付)で定められているときの完成予定年月日は、「機械・電気設備工事標準仕様書」を参考に記入すること。

全部中止
工事 一部中止 通知書 (第2回)
中止継続

令和 4年 6月 24日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

下記の工事について工事請負契約書第19条の規定に基づき工事の **全部中止** を通知します。

工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契約番号	4水経契契第11号		
着手年月日	令和 4年 5月 10日	完成予定年月日	令和 4年10月28日
中止期間	令和 4年7月11日から令和 4年7月27日まで12日間		
中止解除年月日	令和 4年7月28日		
内容			

受書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事 **中止継続** 通知書を受領しました。

令和 4年 7月 4日
東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、下線箇所全部中止、一部中止又は中止継続を記入すること。
2 内容欄には、全部中止のときは理由を、一部中止のときは理由及び中止する内容(工種)を記入すること。
3 通知書の回数欄は、全部、一部、中止継続又は中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。
4 工期が限定(日付)で定められているときの完成予定年月日は、「機械・電気設備工事標準仕様書」を参考に記入すること。

〇財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事 **全部** 中止解除通知書 (第3回)
一部

令和 8年 7月 19日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

さきに通知した (第2回) の工事**全部**中止を下記のとおり解除するので通知します。

契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契約番号	8水経契第11号		
着手年月日	令和 8年 5月 25日	完成予定年月日	令和 8年 11月 14日
中止期間	令和 8年7月15日から令和 8年7月28日まで9日間		
中止解除年月日	令和 8年7月29日		
内容			

受書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事**全部**中止解除通知書を受領しました。

令和 8年 7月 29日
東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に押印す場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、下線箇所已全部又は一部を記入すること。
2 内容欄には、中止解除理由を記入すること。
3 中止期間の途中で、解除を行う場合に使用すること。
4 通知書の回数欄は、全部、一部、中止継続又は中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。
5 工期が限定(日付)で定められているときの完成予定年月日は、「機械・電気設備工事標準仕様書」を参考に記入すること。

工事 **全部** 中止解除通知書 (第3回)
一部

令和 4年 7月 19日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

さきに通知した (第2回) の工事**全部**中止を下記のとおり解除するので通知します。

工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契約番号	4水経契第11号		
着手年月日	令和 4年 5月 10日	完成予定年月日	令和 4年 11月 14日
中止期間	令和 4年7月12日から令和 4年7月22日まで8日間		
中止解除年月日	令和 4年7月25日		
内容			

受書

工事請負契約書第19条の規定に基づき工事**全部**中止解除通知書を受領しました。

令和 4年 7月 29日
東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

- (注) 1 通知内容により、下線箇所已全部又は一部を記入すること。
2 内容欄には、中止解除理由を記入すること。
3 中止期間の途中で、解除を行う場合に使用すること。
4 通知書の回数欄は、全部、一部、中止継続又は中止解除ごとではなく、通知書の発行回数を記入すること。
5 工期が限定(日付)で定められているときの完成予定年月日は、「機械・電気設備工事標準仕様書」を参考に記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

既済部分工事出来高通知書 (第1回)

令和 8年 7月20日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇

契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約番号	8水経契第11号

契約金額	¥193,494,000-
今回出来高金額	¥100,600,500- (消費税及び地方消費税の額¥9,145,500-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥0-
累計出来高金額	¥100,600,000-
出来高率	51.99%

検査年月日	令和 8年 7月22日
-------	-------------

- (注) 1 契約金額内説明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

既済部分工事出来高通知書 (第1回)

令和 4年 7月20日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇

工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約番号	第1115500号

契約金額	¥193,494,000.-
今回出来高金額	¥100,600,500.- (消費税及び地方消費税の額¥9,145,500.-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥0.-
累計出来高金額	¥100,600,000.-
出来高率	51.99%

検査年月日	令和 4年 7月19日
-------	-------------

- (注) 1 契約金額内説明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

既済部分工事出来高通知書 (第2回)

令和 8年 8月22日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇

契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約番号	8水経契第11号

契約金額	¥193,494,000-
今回出来高金額	¥65,551,500- (消費税及び地方消費税の額¥5,959,227-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥100,600,000-
累計出来高金額	¥166,150,000-
出来高率	85.86%

検査年月日	令和 8年 8月24日
-------	-------------

- (注) 1 契約金額内説明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

既済部分工事出来高通知書 (第2回)

令和 4年 8月22日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇

工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約番号	4水経契第11号

契約金額	¥193,494,000.-
今回出来高金額	¥65,551,500.- (消費税及び地方消費税の額¥5,959,227.-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥100,600,000.-
累計出来高金額	¥166,150,000.-
出来高率	85.86%

検査年月日	令和 4年 8月19日
-------	-------------

- (注) 1 契約金額内説明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

完成工事出来高通知書

令和 8年 9月26日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇

契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約番号	8水経契第11号

契約金額	¥193,494,000-
今回出来高金額	¥27,342,000- (消費税及び地方消費税の額¥2,485,636-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥166,150,000-
累計出来高金額	¥193,494,000-
出来高率	100%

検査年月日	令和 8年 11月24日
-------	--------------

- (注) 1 契約金額内説明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

完成工事出来高通知書

令和 4年 9月26日

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎 殿
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇

工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約番号	4水経契第11号

契約金額	¥193,494,000.-
今回出来高金額	¥27,342,000.- (消費税及び地方消費税の額¥2,485,636.-) (税率10%)
前回までの出来高金額	¥166,150,000.-
累計出来高金額	¥193,494,000.-
出来高率	100%

検査年月日	令和 4年 9月22日
-------	-------------

- (注) 1 契約金額内説明細書に基づく出来高認定の場合は不要。
2 受注者が適格請求書発行事業者の場合は、登録番号を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

指示事項通知書

令和 ○年 ○月 ○日

(現場代理人)
水道設備株式会社
設備 一郎 殿

(監督員)
東京都水道局○○○事務所○○課
○○ ○○○

契約番号	8水経契契第11号
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

受領年月日	令和 ○年 ○月 ○日	現場代理人氏名	設備 一郎	
監理業務受託者		担当者名		

※この指示事項通知書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。
(注) 本様式は、工事を施行するに当たり必要な指示等を行う場合に使用すること。

指示事項通知書

令和 ○年 ○月 ○日

(現場代理人)
水道設備株式会社
設備 一郎 殿

(監督員)
東京都水道局○○○事務所○○課
○○ ○○○

文書番号 契約番号	4水経契契第11号
工事件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

受領年月日	令和 ○年 ○月 ○日	現場代理人氏名	設備 一郎	
監理業務受託者		担当者名		

※この指示事項通知書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。
(注) 本様式は、工事を施行するに当たり必要な指示等を行う場合に使用すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

第1号様式

第1号様式

指 示 書

指 示 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(現場代理人)
水道設備株式会社
設備 一郎 殿

(現場代理人)
水道設備株式会社
設備 一郎 殿

(監督員)
東京都水道局〇〇〇事務所〇〇課
〇〇〇 〇〇〇

(監督員)
東京都水道局〇〇〇事務所〇〇課
〇〇〇 〇〇〇

契 約 番 号	8水経契契第11号		
契 約 件 名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契 約 金 額	¥193,494,000-		
契 約 確 定 日	令和 8年 5月 25日	工期、履行期間 又は履行期限	令和 8年11月19日

契 約 番 号	4水経契契第11号		
契 約 件 名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契 約 金 額	¥193,494,000.- (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥14,332,888.-)		
契 約 確 定 日	令和 4年 5月 9日	工 期	令和 4年10月17日

上記事項について、令和〇〇年〇〇月〇〇日までに改善されなかった場合は、改善指示書を交付し、工事成績評定時に、当該項目について「不備」評価とします。令和〇〇年〇〇月〇〇日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。

上記事項について、令和〇〇年〇〇月〇〇日までに改善されなかった場合は、改善指示書を交付し、工事成績評定時に、当該項目について「不備」評価とします。令和〇〇年〇〇月〇〇日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。

受領年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	現場代理人氏名	設備 一郎
-------	-------------	---------	-------

受領年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	現場代理人氏名	設備 一郎
-------	-------------	---------	-------

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この指示書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

※この指示書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

第2号様式

第2号様式

改善指示書

改善指示書

令和 ○年 ○月 ○日

令和○○年○○月○○日

(現場代理人)

(現場代理人)

水道設備株式会社
設備 一郎 殿

水道設備株式会社
設備 一郎 殿

(監督員)

(監督員)

東京都水道局○○○事務所○○課
○○ ○○○

東京都水道局○○○事務所○○課
○○ ○○○

契約番号	8水経契契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	¥193,494,000-		
契約確定日	令和 8年 5月 25日	工期、履行期間 又は履行期限	令和 8年11月19日
<p>下記事項について、令和○○年○○月○○日に指示書を交付しましたが、令和○○年○○月○○日現在改善されていないため、令和○○年○○月○○日までに改善するよう指示します。期日までに改善措置が行われなかった場合は、改善命令書を交付し、工事成績評定時に減点します。 なお、今回の改善指示書交付に基づき、工事成績評定時に当該項目について「不備」評価とします。</p> <p>令和○○年○○月○○日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。</p>			
受領年月日	令和○○年○○月○○日	現場代理人氏名	設備 一郎
監理業務受託者		担当者名	

契約番号	4水経契契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	¥193,494,000.- (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥14,332,888.-)		
契約確定日	令和 4年 5月 9日	工 期	令和 4年10月17日
<p>下記事項について、令和○○年○○月○○日に指示書を交付しましたが、令和○○年○○月○○日現在改善されていないため、令和○○年○○月○○日までに改善するよう指示します。期日までに改善措置が行われなかった場合は、改善命令書を交付し、工事成績評定時に減点します。 なお、今回の改善指示書交付に基づき、工事成績評定時に当該項目について「不備」評価とします。</p> <p>令和○○年○○月○○日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。</p>			
受領年月日	令和○○年○○月○○日	現場代理人氏名	設備 一郎
監理業務受託者		担当者名	

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

※この改善指示書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

※この改善指示書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

第3号様式

第3号様式

改善命令書

改善命令書

令和 ○年 ○月 ○日

令和○○年○○月○○日

(現場代理人)

水道設備株式会社
設備 一郎 殿

(現場代理人)

水道設備株式会社
設備 一郎 殿

(総括監督員)

東京都水道局○○○事務所
○○課長 ○○○ ○○○

(総括監督員)

東京都水道局○○○事務所
○○課長 ○○○ ○○○

契約番号	8水経契契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	¥193,494,000-		
契約確定日	令和 8年 5月25日	工期、履行期間 又は履行期限	令和 8年11月19日

契約番号	4水経契契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	¥193,494,000.- (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥14,332,888.-)		
契約確定日	令和 4年 5月 9日	工 期	令和 4年10月17日

下記事項について、令和○○年○○月○○日に改善指示書を交付しましたが、令和○○年○○月○○日現在改善されていないため、改善命令書を交付します。
なお、今回の改善命令書交付に基づき、工事成績評定時に当該項目について減点します。

下記事項について、令和○○年○○月○○日に改善指示書を交付しましたが、令和○○年○○月○○日現在改善されていないため、改善命令書を交付します。
なお、今回の改善命令書交付に基づき、工事成績評定時に当該項目について減点します。

令和○○年○○月○○日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。

令和○○年○○月○○日までに改善内容を「改善報告書」にて報告してください。

受領年月日	令和○○年○○月○○日	現場代理人氏名	設備 一郎
-------	-------------	---------	-------

受領年月日	令和○○年○○月○○日	現場代理人氏名	設備 一郎
-------	-------------	---------	-------

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※この改善命令書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

※この改善命令書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

打合せ議事録

打合せ議事録

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

契約件名	
○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事	
契約番号	8水経契第11号
日時	令和8年6月24日(水曜日) 15時00分から 17時00分まで
場所	○○浄水場 ○○会議室
出席者	水道局 管理者・企業者
○○○浄水管理事務所技術課 浄水設備担当 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ 運転管理担当 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	○○電力 ○○支社 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○
協議内容	
<p>【記載例】</p> <p>1 水道工事の概要説明 (○○○)</p> <p>2 受電停止、再開及び契約電力増加について確認事項</p> <p>(1) 設置箇所 別添図のとおり</p> <p>(2) 機器仕様 別添図のとおり</p> <p>(3) 契約電力の変更 (○○電力○○氏)</p>	

工事件名	
○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事	
工事番号	第1115500号
日時	令和4年6月24日(金曜日) 15時00分から 17時00分まで
場所	○○浄水場 ○○会議室
出席者	水道局 管理者・企業者
○○○浄水管理事務所技術課 浄水設備担当 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ 運転管理担当 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	○○電力 ○○支社 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○
協議内容	
<p>【記載例】</p> <p>1 水道工事の概要説明 (○○○)</p> <p>2 受電停止、再開及び契約電力増加について確認事項</p> <p>(1) 設置箇所 別添図のとおり</p> <p>(2) 機器仕様 別添図のとおり</p> <p>(3) 契約電力の変更 (○○電力○○氏)</p>	

(注) 次ページ以降は、罫線のない様式を用いること。

(注) 次ページ以降は、罫線のない様式を用いること。

部分使用協議書

令和 8年 8月23日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 印

下記のとおり使用したいので、工事請負契約書第33条の規定により協議します。

: 記

- 1 契約件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契契第11号
- 3 使用開始年月日 令和 8年 9月 1日
- 4 部分使用する施設 1号〇〇ポンプ設備

承諾書

工事請負契約書第33条の規定により承諾します。

令和 8年 8月26日
東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に押印す場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

部分使用協議書

令和 4年 8月23日

水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 殿

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 印

下記のとおり使用したいので、工事請負契約書第33条の規定により協議します。

: 記

- 1 工事件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契契第11号
- 3 使用開始年月日 令和 4年 9月 1日
- 4 部分使用する施設 1号〇〇ポンプ設備

承諾書

工事請負契約書第33条の規定により承諾します。

令和 4年 8月26日
東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名※ 〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

承 諾 書

令和 ○年 ○月 ○日

水道設備株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

東京都水道局○○○事務所長
○○○ ○○○ 印

工事請負契約書第20条第1項の規定に基づき請求のあった件について、下記のとおり承諾します。

記

- 1 契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契契第11号
- 3 承諾理由 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 4 承諾条件 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 5 増加費用概算額 ￥○, ○○○, ○○○円 ※

(注) 本様式は、受注者からの協議等に基づき作成すること。
必要に応じて承諾理由や承諾条件を付すること。
※この項目は、工事請負契約書第19条第3項等の費用負担の協議があった場合に記入すること。

承 諾 書

令和 ○年 ○月 ○日

水道設備株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

東京都水道局○○○事務所長
○○○ ○○○ 印

工事請負契約書第20条第1項の規定に基づき請求のあった件について、下記のとおり承諾します。

記

- 1 工事件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契契第11号
- 3 承諾理由 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 4 承諾条件 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 5 増加費用概算額 ￥○, ○○○, ○○○円 ※

(注) 本様式は、受注者からの協議等に基づき作成すること。
必要に応じて承諾理由や承諾条件を付すること。
※この項目は、工事請負契約書第19条第3項等の費用負担の協議があった場合に記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

回 答 書

令和 ○年 ○月 ○日

水道設備株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

東京都水道局○○○事務所長
○○○ ○○○ 印

工事請負契約書第20条第1項の規定に基づき請求のあった件について、下記のとおり回答します。

記

- 1 契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契契第11号
- 3 非承諾理由 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

(注) 1. 本様式は、受注者との協議の結果、承諾しない場合に作成すること。
2. 協議・報告書(統-26)の回答に用いる場合は、宛先等を変更する。

回 答 書

令和 ○年 ○月 ○日

水道設備株式会社
代表取締役 水 道 太 郎 殿

東京都水道局○○○事務所長
○○○ ○○○ 印

工事請負契約書第20条第1項の規定に基づき請求のあった件について、下記のとおり回答します。

記

- 1 工事件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契契第11号
- 3 非承諾理由 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

(注) 1. 本様式は、受注者との協議の結果、承諾しない場合に作成すること。
2. 協議・報告書(統-26)の回答に用いる場合は、宛先等を変更する。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

認 定 調 書

契約 件 名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約 番 号	8水経契第11号
受 注 者	水道設備株式会社 代表取締役 水道 太 郎
契 約 金 額	¥193,494,000- (¥17,590,363-)
前 払 金 額	¥58,000,000-
工期、履行期間 又は履行期限	令和 8年 5月 25日 から 令和 8年11月19日まで
摘 要	

上記の工事についてその進捗を調査したところ、中間前金払をすることができる要件を満たしていることを認定する。

令和 8年 8月 8日

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

認 定 調 書

工 事 件 名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
契約 番 号	4水経契第11号
受 注 者	水道設備株式会社 代表取締役 水道 太 郎
契 約 金 額	¥193,494,000. - (¥14,332,888. -)
前 払 金 額	¥58,000,000. -
工 期	令和 4年 5月 9日 から 令和 4年10月17日まで
摘 要	

上記の工事についてその進捗を調査したところ、中間前金払をすることができる要件を満たしていることを認定する。

令和 4年 8月 8日

東京都水道局〇〇〇事務所
〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 印

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事請負契約変更協議書

令和 8年 7月11日

契約の相手方

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎

公営企業管理者
東京都水道局長 ○○○ ○○○ 印

下記のとおり契約を変更したいので、工事請負契約書第○○条及び○○条の規定により協議します。御異議のないときは、承諾書を提出願います。

記

- 1 **契約件名**
○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号
8水経契第11号
- 3 契約金額

既契約額	¥193,494,000-	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥17,590,363-)
変更契約額	¥196,822,500-	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥17,892,954-)
増 額	¥3,328,500-	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥302,591-)
- 4 **工期、履行期間又は履行期限**

既定工期	契約確定の日の翌日から110日間
変更工期	
- 5 契約保証金

増 減 額	¥
-------	---
- 6 変更内容
別紙のとおり

工事請負契約変更協議書

令和 4年 7月11日

契約の相手方

水道設備株式会社
代表取締役 水道 太郎

公営企業管理者
東京都水道局長 ○○○ ○○○ 印

下記のとおり契約を変更したいので、工事請負契約書第○○条及び○○条の規定により協議します。御異議のないときは、承諾書を提出願います。

記

- 1 **工事件名**
○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号
4水経契第11号
- 3 契約金額

既契約額	¥193,494,000.-	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥14,332,889.-)
変更契約額	¥196,822,500.-	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥14,579,444.-)
増 額	¥3,328,500.-	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額	¥246,556.-)
- 4 **工 期**

既定工期	契約確定の日の翌日から110日間
変更工期	
- 5 契約保証金

増 減 額	¥
-------	---
- 6 変更内容
別紙のとおり

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

完成検査手直指示書

令和 年 月 日

殿

検査員 _____
検査員 _____
立会員 _____

契約件名 _____

契約番号 _____

契約金額 (注) _____

完成年月日 _____

手直し期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで (日間)

手直し内容 _____

上記について了承しました。

令和 年 月 日

会社名 _____
受注者立会人 _____

(注) 契約金額は、契約金額内説明細書を提出した場合に記入すること。

完成検査手直指示書

令和 年 月 日

殿

検査員 _____
検査員 _____
立会員 _____

工事件名 _____

工事番号 _____

契約金額 (注) _____

完成年月日 _____

手直し期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで (日間)

手直し内容 _____

上記について了承しました。

令和 年 月 日

会社名 _____
受注者立会人 _____

(注) 契約金額は、契約金額内説明細書を提出した場合に記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

水道工事用書類・様式の記載例集 (R7.4 一部改定)					水道工事用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む					改定の要旨
(1) 受注者が作成する書類 (設備工事編) ◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類					(1) 受注者が作成する書類 (設備工事編) ◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類					○他局の取扱に準じ、現場代理人の経歴書は原則不要としました。 ○機械・電気設備工事標準仕様書の記載に準じ、提出を不要としました。
識名	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)	識名	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)	
2-58	現場代理人及び主任技術者等通知書※2	◎○	△	監督員通知書を受領後、速やかに提出 経歴書は()部を記入して使用する。	2-58	現場代理人及び主任技術者等通知書※2	◎○	△	監督員通知書を受領後、速やかに提出 経歴書は()部を記入して使用する。	
2-59	[経歴書 (主任技術者)] ※3				2-59	[経歴書 (現場代理人)] ※3				
2-60	[経歴書 (監理技術者)] ※3				2-60	[経歴書 (主任技術者)] ※3				
2-61	[経歴書 (監理技術者)] ※3				2-61	[経歴書 (監理技術者)] ※3				
1-61	[共同企業体構成員主任技術者等通知書]	○	△	*書類は、第1章 土木工事編参照	1-61	[共同企業体構成員主任技術者等通知書]	○	△	*書類は、第1章 土木工事編参照	
2-61	主要現場従事者等届	○	△	現場工事着手日の前日まで。ただし、工事着手日を指定する場合は工事着手日決定まで	2-61	主要現場従事者等届	○	△	現場工事着手日の前日まで。ただし、工事着手日を指定する場合は工事着手日決定まで	
2-62	[経歴書 (溶接工)] ※3			経歴書は()部を記入して使用する。	2-62	[経歴書 (溶接工)] ※3			経歴書は()部を記入して使用する。	
2-63	施工計画書 ※22	◎○	△	原則、現場工事着手日の前日まで 工事着手日を指定する場合は、工事着手日の前日まで(状況により分割提出を認める。) ※電子提出する場合においても原義添付用として、紙面を1部提出する。 ただし、監督員が、契約締結後、現場工事着手を伴わず工場製作を実施する工事等、施工上必要と認めた場合、監督員は提出期日を指示することができる。	2-63	施工計画書 ※22	◎○	△	原則、現場工事着手日の前日まで 工事着手日を指定する場合は、工事着手日の前日まで(状況により分割提出を認める。) ※電子提出する場合においても原義添付用として、紙面を1部提出する。 ただし、監督員が、契約締結後、現場工事着手を伴わず工場製作を実施する工事等、施工上必要と認めた場合、監督員は提出期日を指示することができる。	
2-64	建設業退職金共済制度加入届 ※7	◎○	△	工事着手日から1か月以内 (電子申請方式の場合は原則40日以内)	2-64	建設業退職金共済制度加入届 ※7	◎○	△	工事着手日から1か月以内 (電子申請方式の場合は原則40日以内)	
					2-64	労災保険加入証明類	◎		工事着手日の翌日まで	
2-68	機器材料搬入・検査表	○	△	機器材料搬入日の前日まで	2-70	機器材料搬入・検査表	○	△	機器材料搬入日の前日まで	
2-72	前払金請求書 ※6	◎○		契約締結後 ※ 副は正の写しとする。	2-74	前払金請求書 ※6	◎○		契約締結後 ※ 副は正の写しとする。	
2-73	前払金請求書 (追加分)	◎○			2-75	前払金請求書 (追加分)	◎○			
2-74	認定請求書 ※11	◎○	△	中間前払金の支払条件を全て満たしていると判断したとき	2-76	認定請求書 ※11	◎○	△	中間前払金の支払条件を全て満たしていると判断したとき	
2-75	[工事履行報告書]				2-77	[工事履行報告書]				

※ 統一様式 (数字は統一様式番号)

※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)

※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。

※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

※ 統一様式 (数字は統一様式番号)

※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)

※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。

※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

(1) 受注者が作成する書類 (設備工事編) ◎原議 ○監督員 □検査員、△電子提出可能な書類

(1) 受注者が作成する書類 (設備工事編) ◎原議 ○監督員 □検査員、△電子提出可能な書類

記載ページ	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日除く。)
2-76	中間前払金請求書	◎ ○		認定調書等の関係書類が全て整った後 ※ 副は正の写しとする。
2-77	中間前払金請求書 (追加分)	◎ ○		
2-78	(材料・機器試験) 記録の報告書 ※28	○	△	材料・機器搬入時まで記録の報告書は () 部を記入して使用する。
2-79	材料検査請求書 (第 回) ※20	◎ ○ □	△	検査請求書等を受理した日から原則 14 日 (土日祝日を含む。) 以内に検査を行う必要がある。
2-80	中間検査請求書 (第 回) ※21	◎ ○ □	△	検査請求書等を受理した日から原則 14 日 (土日祝日を含む。) 以内に検査を行う必要がある。
2-81	打合せ議事録	○ □	△	翌日まで ※必要があれば原議につづる。
2-82	工事週報	○	△	毎週 (監督員の指示により変更ができる。)
2-83	発生材報告書 (第 回) ※14	○	△	監督員に指示により随時
2-84	[発生材報告内訳書] ※15			
2-85	承諾書	◎ ○		契約変更承諾の場合、工事請負契約協議書受領後5日以内
2-86	承諾書 ※17	◎ ○	△	その他承諾の場合、必要の都度、協議書受領後5日以内
2-87	既済部分検査請求書 (第 回) ※10	◎ ○ □	△	検査請求書等を受理した日から 1 4 日 (土日祝日を含む。) 以内に検査を行う必要がある。
2-88	[既済部分調書兼工事出来高率計算書 (第 回)]			
2-89	既済部分出来高率計算書 (第 回)	◎ ○ □	△	既済部分検査請求書に添えて提出する。
2-90	[既済部分調書兼工事出来高率計算書 (第 回)]			
2-91	工事部分払契約金額請求書 (第 回)	◎ ○		既済部分検査完了後 (前払金がある場合) (前払金がない場合) ※ 副は正の写しとする。
2-92	完了届 ※29	◎ ○ □	△	工事が完了した日
2-93	工事完成契約金額請求書	◎ ○		完成検査完了後 ※ 副は正の写しとする。
	工事完成図	○	△	工事完了予定日まで (完成図作成要領を参照)

記載ページ	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日除く。)
2-76	中間前払金請求書	◎ ○		認定調書等の関係書類が全て整った後 ※ 副は正の写しとする。
2-79	中間前払金請求書 (追加分)	◎ ○		
2-80	(材料・機器試験) 記録の報告書 ※28	○	△	材料・機器搬入時まで記録の報告書は () 部を記入して使用する。
2-81	材料検査請求書 (第 回) ※20	◎ ○ □	△	検査請求書等を受理した日から原則 14 日 (土日祝日を含む。) 以内に検査を行う必要がある。
2-82	中間検査請求書 (第 回) ※21	◎ ○ □	△	検査請求書等を受理した日から原則 14 日 (土日祝日を含む。) 以内に検査を行う必要がある。
2-83	打合せ議事録	○ □	△	翌日まで ※必要があれば原議につづる。
2-84	工事週報	○	△	毎週 (監督員の指示により変更ができる。)
2-85	発生材報告書 (第 回) ※14	○	△	監督員に指示により随時
2-86	[発生材報告内訳書] ※15			
2-87	承諾書	◎ ○		契約変更承諾の場合、工事請負契約協議書受領後5日以内
2-88	承諾書 ※17	◎ ○	△	その他承諾の場合、必要の都度、協議書受領後5日以内
2-89	既済部分検査請求書 (第 回) ※10	◎ ○ □	△	検査請求書等を受理した日から 1 4 日 (土日祝日を含む。) 以内に検査を行う必要がある。
2-90	[既済部分調書兼工事出来高率計算書 (第 回)]			
2-91	既済部分出来高率計算書 (第 回)	◎ ○ □	△	既済部分検査請求書に添えて提出する。
2-92	[既済部分調書兼工事出来高率計算書 (第 回)]			
2-93	工事部分払契約金額請求書 (第 回)	◎ ○		既済部分検査完了後 (前払金がある場合) (前払金がない場合) ※ 副は正の写しとする。
2-94	完了届 ※29	◎ ○ □	△	工事が完了した日
2-95	工事完成契約金額請求書	◎ ○		完成検査完了後 ※ 副は正の写しとする。
	工事完成図	○	△	工事完了予定日まで (完成図作成要領を参照)

※ 統一様式 (数字は統一様式番号)

※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)

※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。

※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

※ 統一様式 (数字は統一様式番号)

※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)

※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。

※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

水道工事用書類・様式の記載例集 (R7.4 一部改定)					水道工事用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む					改定の要旨	
(2) 必要に応じ受注者が作成する書類 (設備工事編) ◎原議 ○監督員 □検査員、△電子提出可能な書類					(2) 必要に応じ受注者が作成する書類 (設備工事編) ◎原議 ○監督員 □検査員、△電子提出可能な書類						
記載ページ	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出時期等 (土曜、日曜及び祝日除く。)	記載ページ	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出時期等 (土曜、日曜及び祝日除く。)		
—	工事記録写真帳	○	△	工事記録写真撮影要綱による (標準仕様書参照)	—	工事記録写真帳	○	△	工事記録写真撮影要綱による (標準仕様書参照)		
2-96	水道局固定資産使用許可申請書	◎ ○	△	使用時の1か月前まで。ただし、契約から工事現場着までが1か月未満の場合は、契約後速やかに ※監督員を通じて固定資産管理者にも1部提出 ※電子提出する場合、押印済の書類をスキャンしたデータとする。	2-96	水道局固定資産使用許可申請書	◎ ○	△	使用時の1か月前まで。ただし、契約から工事現場着までが1か月未満の場合は、契約後速やかに ※監督員を通じて固定資産管理者にも1部提出 ※電子提出する場合、押印済の書類をスキャンしたデータとする。		
2-97	[使用料減額・免除申請書]				2-100	[使用料減額・免除申請書]					
2-98	[理由書]				2-101	[理由書]					
2-99	返地 (又は建物等明渡) 届	◎ ○	△	使用期間の満了する前 (無償貸与の場合は、工事完了日前日まで) ※監督員を通じて固定資産管理者にも1部提出 ※電子提出する場合、押印済の書類をスキャンしたデータとする。	2-102	返地 (又は建物等明渡) 届	◎ ○	△	使用期間の満了する前 (無償貸与の場合は、工事完了日前日まで) ※監督員を通じて固定資産管理者にも1部提出 ※電子提出する場合、押印済の書類をスキャンしたデータとする。		
2-100	(第 回図書) 承諾申請書 ※25	○	△	承諾を必要とする10日前まで	2-103	(第 回図書) 承諾申請書 ※25	○	△	承諾を必要とする10日前まで		
2-101	貸与品借用書	○	△		2-104	貸与品借用書	○	△			
2-102	作業従事者健康診断書 (第 回)	○	△		2-105	作業従事者健康診断書 (第 回)	○	△			
2-103	健康診断 (細菌検査) 対象作業従事者一覧 (第 回)	○	△		2-106	健康診断 (細菌検査) 対象作業従事者一覧 (第 回)	○	△			
2-104	(請求・通知・報告・協議) 書 ※16	◎ ○	△	必要の都度 (監督員との打合せ後5日以内)	2-107	(請求・通知・報告・協議) 書 ※16	◎ ○	△	必要の都度 (監督員との打合せ後5日以内)		
2-105	(協議・報告) 書 ※26	○	△	必要の都度 (監督員との打合せ後5日以内)	2-108	(協議・報告) 書 ※26	○	△	必要の都度 (監督員との打合せ後5日以内)		
2-106	基本計画書 ※22	○	△	一時中止の通知を受理した後速やかに	2-109	基本計画書 ※22	○	△	一時中止の通知を受理した後速やかに		
2-107	改善報告書	○	△	指示書等で指示された期日まで ※原則として、電子メールでのやり取りとする。	2-110	改善報告書	○	△	指示書等で指示された期日まで ※原則として、電子メールでのやり取りとする。		
2-108	事故発生報告書	○	△	翌日まで	2-111	事故発生報告書	○	△	翌日まで		
2-109	再検査申請書	□	△	手直し完了日まで (検査員)	2-112	再検査申請書	□	△	手直し完了日まで (検査員)		
※ 統一様式 (数字は統一様式番号) ※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。 (例 ◎○ の場合は2部提出) ※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。					※ 統一様式 (数字は統一様式番号) ※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。 (例 ◎○ の場合は2部提出) ※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。						
(3) 監督員 (局) からの書類による受書 (設備工事編) (現行のとおり)					(3) 監督員 (局) からの書類による受書 (設備工事編) (略)						

水道工事用書類・様式の記載例集 (R7.4 一部改定)					水道工事用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む					改定の要旨
(1) 受注者が作成する書類 (建築工事編) ◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類					(1) 受注者が作成する書類 (建築工事編) ◎原議、○監督員、□検査員、△電子提出可能な書類					
識べじ	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)	識べじ	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)	
2-58	現場代理人及び主任技術者等通知書※2	◎○	△	監督員通知書を受領後、速やかに提出 経歴書は()部を記入して使用する。	2-58	現場代理人及び主任技術者等通知書※2	◎○	△	監督員通知書を受領後、速やかに提出 経歴書は()部を記入して使用する。	
2-59	[経歴書 (主任技術者)] ※3				2-59	[経歴書 (現場代理人)] ※3				
2-60	[経歴書 (監理技術者)] ※3				2-60	[経歴書 (主任技術者)] ※3				
2-63	施工計画書 ※22	○	△	総合施工計画書は原則、現場工事着手日の前日まで 工事別施工計画書は実施予定日の前日まで ただし、監督員が、契約締結後、現場工事着手を伴わず工場製作を実施する工事等、施工上必要と認めた場合、監督員は提出期日を指示することができる。	2-63	施工計画書 ※22	○	△	総合施工計画書は原則、現場工事着手日の前日まで 工事別施工計画書は実施予定日の前日まで ただし、監督員が、契約締結後、現場工事着手を伴わず工場製作を実施する工事等、施工上必要と認めた場合、監督員は提出期日を指示することができる。	
2-70	主要資材発注予定報告書※18	○	△	現場工事着手日の前日まで。ただし、状況により分割提出を認める。 ※主要資材の発注予定を施工計画書等に記載する場合は提出不要	2-70	主要資材発注予定報告書※18	○	△	現場工事着手日の前日まで。ただし、状況により分割提出を認める。 ※主要資材の発注予定を施工計画書等に記載する場合は提出不要	
2-71	[主要資材発注予定表]				2-71	[主要資材発注予定表]				
2-72	前払金請求書 ※6	◎○		契約締結後 ※ 副は正の写しとする。	2-72	前払金請求書 ※6	◎○		契約締結後 ※ 副は正の写しとする。	
2-73	前払金請求書 (追加分)	◎○			2-73	前払金請求書 (追加分)	◎○			
2-64	建設業退職金共済制度加入届 ※7	◎○	△	工事着手日から1か月以内 (電子申請方式の場合は原則40日以内)	2-64	建設業退職金共済制度加入届 ※7	◎○	△	工事着手日から1か月以内 (電子申請方式の場合は原則40日以内)	
2-75	認定請求書 ※11	◎○	△	中間前払金の支払条件を全て満たしている と判断したとき	2-69	労災保険加入証明書	◎		工事着手日の翌日まで	
2-76	[工事履行報告書]				2-75	認定請求書 ※11	◎○	△	中間前払金の支払条件を全て満たしている と判断したとき	
2-77	中間前払金請求書	◎○		認定請求書等の関係書類が全て整った後 ※ 副は正の写しとする。	2-76	[工事履行報告書]				
2-78	中間前払金請求書 (追加分)	◎○			2-77	中間前払金請求書	◎○		認定請求書等の関係書類が全て整った後 ※ 副は正の写しとする。	
2-79	() 記録の報告書 ※28	○	△		2-78	中間前払金請求書 (追加分)	◎○			
2-80	材料検査請求書 (第 回) ※20	○□	△	材料搬入の前日まで 検査請求書を受領した日から原則14日 (土日祝日含む。) 以内に検査を行う必要がある。	2-79	() 記録の報告書 ※28	○	△		
2-69	機器材料搬入・検査表	◎○	△	機器材料搬入日の前日まで	2-80	材料検査請求書 (第 回) ※20	○□	△	材料搬入の前日まで 検査請求書を受領した日から原則14日 (土日祝日含む。) 以内に検査を行う必要がある。	
1-103	試験委嘱指定申請書 ※23	○	△		2-69	機器材料搬入・検査表	◎○	△	機器材料搬入日の前日まで	
2-80	中間検査請求書 (第 回) ※21	○□	△	検査請求書を受領した日から原則14日 (土日祝日を含む。) 以内に検査を行う必要がある。	1-103	試験委嘱指定申請書 ※23	○	△		
2-81	打合せ議事録	○	△	原則として翌日まで	2-80	中間検査請求書 (第 回) ※21	○□	△	検査請求書を受領した日から原則14日 (土日祝日を含む。) 以内に検査を行う必要がある。	
2-82	工事週報	○	△	当局が施行監督を行う場合	2-81	打合せ議事録	○	△	原則として翌日まで	
2-83	工事週報	○	△	施行監督を委託している場合	2-82	工事週報	○	△	当局が施行監督を行う場合	
2-84	[工事週報]				2-83	工事週報	○	△	施行監督を委託している場合	
2-85	発生材報告書 (第 回) ※14	○	△	監督員の指示により随時	2-84	[工事週報]				
2-86	[発生材報告内訳書] ※15				2-85	発生材報告書 (第 回) ※14	○	△	監督員の指示により随時	
2-87	承諾書	◎○		工事競争入札の承諾の場合、工事競争協議書受領後5日以内	2-86	[発生材報告内訳書] ※15				
2-88	承諾書 ※17	◎○	△	仕様変更の承諾の場合、必要に応じて協議書受領後5日以内	2-87	承諾書	◎○		工事競争入札の承諾の場合、工事競争協議書受領後5日以内	
					2-88	承諾書 ※17	◎○	△	仕様変更の承諾の場合、必要に応じて協議書受領後5日以内	

※ 統一様式 (数字は統一様式番号)

※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)

※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。

※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

※ 統一様式 (数字は統一様式番号)

※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)

※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。

※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

○他局の取扱いに準じ、現場代理人の経歴書は原則不要としました。

○東京都建築工事標準仕様書の記載に準じ、提出を不要としました。

(1) 受注者が作成する書類 (建築工事編) ◎原議 ○監督員 □検査員、△電子提出可能な書類

記載ページ	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)
2-88	既済部分検査請求書 (第 回) ※10	◎ ○ □	△	検査請求書を受理した日から14日 (土日祝日を含む) 以内に検査を行う必要がある。
2-89	既済部分調書兼工事出来高率計算書			
2-91	既済部分出来高率計算書 (第 回)	◎ ○ □	△	既済部分検査請求書に添えて提出する。
2-90	[既済部分調書兼工事出来高率計算書 (第 回)]			
2-92	工事部分払契約金額請求書 (第 回)	◎ ○		既済部分検査完了 ※ 副は正の写しとする。
2-94	完了届 ※29	◎ ○ □	△	工事が完了した日
2-95	工事完成契約金額請求書	◎ ○		完成検査完了後 ※ 副は正の写しとする。
1-84	支給材料 (請求・受領・返納) 書 (第 回)	○	△	材料受領後2日以内、材料返納予定日の5日前
1-85	支給材料 (請求・受領・返納) 内訳書 ※13			
2-100	(第 回図書) 承諾申請書 ※25	○	△	承諾を必要とする10日前まで
2-104	(請求・通知・報告・協議) 書 ※16	◎ ○	△	必要の都度 (監督員との打合せ後5日以内) 工事請負契約約款に基づく請求・通知・報告・協議に用いる。
2-105	(協議・報告) 書 ※26	○	△	必要の都度 (監督員との打合せ後5日以内) 仕様書等に基づく協議・報告に用いる。細菌検査成績通知書等
2-106	基本計画書 ※22	○	△	一時中止の通知を受理した後速やかに
2-107	改善報告書	○	△	指示書等で指示された期日まで ※原則として、電子メールでのやり取りとする。
2-108	事故発生報告書	○	△	翌日まで
2-109	再検査申請書	○ □	△	手直し完了日まで (検査員) 工事関係検査基準

※ 統一様式 (数字は統一様式番号)

※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)

※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。

※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

(2) 監督員 (局) からの書類による受書 (建築工事編) (現行のとおり)

(1) 受注者が作成する書類 (建築工事編) ◎原議 ○監督員 □検査員、△電子提出可能な書類

記載ページ	書類名	書類の保管	電子提出可能な書類	提出予定時期等 (土曜、日曜及び祝日を除く。)
2-94	既済部分検査請求書 (第 回) ※10	◎ ○ □	△	検査請求書を受理した日から14日 (土日祝日を含む) 以内に検査を行う必要がある。
2-92	既済部分調書兼工事出来高率計算書			
2-94	既済部分出来高率計算書 (第 回)	◎ ○ □	△	既済部分検査請求書に添えて提出する。
2-92	[既済部分調書兼工事出来高率計算書 (第 回)]			
2-94	工事部分払契約金額請求書 (第 回)	◎ ○		既済部分検査完了 ※ 副は正の写しとする。
2-94	完了届 ※29	◎ ○ □	△	工事が完了した日
2-95	工事完成契約金額請求書	◎ ○		完成検査完了後 ※ 副は正の写しとする。
1-84	支給材料 (請求・受領・返納) 書 (第 回)	○	△	材料受領後2日以内、材料返納予定日の5日前
1-84	支給材料 (請求・受領・返納) 内訳書 ※13			
2-100	(第 回図書) 承諾申請書 ※25	○	△	承諾を必要とする10日前まで
2-104	(請求・通知・報告・協議) 書 ※16	◎ ○	△	必要の都度 (監督員との打合せ後5日以内) 工事請負契約約款に基づく請求・通知・報告・協議に用いる。
2-105	(協議・報告) 書 ※26	○	△	必要の都度 (監督員との打合せ後5日以内) 仕様書等に基づく協議・報告に用いる。細菌検査成績通知書等
2-106	基本計画書 ※22	○	△	一時中止の通知を受理した後速やかに
2-110	改善報告書	○	△	指示書等で指示された期日まで ※原則として、電子メールでのやり取りとする。
2-111	事故発生報告書	○	△	翌日まで
2-112	再検査申請書	○ □	△	手直し完了日まで (検査員) 工事関係検査基準

※ 統一様式 (数字は統一様式番号)

※ 紙提出の場合は、書類の保管欄の記号数を提出部数とすること。(例 ◎○ の場合は2部提出)

※ 電子提出した書類の原義綴りは、原則として監督員が印刷すること。

※ 前払金請求書、中間前払金請求書、工事部分払契約金額請求書及び工事完成契約金額請求書は、『情報共有システム』による提出に限り、電子提出可能。

(2) 監督員 (局) からの書類による受書 (建築工事編) (略)

統一2

統一2

現場代理人及び主任技術者等通知書

現場代理人及び主任技術者等通知書

(発注者宛) 令和 8年 5月 25日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 代表取締役 水道太郎
 氏名 (法人の場合は名称及び代表者の氏名※)
 連絡用メールアドレス

(発注者宛) 令和 4年 5月 10日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 代表取締役 水道太郎
 氏名 (法人の場合は名称及び代表者の氏名※)
 連絡用メールアドレス

現場代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

現場代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
技術者分類	技術者氏名	建設業法上の該当資格に ○を付ける。	備考
現場代理人氏名 (連絡用メールアドレス)	ふりがな せつび いちろう 設備 一郎		現場代理人と主任技術者、 監理技術者又は監理技術者 補佐は兼任できる。
主任技術者氏名	ふりがな せつび じろう 設備 二郎	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ	
監理技術者氏名	ふりがな せつび さぶろう 設備 三郎	建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ	※資格者証(監理技術者講 習修了履歴)を監督員に提 示すること。
監理技術者補佐氏名	ふりがな せつび たろう 設備 太郎	・建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ ・一級第一次検定合格者	
専門技術者氏名 ()	ふりがな	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ	()内には専門技術者を置 いて施工する工事の建設業 法上の区分を記入する。
電気保安技術者 氏名	ふりがな		資格は別紙経歴書に記入す る。
増員の技術者	ふりがな せつび しろう 設備 四郎		契約約款第54条関連
受注者(JVの場合 幹事会社)の許 可区分等	土木一式・建築一式・電気・管・鋼構造物・舗装・機械器具設置・造園 水道施設・その他() 大臣・知事 特定・一般 62 第 1234 号		

文書番号 (工事番号)	記載不要		
契約番号	4水経契第11号		
工事件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 <small>(この取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)</small>		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
技術者分類	技術者氏名	建設業法上の該当資格に ○を付ける。	備考
現場代理人氏名 (連絡用メールアドレス)	ふりがな せつび いちろう 設備 一郎		現場代理人と主任技術者、 監理技術者又は監理技術者 補佐は兼任できる。
主任技術者氏名	ふりがな せつび じろう 設備 二郎	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ	
監理技術者氏名	ふりがな せつび さぶろう 設備 三郎	建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ	※資格者証(監理技術者講 習修了履歴)を監督員に提 示すること。
監理技術者補佐氏名	ふりがな せつび たろう 設備 太郎	・建設業法第15条 第2号のイ・ロ・ハ ・一級第一次検定合格者	
専門技術者氏名 ()	ふりがな	建設業法第7条 第2号のイ・ロ・ハ	()内には専門技術者を置 いて施工する工事の建設業 法上の区分を記入する。
電気保安技術者 氏名	ふりがな		資格は別紙経歴書に記入す る。
増員の技術者	ふりがな せつび しろう 設備 四郎		契約約款第54条関連
受注者(JVの場合 幹事会社)の許 可区分等	土木一式・建築一式・電気・管・鋼構造物・舗装・機械器具設置・造園 水道施設・その他() 大臣・知事 特定・一般 62 第 1234 号		

注 1 受注者(JVの場合幹事会社)の許可区分等の欄は、監理技術者を設置した場合のみ記入すること。
 2 監理技術者が監理技術者資格者証を提示した場合には、経歴書の添付は不要。

注 1 受注者(JVの場合幹事会社)の許可区分等の欄は、監理技術者を設置した場合のみ記入すること。
 2 監理技術者が監理技術者資格者証を提示した場合には、経歴書の添付は不要。

(注) 1 変更の場合は、表題末尾に「(変更)」と記載し、変更者の備考欄に「(変更)」と記載すること。
 2 別添の経歴書について、コリンズで確認することができない現場代理人及び主任技術者等の職歴を
 監督員が把握する必要がある場合には、必要に応じて受注者に提出を求めることができる。
 ※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
 [事務担当者]

(注) 変更の場合は、表題末尾に「(変更)」と記載し、変更者の備考欄に「(変更)」と記載すること。
 ※受注者氏名欄に記名の上、押印又は押印を省略する場合には以下を記載する。
 [事務担当者]

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

○財務局により統一様式が改定されました。

○他局の取扱いに準じ、現場代理人の経歴書の提出は原則不要としました。

統一3

経 歴 書 (現場代理人)

ふりがな せつび いちろう
氏 名 設備 一郎

学 歴

年 月

職 歴

年 月～ 年 月

資 格

平成13年 9月 第一種電気工事士 第00000号
平成15年12月 一級電気工事施工管理技士 第00000号

- 注 1 この様式は、建設業法第7条第2号イ、ロ若しくはハによる学歴、実務経験若しくは資格又は仕様書等で指定されている資格若しくは実務経験等を提示する際に使用する。
- 2 表題の()内には、主任技術者等該当する技術者分類の名称を記入すること。
- 3 学歴欄には、建設業法による主任技術者等でその資格が建設業法第7条第2号のイによる場合等、求められる資格を有することを証するのに学歴を必要とする場合のみ記載すること。
- 4 職歴欄には、職歴を記載するとともに、建設業法による主任技術者等はその資格に必要な実務経験について、仕様書等で必要な実務経験等が指定されている場合はその実務経験について、それぞれ記載すること。
- 5 主任技術者等(監理技術者を除く)は、資格欄にその資格に必要な資格者証、合格証明書、免許証等について、仕様書等で特に定められた資格がある場合にはその資格について、それぞれ記載すること。また、当該資格の証明書等の写しを添付すること。ただし、監理技術者証による場合、実物を提示し監督員の確認を受けた場合には、資格者証の写しの添付は不要とする。
- 6 監理技術者は、原則として監理技術者資格者証(監理技術者講習修了履歴)の実物を監督員に提示することとし、この経歴書の提出は不要とする。

○他局の取扱に準じ、現場代理人の経歴書は原則不要とし、記載例を削除しました。

削除

統一22

統一22

施 工 計 画 書

施 工 計 画 書

令和 8年 5月26日

令和 4年 5月13日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕
現場代理人氏名 設備 一郎

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕
現場代理人氏名 設備 一郎

下記工事について別添施工計画書を提出します。

下記工事について別添施工計画書を提出します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要

契約番号	4水経契第11号		
工事件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

- 注 この様式は、施工計画書のほか変更施工計画書、溶接工の名簿、警戒宣言に伴う緊急時対策計画書等の書類の提出にも使用する。
- (注) 1 設備工事の施工計画書の作成は、「機械・電気設備工事標準仕様書」によること。
2 建築工事の施工計画書の作成は、「第5章計画書等作成要領 第1 施工計画書記載要領 (建築工事)」によること。
3 施工計画書を変更及び追加等する場合は、表題の横に () で表示すること。

- 注 この様式は、施工計画書のほか変更施工計画書、溶接工の名簿、警戒宣言に伴う緊急時対策計画書等の書類の提出にも使用する。
- (注) 1 設備工事の施工計画書の作成は、「機械・電気設備工事標準仕様書」によること。
2 建築工事の施工計画書の作成は、「第5章計画書等作成要領 第1 施工計画書記載要領 (建築工事)」によること。
3 施工計画書を変更及び追加等する場合は、表題の横に () で表示すること。
4 ~~警戒宣言に伴う緊急時対策計画は施工計画書作成要領を参考に施工計画書へ記載すること。~~

○財務局により統一様式が改定されました。

統一7

統一7

建設業退職金共済制度加入届

建設業退職金共済制度加入届

(発注者宛) 令和 ○年 ○月 ○日
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

(発注者宛) 令和 ○年 ○月 ○日
東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕※

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕※

建設業退職金共済制度の加入について、
〔掛金収納書
建設業退職金共済証紙
購入状況報告書〕を添えて届け出ます。

建設業退職金共済制度の加入について、
〔掛金収納書
建設業退職金共済証紙
購入状況報告書〕を添えて届け出ます。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
摘要	<p>【提出できない場合（3ケース）の記載例】 本工事は、 ケース1 高度な技術を要する○○工事のため、 ケース2 専門的な○○工事であり、当社社員のみで施工を行うため、 ケース3 技術資格を有する作業員で施工し、退職金制度をもつ会社に所属しているため、 本制度に該当する現場労働者は雇用しません。 このため、本工事に係る掛金収納書の提出はいたしません。</p>		

契約番号	4水経契第11号		
工事件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 （うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要）		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
<p>※上記添付書類のうち、掛金収納書、建設業退職金共済証紙購入状況報告書のいずれかを提出できない場合は、提出できない書類名称及び提出できない理由を下記に記載すること。 ※建設業退職金共済制度に非加入の場合は他の共済制度（中小企業退職金共済制度等）に加入している状況を下記に記載し証明する書類を添付し提出すること。</p> <p>【提出できない場合（3ケース）の記載例】 本工事は、 ケース1 高度な技術を要する○○工事のため、 ケース2 専門的な○○工事であり、当社社員のみで施工を行うため、 ケース3 技術資格を有する作業員で施工し、退職金制度をもつ会社に所属しているため、 本制度に該当する現場労働者は雇用しません。 このため、本工事に係る掛金収納書の提出はいたしません。</p>			

監理業務受託者	担当者名
---------	------

監理業務受託者	担当者名
---------	------

注1 添付書類のうち、掛金収納書、建設業退職金共済証紙購入状況報告書のいずれかを提出できない場合は、提出できない書類名称及び提出できない理由を摘要欄に記載すること。
2 建設業退職金共済制度に非加入の場合は、他の共済制度（中小企業退職金共済制度等）に加入している状況を摘要欄に記載の上、証明する書類を添付し、提出すること。
3 電子申請方式による場合は、建設業退職金共済の電子申請サイトより出力した掛金収納書（電子申請方式）を統一7の2及び統一7の3に代えることができる。

※受注者氏名欄に記載の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕
所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

○財務局により統一様式が改定されました。

別紙様式1

労災保険加入証明願

令和 年 月 日

労働保険特別会計歳入徴収官
労働局長
労働基準監督署長

殿

所在地:
名称:
代表者:
担当者:
電話:

下記のとおり、労災保険に加入済であることを証明願います。

労働保険番号	都道府県	所掌	管轄	基幹番号	—	枝番号
					—	
工事の場合	発注者名					
	工事の名称					
	工事の所在地					
	予定期間		令和 年 月 日～令和 年 月 日			
	請負金額					
目的	・工事契約書 ・その他()					
証明書提出先						

(証明欄)

上記事業について、労災保険に加入済であることを証明します。

令和 年 月 日

労働保険特別会計歳入徴収官
労働局長

印

労働基準監督署長

印

- (注) 1 本様式は東京労働局の様式であることから、作成の際は様式について確認すること。
2 労働基準監督署の証明印が押印された原本を「協議・報告書※26」に添付して監督員に提出すること。

○東京都建築工事標準仕様書、機械・電気設備工事標準仕様書の記載に準じ、提出を不要としました。

削除

統一18

主要資材発注予定報告書

令和 8年 7月15日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

受注者 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎

〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名 〕

現場代理人 設備 一郎

下記の工事に使用する主要資材を別紙のとおり発注する予定なので報告します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

統一18

~~文書番号
(工事番号)~~

記載不要

主要資材発注予定報告書

令和 4年 7月15日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

受注者 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎

〔 法人の場合は名称及び代表者の氏名 〕

現場代理人 設備 一郎

下記の工事に使用する主要資材を別紙のとおり発注する予定なので報告します。

文書番号 (契約番号)	4水経契第11号		
工事件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

○財務局により統一様式が改定されました。

統一6

統一6

前払金請求書

前払金請求書

令和 ○年 ○月 ○日

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

保証証書を提出したので下記のとおり前払金を請求します。

保証証書を提出したので下記のとおり前払金を請求します。

記

記

- 1 請求金額 ￥77,300,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
- 2 契約番号 8水経契第11号
- 3 契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 4 契約金額 ￥193,494,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥17,590,363-)
- 5 前払金の率 契約金額の 30%
(限度額 ￥270,000,000-)
- 6 請求根拠 契約条項第 34条

- 1 請求金額 ￥77,300,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
- 2 契約番号 4水経契第11号
- 3 契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 4 契約金額 ￥193,494,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥14,332,888-)
- 5 前払金の率 契約金額の 30%
(限度額 ￥270,000,000-)
- 6 請求根拠 契約条項第 34条

※氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

※住所・氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

(注) 1 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号(受付番号)を記載し、保証証書を添付すること。
なお、支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
2 上記、請求金額の消費税額の記入欄は、空欄とする。

(注) 1 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号(受付番号)を記載し、保証証書を添付すること。
なお、支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
2 上記、請求金額の消費税額の記入欄は、空欄とする。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

前払金請求書 (追加分)

令和 8年 6月 20日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕※

保証証書を提出したので下記のとおり前払金を請求します。

記

- 1 請求金額 ￥1,400,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
- 2 契約番号 8水経契第11号
- 3 契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 4 既契約金額 ￥193,494,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥17,590,363-)
- 5 変更契約金額 ￥196,822,500-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥17,892,954-)
- 6 既前払金額 ￥77,300,000-
- 7 変更前払金額 ￥78,700,000-

※氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____ □

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	-------	--	---------

- (注) 1 この様式は、前払をした後において、前払金の追加が認められた場合に使用すること。
2 前払金を追加請求するときは、補償契約変更後の保証証書を添付すること。
3 前払金を追加請求する場合も工事請負契約書34条の定めによる限度を超えることはできない。
4 支払金振込口座登録申請済の受注者は、債主登録番号を記入すること。
5 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
6 上記、請求金額の消費税額の記入欄は、空欄とする。

前払金請求書 (追加分)

令和 4年 6月 20日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎
債主登録番号(受付番号) ○○○○○○
〔法人の場合は名称及び代表者の氏名〕※

保証証書を提出したので下記のとおり前払金を請求します。

記

- 1 請求金額 ￥1,400,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
- 2 契約番号 4水経契第11号
- 3 契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事
- 4 既契約金額 ￥193,494,000-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥14,332,888-)
- 5 変更契約金額 ￥196,822,500-
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥14,579,444-)
- 6 既前払金額 ￥77,300,000-
- 7 変更前払金額 ￥78,700,000-

※住所・氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____ □

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	-------	--	---------

- (注) 1 この様式は、前払をした後において、前払金の追加が認められた場合に使用すること。
2 前払金を追加請求するときは、補償契約変更後の保証証書を添付すること。
3 前払金を追加請求する場合も工事請負契約書34条の定めによる限度を超えることはできない。
4 支払金振込口座登録申請済の受注者は、債主登録番号を記入すること。
5 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
6 上記、請求金額の消費税額の記入欄は、空欄とする。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一11

統一11

認定請求書

認定請求書

令和 ○年 ○月 ○日

令和 ○年 ○月 ○日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名)

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道建設株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名)

下記の工事について、中間前払金の請求をしたいので、要件を満たしていることの認定を請求します。

下記の工事について、中間前払金の請求をしたいので、要件を満たしていることの認定を請求します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	¥193,494,000-	前払金額	¥77,300,000-
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
摘要			

文書番号 (工事番号)	記載不要		
契約番号	4水経契第11号		
工事件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	¥193,494,000-	前払金額	¥77,300,000-
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
摘要			

監理業務受託者	担当者名	
---------	------	--

(注) 工事履行報告書を添付すること。

監理業務受託者	担当者名	
---------	------	--

(注) 工事履行報告書を添付すること。

○財務局により統一様式が改定されました。

工事履行報告書

契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事						
契約番号	8水経契第11号						
工期、履行期間	令和8年5月25日から令和8年10月19日まで 100日間						
工種	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
送水ポンプ設計・製作	▽現場搬入						
送水ポンプ用電動機設計・製作							
高圧コンビネーションスタータ盤設計・製作							
補助継電器盤設計・製作	▽現場搬入						
コントロールセンター盤設計・製作	▽現場搬入						
配管・弁類設置	▽現場搬入						
配水ポンプ改造							
ケーブル布設	▽現場搬入						
高圧コンビネーションスタータ盤据付け							
コントロールセンター盤、補助継電器盤据付け							
送水ポンプ据付け							
送水ポンプ用電動機据付け							
進捗率 (%)	予定進捗 (---) 率	8	22	52	60	90	100
	実施進捗 (—) 率	10	25	58			
記事欄	令和8年7月31日現在出来高 58%						
	経過日数 49日						

工事履行報告書を提出します。

令和8年7月30日

現場代理人 設備 一郎

- (注) 1 中間前払金を請求する場合、工事着手前に予定進捗率を記入して提出すること。
 2 認定請求書に実施進捗率を記入して添付すること。
 ただし、工程表を実施工程表で確認する場合は、実施工程表を監督員に提示することで工程表の記載を省略できる。
 3 経過日数は工期日数を記入する。

工事履行報告書

工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事						
契約番号	4水経契第11号						
工期	令和4年5月10日から令和4年10月17日まで 110日間						
工種	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
送水ポンプ設計・製作	▽現場搬入						
送水ポンプ用電動機設計・製作							
高圧コンビネーションスタータ盤設計・製作							
補助継電器盤設計・製作	▽現場搬入						
コントロールセンター盤設計・製作	▽現場搬入						
配管・弁類設置	▽現場搬入						
配水ポンプ改造							
ケーブル布設	▽現場搬入						
高圧コンビネーションスタータ盤据付け							
コントロールセンター盤、補助継電器盤据付け							
送水ポンプ据付け							
送水ポンプ用電動機据付け							
進捗率 (%)	予定進捗 (---) 率	8	22	52	60	90	100
	実施進捗 (—) 率	10	25	58			
記事欄	令和4年7月29日現在出来高 58%						
	経過日数 57日						

工事履行報告書を提出します。

令和元年7月30日

現場代理人 設備 一郎

- (注) 1 中間前払金を請求する場合、工事着手前に予定進捗率を記入して提出すること。
 2 認定請求書に実施進捗率を記入して添付すること。
 ただし、工程表を実施工程表で確認する場合は、実施工程表を監督員に提示することで工程表の記載を省略できる。
 3 経過日数は工期日数を記入する。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

中間前払金請求書

令和 8年 8月 16日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社

代表取締役 水道 太郎
債主登録番号(受付番号) 〇〇〇〇〇〇〇

〔法人の場合は名称
及び代表者の氏名〕※

中間前払金保証証書を提出したので下記のとおり中間前払金を請求します。

記

請求金額 ￥38,600,000-

- 1 契約件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契第11号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥17,590,363-)
- 4 前払金額 ￥77,300,000-
- 5 中間前払金の率 現場説明書に記載されている率
- 6 請求根拠 工事請負契約書 第37条の2

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____ □

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	_____年 _____月 _____日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	----------------------	--	---------

- (注) 1 この様式は、前払をした後、中間前払金の請求が認められた場合に使用すること。
2 中間前払金を請求するときは、中間前払保証証書を添付すること。
3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
4 支払金振込口座登録申請をしていない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。

中間前払金請求書

令和 4年 8月 16日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社

代表取締役 水道 太郎
債主登録番号(受付番号) 〇〇〇〇〇〇〇

〔法人の場合は名称
及び代表者の氏名〕※

中間前払金保証証書を提出したので下記のとおり中間前払金を請求します。

記

請求金額 ￥38,600,000-

- 1 工事件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契第11号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥14,332,888-)
- 4 前払金額 ￥77,300,000-
- 5 中間前払金の率 現場説明書に記載されている率
- 6 請求根拠 工事請負契約書 第37条の2

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____ □

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	_____年 _____月 _____日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	----------------------	--	---------

- (注) 1 この様式は、前払をした後、中間前払金の請求が認められた場合に使用すること。
2 中間前払金を請求するときは、中間前払保証証書を添付すること。
3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
4 支払金振込口座登録申請をしていない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

中間前払金請求書 (追加分)

令和 8年 8月 26日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社

代表取締役 水道 太郎
債主登録番号(受付番号) 〇〇〇〇〇〇〇

〔法人の場合は名称
及び代表者の氏名※〕

下記のとおり中間前払金の追加を請求します。

記

請求金額 ￥700,000-

- | | |
|------------|--------------------------------|
| 1 工事件名 | 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事 |
| 2 契約番号 | 8水経契第11号 |
| 3 既契約金額 | ￥193,494,000- (￥17,590,363-) |
| 4 変更契約金額 | ￥196,822,500- (￥17,892,954-) |
| 5 既前払金額 | ￥77,300,000- |
| 6 変更前払金額 | ￥78,700,000- |
| 7 既中間前払金額 | ￥38,600,000- |
| 8 変更中間前払金額 | ￥39,300,000- |

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属：_____ 役職：_____ 氏名：_____ 電話番号：_____ □

(都職員使用欄) 押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____年 月 日 □対面 □電話 □テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 この様式は、前払の追加をした後において、中間前払金の追加が認められた場合に使用すること。
2 中間前払金を追加請求するときは、保証契約変更後の保証証書を添付すること。
3 中間前払金を追加請求する場合も、工事請負契約書第37条の2の定めによる限度を超えることはできない。
4 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。

中間前払金請求書 (追加分)

令和 4年 8月 26日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社

代表取締役 水道 太郎
債主登録番号(受付番号) 〇〇〇〇〇〇〇

〔法人の場合は名称
及び代表者の氏名※〕

下記のとおり中間前払金の追加を請求します。

記

請求金額 ￥700,000-

- | | |
|------------|--------------------------------|
| 1 工事件名 | 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事 |
| 2 契約番号 | 4水経契第11号 |
| 3 既契約金額 | ￥193,494,000- (￥14,332,888-) |
| 4 変更契約金額 | ￥196,822,500- (￥14,579,444-) |
| 5 既前払金額 | ￥77,300,000- |
| 6 変更前払金額 | ￥78,700,000- |
| 7 既中間前払金額 | ￥38,600,000- |
| 8 変更中間前払金額 | ￥39,300,000- |

注 契約金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属：_____ 役職：_____ 氏名：_____ 電話番号：_____ □

(都職員使用欄) 押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____年 月 日 □対面 □電話 □テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 この様式は、前払の追加をした後において、中間前払金の追加が認められた場合に使用すること。
2 中間前払金を追加請求するときは、保証契約変更後の保証証書を添付すること。
3 中間前払金を追加請求する場合も、工事請負契約書第37条の2の定めによる限度を超えることはできない。
4 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一28

統一28

(材料・機器試験) 記録の報告書

(材料・機器試験) 記録の報告書

令和 8年 6月13日

令和 4年 6月13日

(発注者宛)

(発注者宛)

東京都水道局長

東京都水道局長

〇〇〇 〇〇〇 殿

〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号

受注者 水道設備株式会社

受注者 水道設備株式会社

氏名 代表取締役 水道 太郎

氏名 代表取締役 水道 太郎

〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕

〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕

現場代理人氏名 設備 一郎

現場代理人氏名 設備 一郎

下記工事の (材料・機器試験) 記録を報告します。

下記工事の (材料・機器試験) 記録を報告します。

契約番号

8水経契第11号

~~文書番号
(契約番号)~~

4水経契第11号

契約件名

〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事

工事件名

〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事

備考

材料・機器名 〇〇〇〇
試験内容 〇〇〇〇試験
材料・機器試験証明書は、別紙のとおり

備考

材料・機器名 〇〇〇〇
試験内容 〇〇〇〇試験
材料・機器試験証明書は、別紙のとおり

監理業務受託者

担当者名

監理業務受託者

担当者名

注 1 この様式は、工事施工管理基準に基づく材料の試験成績表、出来形の測定結果表等の提出及び絶縁・水圧試験等の報告に使用する。

2 () 内には、路盤材料の試験、アスファルト混合物の試験、擁壁工の出来形管理、絶縁試験等と記載する。

(注) この様式は、立会検査を省略した場合に用いること。

注 1 この様式は、工事施工管理基準に基づく材料の試験成績表、出来形の測定結果表等の提出及び絶縁・水圧試験等の報告に使用する。

2 () 内には、路盤材料の試験、アスファルト混合物の試験、擁壁工の出来形管理、絶縁試験等と記載する。

(注) この様式は、立会検査を省略した場合に用いること。

○財務局により統一様式が改定されました。

統一20

材料検査請求書（第1回）

(発注者宛) 令和 8年 8月16日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 代表取締役 水道 太郎
 氏名 法人の場合は名称
及び代表者の氏名
 現場代理人氏名 設備 一郎

下記のとおり材料検査を請求します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
検査場所	○○県○○市○○町○○番 ○○製作株式会社 ○○工場		
検査対象材料	別紙のとおり		
検査員 職氏名	主事 ○○ ○○	検査年月日	令和 8年 8月26日
立会職員 職氏名	主事 □□ □□		
監理業務受託者		担当者名	

(注) この様式は、工場検査立会いの請求に使用すること。

統一20

~~文書番号
(工事番号)~~

記載不要

材料検査請求書（第1回）

(発注者宛) 令和 4年 8月16日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 代表取締役 水道 太郎
 氏名 法人の場合は名称
及び代表者の氏名
 現場代理人氏名 設備 一郎

下記のとおり材料検査を請求します。

文書番号 (契約番号)	4水経契第11号		
工事件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
検査場所	○○県○○市○○町○○番 ○○製作株式会社 ○○工場		
検査対象材料	別紙のとおり		
検査員 職氏名	主事 ○○ ○○	検査年月日	令和 4年 8月26日
立会職員 職氏名	主事 □□ □□		
監理業務受託者		担当者名	

(注) この様式は、工場検査立会いの請求に使用すること。

○財務局により統一様式が改定されました。

統一21

統一21

中間検査請求書 (第1回)

中間検査請求書 (第1回)

令和 8年 8月16日

(発注者宛)
東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名)
現場代理人氏名 設備 一郎

下記のとおり中間検査を請求します。

令和 4年 8月16日

(発注者宛)
東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名)
現場代理人氏名 設備 一郎

下記のとおり中間検査を請求します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
検査場所	〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 東京都水道局〇〇給水所		
検査対象	別紙のとおり		

契約番号 (契約番号)	4水経契第11号		
工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
検査場所	〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 東京都水道局〇〇給水所		
検査対象	別紙のとおり		

検査員名 主事 〇〇〇 〇〇〇	検査年月日 令和 8年 8月26日
立会職員名 主事 □□□ □□□	
監理業務受託者	担当者名

検査員名 主事 〇〇〇 〇〇〇	検査年月日 令和 4年 8月26日
立会職員名 主事 □□□ □□□	
監理業務受託者	担当者名

(注) 中間検査とは、既済部分検査以外の管継手の塗装、モルタル充填等の検査のもので後日確認が困難な場合等に行う検査である。

(注) 中間検査とは、既済部分検査以外の管継手の塗装、モルタル充填等の検査のもので後日確認が困難な場合等に行う検査である。

○財務局により統一様式が改定されました。

打合せ議事録

契約件名			
〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事			
契約番号	8水経契第11号		
日時	令和 8年 6月 24日 (月曜日) 午後1時30分から午後5時00分まで		
場所	〇〇浄水管理事務所 〇〇会議室		
出席者	水道局	受注者	管理者・企業者
〇〇浄水管理事務所技術課 浄水設備担当 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 運転管理担当 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	水道設備株式会社 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	〇〇電力〇〇支社 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	
協議内容			
<p>【記載例】</p> <p>1 水道工事の概要説明 (〇〇〇)</p> <p>2 受電停止、再開及び契約電力増加について確認事項</p> <p>(1) 設置箇所 別添図のとおり</p> <p>(2) 機器仕様 別添図のとおり</p> <p>(3) 契約電力の変更</p>			

現場代理人 設備 一郎

(注) 次ページ以降は罫線のみの様式を用いること。

打合せ議事録

工事件名			
〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事			
契約番号	第1115500号		
日時	令和 4年 6月 24日 (月曜日) 午後1時30分から午後5時00分まで		
場所	〇〇浄水管理事務所 〇〇会議室		
出席者	水道局	受注者	管理者・企業者
〇〇浄水管理事務所技術課 浄水設備担当 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 運転管理担当 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	水道設備株式会社 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	〇〇電力〇〇支社 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	
協議内容			
<p>【記載例】</p> <p>1 水道工事の概要説明 (〇〇〇)</p> <p>2 受電停止、再開及び契約電力増加について確認事項</p> <p>(1) 設置箇所 別添図のとおり</p> <p>(2) 機器仕様 別添図のとおり</p> <p>(3) 契約電力の変更</p>			

現場代理人 設備 一郎

(注) 次ページ以降は罫線のみの様式を用いること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事週報

令和 年 月 日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の 〕
現場代理人氏名 設備 一郎

契約番号 8水経契第11号

契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

監理業務受託者

担当者名

工事週報

令和 年 月 日

(発注者宛)

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
〔 法人の場合は名称及び代表者の 〕
現場代理人氏名 設備 一郎

~~文書番号~~
~~契約番号~~ 4水経契第11号

工事件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

監理業務受託者

担当者名

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一14

統一14

発生材報告書 (第1回)

発生材報告書 (第1回)

令和 8年 8月 22日

令和 4年 8月 22日

(発注者宛)

(発注者宛)

東京都水道局長

東京都水道局長

〇〇〇 〇〇〇 殿

〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

下記工事に際し、別紙の発生材が生じたので報告します。

下記工事に際し、別紙の発生材が生じたので報告します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要

文書番号 (工事番号)	記載不要		
契約番号	4水経契第11号		
工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 <small>(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)</small>		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
 [事務担当者]
 所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

※受注者氏名欄に記名の上、押印又は押印を省略する場合には以下を記載する。
 [事務担当者]
 所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	-------	--	---------

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	-------	--	---------

(注) 発生材報告内訳書を添付すること。

(注) 発生材報告内訳書を添付すること。

○財務局により統一様式が改定されました。


収入
印紙

捨印

承諾書

令和 8年 7月11日

公営企業管理者
東京都水道局長〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 

協議のあった下記の契約変更については、異議なく承諾いたします。

記

- 1 契約件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契契第11号
- 3 契約金額

既定契約額	¥193,494,000-	(うち消費税額 及び地方消費税額	¥17,590,363-)
変更契約額	¥196,822,500-	(うち消費税額 及び地方消費税額	¥17,892,954-)
増 額	¥3,328,500-	(うち消費税額 及び地方消費税額	¥302,591-)
- 4 工 期

既定工期	契約確定の日の翌日から110日間
変更工期	_____
- 5 契約保証金

増 減 額	¥ _____
-------	---------
- 6 変更内容 別紙のとおり


収入
印紙

捨印

承諾書

令和 4年 7月11日

公営企業管理者
東京都水道局長〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 

協議のあった下記の契約変更については、異議なく承諾いたします。

記

- 1 工事件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契契第11号
- 3 契約金額

既定契約額	¥193,494,000.-	(うち消費税額 及び地方消費税額	¥14,332,888.-)
変更契約額	¥196,822,500.-	(うち消費税額 及び地方消費税額	¥14,579,444.-)
増 額	¥3,328,500.-	(うち消費税額 及び地方消費税額	¥246,556.-)
- 4 工 期

既定工期	契約確定の日の翌日から110日間
変更工期	_____
- 5 契約保証金

増 減 額	¥ _____
-------	---------
- 6 変更内容 別紙のとおり

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一17

承諾書

令和 8年 7月 15日

(発注者宛)

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

受注者 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太 郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名※ 〕

令和 8年 7月 12日付 第 号による〇〇〇〇〇〇〇〇については異議がないので承諾します。

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(注) この様式は、工事請負契約変更協議の承諾には使用しないこと。

統一17

承諾書

令和 4年 7月 15日

(発注者宛)

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

受注者 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道 太 郎
〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名※ 〕

令和 4年 7月 12日付 第 号による〇〇〇〇〇〇〇〇については異議がないので承諾します。

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(注) この様式は、工事請負契約変更協議の承諾には使用しないこと。

○財務局により統一様式が改定されました。

既済部分出来高率計算書 (第1回)

令和 8年 7月 15日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎 ※

下記工事の既済部分出来高率計算書を別紙のとおり提出します。

記

2-91

- 1 契約件名 ○〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契第11号

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

〔紙職員使用欄〕押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	〔確認者氏名〕
-------------------------------	-------	--	---------

(注) 既済部分調査兼出来高率計算書を添付すること。

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

既済部分出来高率計算書 (第1回)

令和 4年 7月 15日

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
受注者 水道設備株式会社
氏名 代表取締役 水道太郎 ※

下記工事の既済部分出来高率計算書を別紙のとおり提出します。

記

2-93

- 1 工事件名 ○〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契第11号

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

〔紙職員使用欄〕押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	〔確認者氏名〕
-------------------------------	-------	--	---------

(注) 既済部分調査兼出来高率計算書を添付すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事部分払契約金額請求書 (第1回)

令和 8年 7月 22日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号(受付番号) 〇〇〇〇〇〇〇
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥50,360,000- (￥4,578,181-) (税率10%)

- 1 契約件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契第11号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥17,590,363-)
- 4 今回出来高金額 ￥100,600,000- (自 令和8年5月9日 至 令和8年7月12日)
- 5 累計出来高金額 ￥100,600,000-
- 6 前払金額 ￥77,300,000-
- 7 既部分払金額 ￥0-
- 8 請求金額累計 ￥50,360,000-

注 契約金額及び請求金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 □対面 □電話 □テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 前払金がない場合は、前払金額欄を削除すること(請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額)。
- 2 請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額から前払金の額に契約金額に対する出来高部分の割合を乗じて得た額を控除した金額とする。
- 3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請をしていない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
- 5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

工事部分払契約金額請求書 (第1回)

令和 4年 7月 22日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号(受付番号) 〇〇〇〇〇〇〇
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥50,360,000. - (￥4,578,181. -) (税率10%)

- 1 工事件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契第11号
- 3 契約金額 ￥193,494,000. - (￥17,590,363. -)
- 4 今回出来高金額 ￥100,600,000. - (自 令和4年5月9日 至 令和4年7月12日)
- 5 累計出来高金額 ￥100,600,000. -
- 6 前払金額 ￥77,300,000. -
- 7 既部分払金額 ￥0. -
- 8 請求金額累計 ￥50,360,000. -

注 契約金額及び請求金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に記名の上、押印又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 □対面 □電話 □テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 前払金がない場合は、前払金額欄を削除すること(請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額)。
- 2 請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額から前払金の額に契約金額に対する出来高部分の割合を乗じて得た額を控除した金額とする。
- 3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請をしていない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
- 5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事部分払契約金額請求書 (第2回)

令和 8年 8月23日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号(受付番号) 〇〇〇〇〇〇〇
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ¥32,810,000- (¥2,982,727-) (税率10%)

- 1 契約件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契第11号
- 3 契約金額 ¥193,494,000- (¥17,590,363-)
- 4 今回出来高金額 ¥65,550,000- (自 令和8年7月16日 至 令和8年8月16日)
- 5 累計出来高金額 ¥166,150,000-
- 6 前払金額 ¥77,300,000-
- 7 既部分払金額 ¥50,360,000-
- 8 請求金額累計 ¥83,170,000-

注 契約金額及び請求金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属：_____ 役職：_____ 氏名：_____ 電話番号：_____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 前払金がない場合は、前払金額欄を削除すること(請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額)。
- 2 請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額から前払金の額に契約金額に対する出来高部分の割合を乗じて得た額を控除した金額とする。
- 3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請をしていない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
- 5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

工事部分払契約金額請求書 (第2回)

令和 4年 8月23日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号(受付番号) 〇〇〇〇〇〇〇
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ¥32,810,000.- (¥2,982,727.-) (税率10%)

- 1 工事件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契第11号
- 3 契約金額 ¥193,494,000.- (¥17,590,363.-)
- 4 今回出来高金額 ¥65,550,000.- (自 令和4年7月16日 至 令和4年8月16日)
- 5 累計出来高金額 ¥166,150,000.-
- 6 前払金額 ¥77,300,000.-
- 7 既部分払金額 ¥50,360,000.-
- 8 請求金額累計 ¥83,170,000.-

注 契約金額及び請求金額の()は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(内書き)を示す。

※受注者氏名欄に記名の上、押印又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属：_____ 役職：_____ 氏名：_____ 電話番号：_____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者 _____ 年 月 日 対面 電話 テレビ会議 (確認者氏名)

- (注) 1 前払金がない場合は、前払金額欄を削除すること(請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額)。
- 2 請求金額は、出来高金額に対する10分の9以内の金額から前払金の額に契約金額に対する出来高部分の割合を乗じて得た額を控除した金額とする。
- 3 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
- 4 支払金振込口座登録申請をしていない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
- 5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

〇財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

工事完成契約金額請求書

令和 8年10月28日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号（受付番号）〇〇〇〇〇〇〇
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥35,794,000- (￥3,254,000-) (税率10%)

- 1 契約件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契第11号
- 3 契約金額 ￥193,494,000- (￥17,590,363-)
- 4 前払金額 ￥58,000,000-
(中間前払金含む。)
- 5 部分払金額 ￥99,700,000-
- 6 請求金額累計 ￥135,494,000-

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	-------	--	---------

- (注) 1 前払金額或部分払請求金額がない場合は、「0」を記入すること。
2 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
3 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
4 請求金額累計は、部分払請求金額及び今回請求金額の合計とする。
5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

工事完成契約金額請求書

令和 4年10月28日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水道太郎 ※
債主登録番号（受付番号）〇〇〇〇〇〇〇
登録番号 T〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

下記のとおり契約金額を請求します。

記

請求金額 ￥35,794,000. - (￥3,254,000. -) (税率10%)

- 1 工事件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契第11号
- 3 契約金額 ￥193,494,000. - (￥17,590,363. -)
- 4 前払金額 ￥58,000,000. -
(中間前払金含む。)
- 5 部分払金額 ￥99,700,000. -
- 6 請求金額累計 ￥135,494,000. -

※受注者氏名欄に記名の上、押印又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(都職員使用欄)押印省略時の本人確認日、確認方法及び確認者	年 月 日	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> テレビ会議	(確認者氏名)
-------------------------------	-------	--	---------

- (注) 1 前払金額或部分払請求金額がない場合は、「0」を記入すること。
2 支払金振込口座登録申請済みの受注者は、債主登録番号を記入すること。
3 支払金振込口座登録申請していない受注者は、支払金口座振込依頼書を添付すること。
4 請求金額累計は、部分払請求金額及び今回請求金額の合計とする。
5 適格請求書発行事業者は、登録番号を記入すること。また、登録通知書又は国税庁適格請求書発行事業者公表サイトの写しを添付すること。なお、本工事にて提出済みの場合は添付不要とする。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一25

統一25

(第1回図書) 承諾申請書

(第1回図書) 承諾申請書

(発注者宛) 令和 8年 6月 6日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿
 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 受注者 水道設備株式会社
 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 設備 一郎
 下記工事について、別添(図書)の承諾を申請します。

(発注者宛) 令和 4年 6月 6日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿
 住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 受注者 水道設備株式会社
 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 設備 一郎
 下記工事について、別添(図書)の承諾を申請します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間又は履行期限	記載不要
上記の件について承諾します。 現場代理人 殿 令和 8年 6月 10日 (工事主管課長) 東京都水道局○○事務所 ○○ 課長 氏名 □□□ □□□			

文書番号(工事番号)	記載不要		
契約番号	4水経契第11号		
工事件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
上記の件について承諾します。 現場代理人 殿 令和 4年 6月 10日 (工事主管課長) 東京都水道局○○事務所 ○○ 課長 氏名 □□□ □□□			

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

注 1 この様式は、仕様書等で承諾を義務付けられているものについて使用する。
 2 () 内には、制作方法、基礎杭頭部切断、材料等と記載する。
 (注) 1 承諾図書が複数ある場合は、別紙に一覧表(様式は任意)を添付すること。
 2 材料承諾において仕様をJIS等で指定している場合に当該証明書のみで材料の概要が分かるものやWEB上で資材を公開している場合は、URLを記載することでカタログ等の添付は不要とする。

注 1 この様式は、仕様書等で承諾を義務付けられているものについて使用する。
 2 () 内には、制作方法、基礎杭頭部切断、材料等と記載する。
 (注) 1 承諾図書が複数ある場合は、別紙に一覧表(様式は任意)を添付すること。
 2 材料承諾において仕様をJIS等で指定している場合に当該証明書のみで材料の概要が分かるものやWEB上で資材を公開している場合は、URLを記載することでカタログ等の添付は不要とする。

○財務局により統一様式が改定されました。

貸与品借用書

令和 8年 6月17日

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
現場代理人 設備 一郎

下記のとおり借用します。

記

- 1 契約件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契第11号
- 3 借用年月日 令和 8年 6月20日
- 4 借用品

品名	品質・形状・寸法	単位	数量	返納期限	備考
ポリタンク	20リットル	個	10	令和8年6月28日	

返還確認	令和 年 月 日	確認者	
------	----------	-----	--

貸与品借用書

令和 4年 6月17日

東京都水道局〇〇〇事務所長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
現場代理人 設備 一郎

下記のとおり借用します。

記

- 1 工事件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契第11号
- 3 借用年月日 令和 4年 6月20日
- 4 借用品

品名	品質・形状・寸法	単位	数量	返納期限	備考
ポリタンク	20リットル	個	10	令和元年6月28日	

返還確認	令和 年 月 日	確認者	
------	----------	-----	--

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

作業従事者健康診断書（第1回）

令和 8年 7月12日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
現場代理人 設備 一郎

下記のとおり別紙、（試験（細菌）検査成績通知書）を添えて提出します。

記

1 契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

2 契約番号 8水経契契第11号

（注） 1 試験（細菌）検査成績通知の写しを添付すること。
2 （ ）内は検査機関が作成した書類名を記入すること。

作業従事者健康診断書（第1回）

令和 4年 7月12日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
現場代理人 設備 一郎

下記のとおり別紙、（試験（細菌）検査成績通知書）を添えて提出します。

記

1 工事件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

2 契約番号 4水経契契第11号

（注） 1 試験（細菌）検査成績通知の写しを添付すること。
2 （ ）内は検査機関が作成した書類名を記入すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

統一16

統一16

**請求・通知
報告・協議** 書

**請求・通知
報告・協議** 書

(発注者宛)

(発注者宛)

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
(法人の場合は名称及び代表者の氏名※)

下記工事について工事請負契約書の第20条 1項により **請求・通知
報告・協議** します。

下記工事について工事請負契約書の第20条 1項により **請求・通知
報告・協議** します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
契約金額	記載不要		
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要
請求・通知 報告・協議 内容	<p>〇〇〇〇により、工期内に工事を完了することが不可能なため、△△△日間の工期の延長を請求します。 ※ 契約書第20条1項による請求は、天災等の自己の責めに帰すことができない事由に限る。</p>		

文書番号 (契約番号)	4水経契第11号		
工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	記載不要 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要
請求・通知 報告・協議 内容	<p>〇〇〇〇により、工期内に工事を完了することが不可能なため、△△△日間の工期の延長を請求します。 ※ 契約書第20条1項による請求は、天災等の自己の責めに帰すことができない事由に限る。</p>		

監理業務受託者	担当者名
---------	------

監理業務受託者	担当者名
---------	------

※受注者氏名欄に押印する場合には、以下の記載は不要。
〔事務担当者〕

※受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

所属： _____ 役職： _____ 氏名： _____ 電話番号： _____

(注) この様式は、契約約款に基づく請求・通知・報告・協議に用いること。

(注) この様式は、契約約款に基づく請求・通知・報告・協議に用いること。

○財務局により統一様式が改定されました。

統一26

統一26

協議報告書

令和 8年 6月 10日

(総括監督員又は工事主管課長)
 東京都水道局〇〇事務所
 〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 設備 一郎

下記の工事について 機械・電気設備工事標準仕様書〇. 〇. 〇に基づき **協議報告** します。

契約番号	8水経契第11号
契約件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
協議報告 内容	工事中機械器具等において、排出対策型建設機械の使用が指定されているが、本工事では、〇〇〇〇〇〇で△△△△△△なため、使用することが難しいと考えられるので、従来の建設機械の使用について協議します。

文書番号 (工事番号)	記載不要
----------------------------	------

協議報告書

令和 4年 6月 10日

(総括監督員又は工事主管課長)
 東京都水道局〇〇事務所
 〇〇課長 〇〇〇 〇〇〇 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)
 現場代理人氏名 設備 一郎

下記の工事について 機械・電気設備工事標準仕様書〇. 〇. 〇に基づき **協議報告** します。

文書番号 (契約番号)	4水経契第11号
工事件名	〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
工事場所	記載不要
協議報告 内容	工事中機械器具等において、排出対策型建設機械の使用が指定されているが、本工事では、〇〇〇〇〇〇で△△△△△△なため、使用することが難しいと考えられるので、従来の建設機械の使用について協議します。

○財務局により統一様式が改定されました。

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

(注) この様式は、仕様書の本文中に監督員と協議することとなっているものに用いること。

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

(注) この様式は、仕様書の本文中に監督員と協議することとなっているものに用いること。

統一22

統一22

基本計画書

基本計画書

(発注者宛) 令和 8 年 6 月 2 4 日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)

現場代理人氏名 設備 一郎

(発注者宛) 令和 6 年 6 月 2 4 日
 東京都水道局長
 ○○○ ○○○ 殿

住所 東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
 水道設備株式会社
 受注者 氏名 代表取締役 水道 太郎
 (法人の場合は名称及び代表者の氏名)

現場代理人氏名 設備 一郎

下記の工事について別添基本計画書を提出します。

下記の工事について別添基本計画書を提出します。

契約番号	8水経契第11号		
契約件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
契約金額			
契約確定日	記載不要	工期、履行期間 又は履行期限	記載不要

文書番号 (工事番号)	記載不要		
契約番号	4水経契第11号		
工事件名	○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事		
工事場所	記載不要		
契約金額	-(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 記載不要)-		
契約年月日	記載不要	工期	記載不要

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

監理業務受託者		担当者名	
---------	--	------	--

注 この仕様書は、施工計画書のほか変更施工計画書、溶接工の名簿、警戒宣言に伴う緊急対策計画書等の書類の提出にも使用する。

注 この仕様書は、施工計画書のほか変更施工計画書、溶接工の名簿、警戒宣言に伴う緊急対策計画書等の書類の提出にも使用する。

○財務局により統一様式が改定されました。

第4号様式

第4号様式

改善報告書

改善報告書

(総括監督員又は監督員)

令和 ○年 ○月 ○日

東京都水道局○○○○事務所

○○課長 ○○○ ○○○ 殿

(現場代理人)

水道設備株式会社
設備 一郎

(総括監督員又は監督員)

令和○○年○○月○○日

東京都水道局○○○○事務所

○○課長 ○○○ ○○○ 殿

(現場代理人)

水道設備株式会社
設備 一郎

契約番号 8水経契契第11号

契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

契約金額 ￥193,494,000-

契約確定日 令和 8年 5月 9日 工期、履行期間又は履行期限 令和 8年10月17日

令和○○年○○月○○日に交付された改善命令書について、下記のとおり改善したので報告します。

文書番号(契約番号) 4水経契契第11号

工事件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

工事場所 東京都○○区○○町○○丁目○○番○○号——東京都水道局○○浄水場

契約金額 ￥193,494,000.-
（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ￥14,332,888.-）

契約年月日 令和 4年 5月 9日 工期 令和 4年10月17日

令和○○年○○月○○日に交付された改善命令書について、下記のとおり改善したので報告します。

監理業務受託者

担当者名

※この改善報告書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

監理業務受託者

担当者名

※この改善報告書の受領確認として、監督員及び代理人との間でやり取りした電子メール等を残すこと。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

事故発生報告書

令和 8年 6月 6日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
現場代理人 設備 一郎

下記のとおり事故が発生しましたので報告します。

記

- 1 契約件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 8水経契契第11号
- 3 発生日時 令和 8年 6月 6日 15時40分頃（天気 雨）
- 4 発生場所 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇給水所内
- 5 事故原因及び内容
- 6 措置状況

（注） 必要に応じて略図及び写真を添付すること。

事故発生報告書

令和 4年 6月 6日

東京都水道局長
〇〇〇 〇〇〇 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
現場代理人 設備 一郎

下記のとおり事故が発生しましたので報告します。

記

- 1 工事件名 〇〇浄水場〇〇ポンプ設備等改良工事
- 2 契約番号 4水経契契第11号
- 3 発生日時 令和 元年 6月 6日 15時40分頃（天気 雨）
- 4 発生場所 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇給水所内
- 5 事故原因及び内容
- 6 措置状況

（注） 必要に応じて略図及び写真を添付すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

再 検 査 申 請 書

令和 8年10月28日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水 道 太 郎

下記の工事について、令和 8年10月23日検査の結果、手直し（補修・取替）の指示が
ありましたが、令和 8年10月28日完了しましたので、再検査を申請します。

記

1 契約件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

2 契約番号 8水経契契第11号

3 契約確定日 令和 8年 5月 9日

（注）完成検査の結果、手直し指示を受けた場合に提出すること。

再 検 査 申 請 書

令和 4年10月28日

東京都水道局長
○○○ ○○○ 殿

東京都千代田区丸の内三丁目18番18号
水道設備株式会社
代表取締役 水 道 太 郎

下記の工事について、令和 元年10月23日検査の結果、手直し（補修・取替）の指示が
ありましたが、令和 元年10月28日完了しましたので、再検査を申請します。

記

1 工事件名 ○○浄水場○○ポンプ設備等改良工事

工事番号 第1-1-5-0-0号

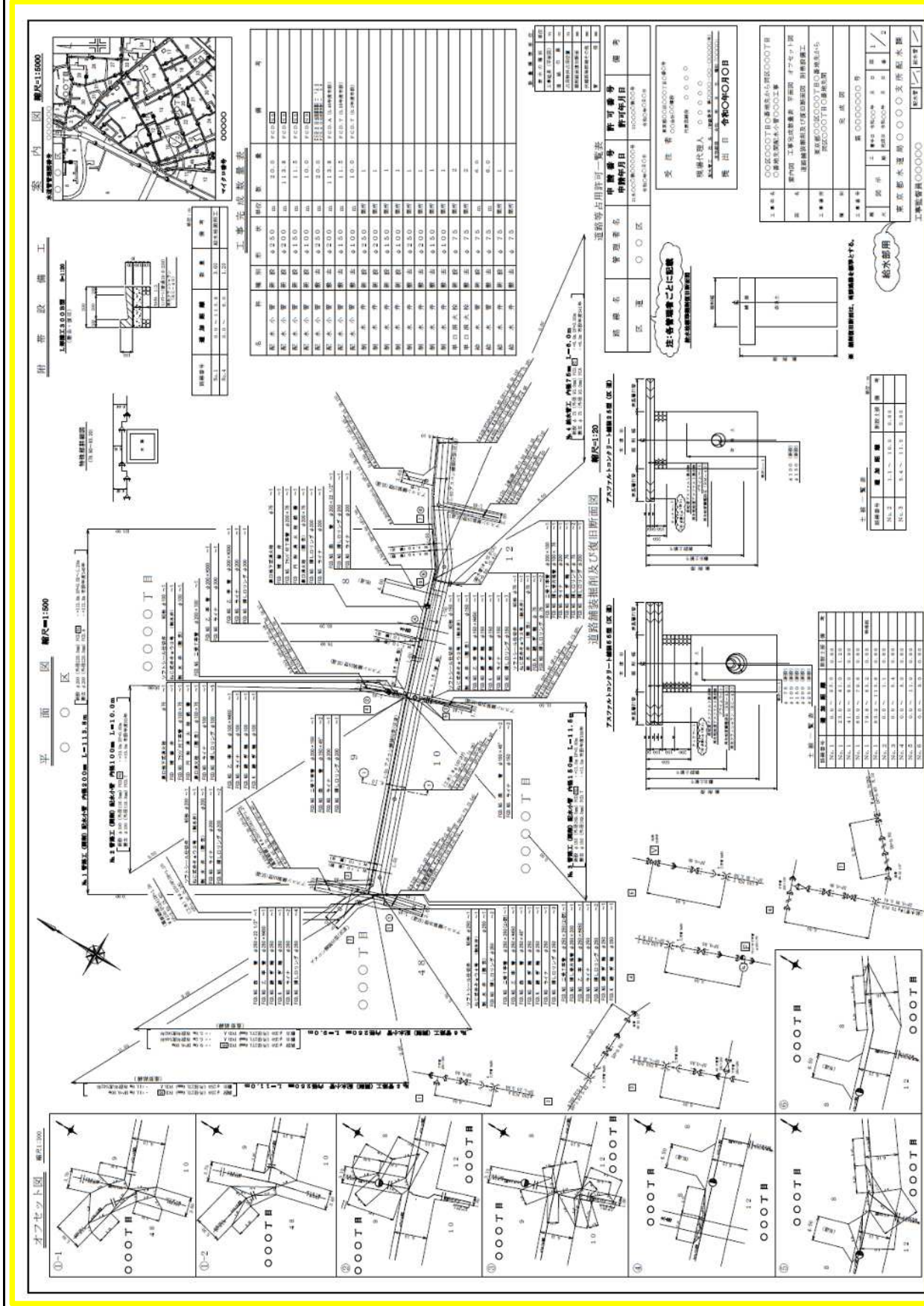
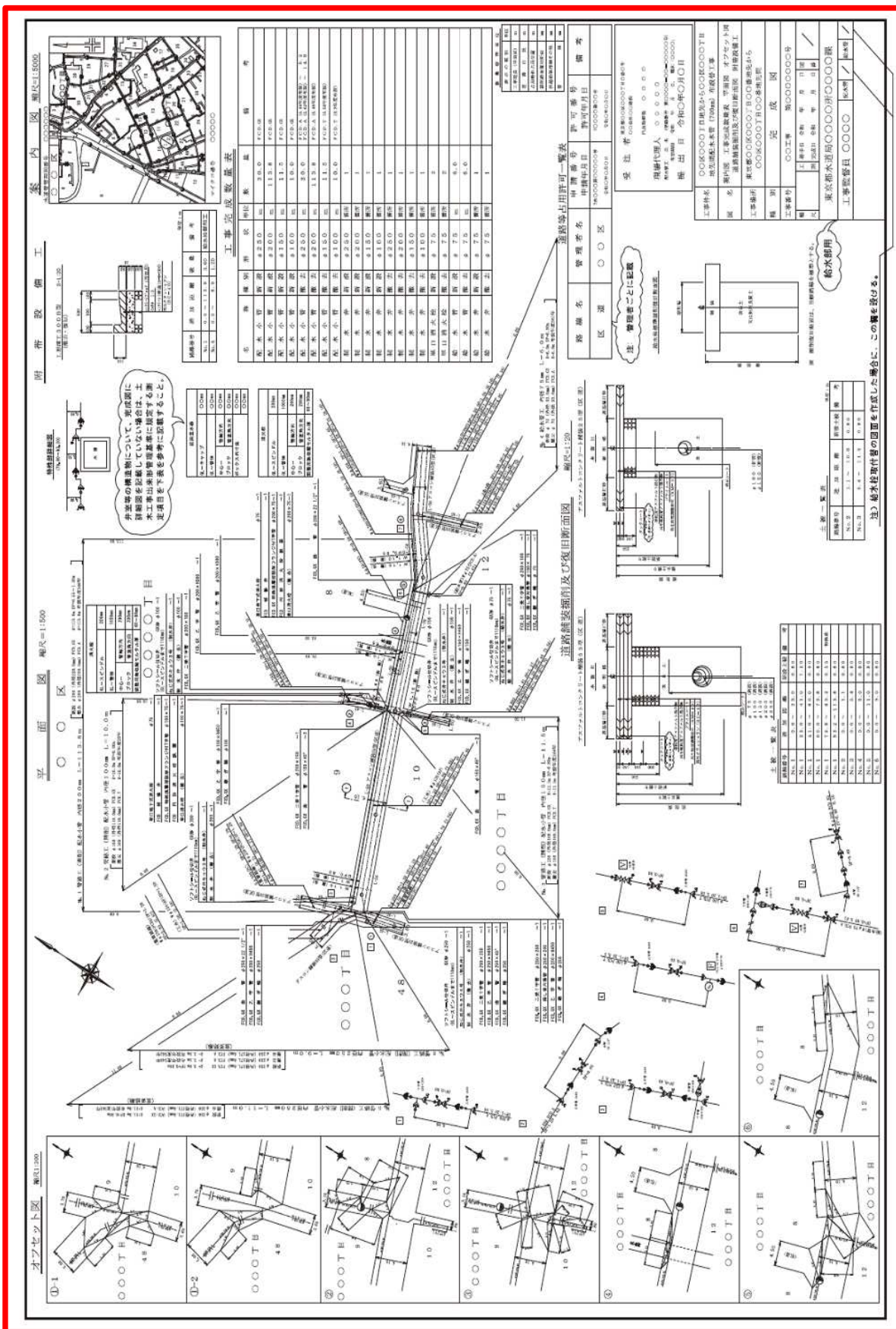
3 契約番号 4水経契契第11号

4 契約年月日 令和 4年 5月 9日

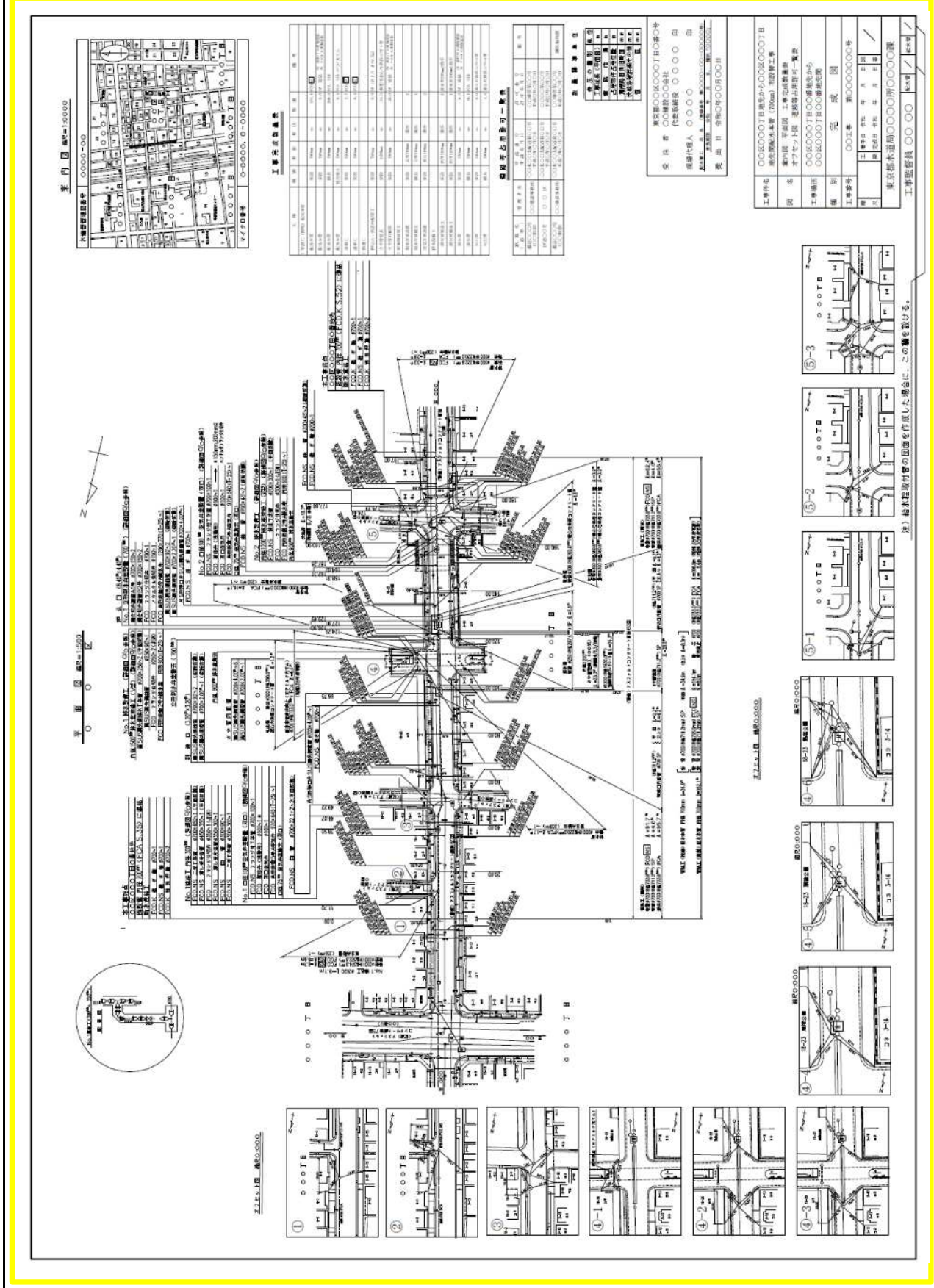
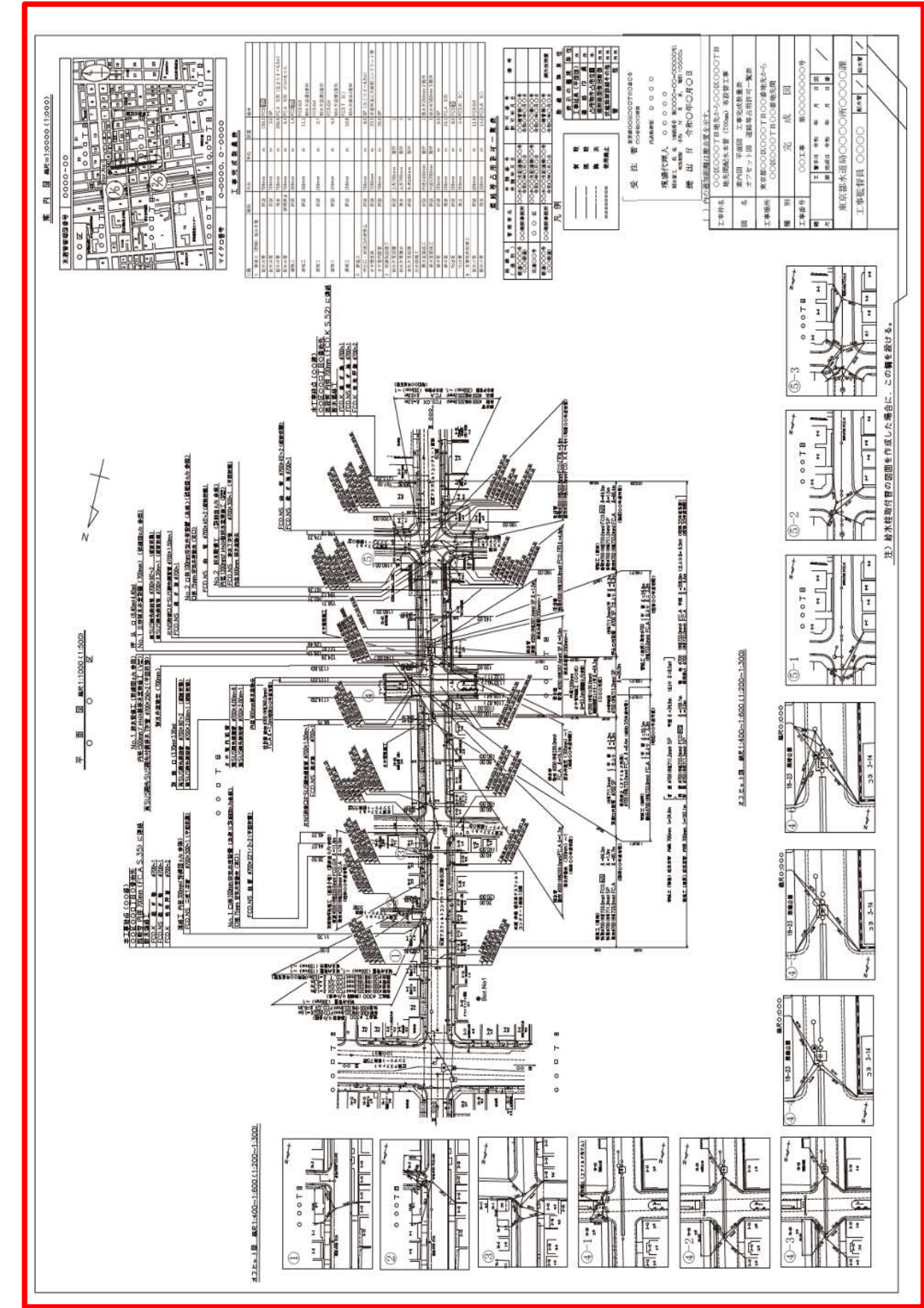
（注）完成検査の結果、手直し指示を受けた場合に提出すること。

○財務局による統一様式の改定に準じて、様式を見直しました。

水道工書用書類・様式の記載例集 (R8.4 改定)	水道工書用書類・様式の記載例集 (R4.4) ※令和4年版以降の一部改定含む	改定の要旨
<p>第1 施工計画書記載要領 (建築工事)</p> <p>4 管理計画</p> <p>(4) 安全管理計画</p> <p>ア 安全管理体制</p> <p>(ア) 統括安全衛生責任者の設置</p> <p>(イ) 災害防止の組織の設置、運営及び協力 社内の安全管理対策会議及び安全パトロールの実施並びに協力会社との安全管理対策協議会並びに合同パトロールの実施</p> <p>(ウ) 作業間の連絡及び調整 作業場所の巡視、各種機械等の取扱時の運転、合図等の統一、各種機械及び施設の管理及び安全行事の遂行</p> <p>(エ) 作業員への定期的な安全教育の実施 安全衛生教育の指導及び趣旨徹底の方法について記載すること。</p> <p>(オ) 安全点検制度の確立 作業前ミーティングの徹底（当日の作業内容と安全注意事項の伝達、各作業工種ごとの危険予知活動、準備体操、体調確認等）、作業器具仮設足場等の点検及びチェックリストによる点検</p> <p>(カ) 転落事故防止対策 作業床・安全柵・安全ネット等の設置、安全带使用の義務付け、昇降用仮設階段の設置、はしごへの背かご・踊り場の設置、タラップ昇降時のセーフティブロック使用等</p> <p>(キ) 危険作業に対する安全管理者の立会い</p> <p>(ク) 酸素欠乏症及び有害ガス等に対する対策</p> <p>(ケ) 危険な作業場所、設備等に対する安全確保</p> <p>(コ) 建設機械等による災害防止</p> <p>(サ) 電気事故防止</p> <p>(シ) 危険物、毒物の管理 工事に使用する危険物、毒物・劇物等の管理について記載すること。</p> <p>(ス) 熱中症対策</p>	<p>第1 施工計画書記載要領 (建築工事)</p> <p>4 管理計画</p> <p>(4) 安全管理計画</p> <p>ア 安全管理体制</p> <p>(ア) 統括安全衛生責任者の設置</p> <p>(イ) 災害防止の組織の設置、運営及び協力 社内の安全管理対策会議及び安全パトロールの実施並びに協力会社との安全管理対策協議会並びに合同パトロールの実施</p> <p>(ウ) 作業間の連絡及び調整 作業場所の巡視、各種機械等の取扱時の運転、合図等の統一、各種機械及び施設の管理及び安全行事の遂行</p> <p>(エ) 作業員への定期的な安全教育の実施 安全衛生教育の指導及び趣旨徹底の方法について記載すること。</p> <p>(オ) 安全点検制度の確立 作業前ミーティングの徹底（当日の作業内容と安全注意事項の伝達、各作業工種ごとの危険予知活動、準備体操、体調確認等）、作業器具仮設足場等の点検及びチェックリストによる点検</p> <p>(カ) 転落事故防止対策 作業床・安全柵・安全ネット等の設置、安全带使用の義務付け、昇降用仮設階段の設置、はしごへの背かご・踊り場の設置、タラップ昇降時のセーフティブロック使用等</p> <p>(キ) 危険作業に対する安全管理者の立会い</p> <p>(ク) 酸素欠乏症及び有害ガス等に対する対策</p> <p>(ケ) 危険な作業場所、設備等に対する安全確保</p> <p>(コ) 建設機械等による災害防止</p> <p>(サ) 電気事故防止</p> <p>(シ) 危険物、毒物の管理 工事に使用する危険物、毒物・劇物等の管理について記載すること。</p>	<p>改定の要旨</p> <p>○7水建技管第150号「水道局発注工事等における熱中症予防対策の徹底について(通知)」に準じて記載項目を見直しました。</p>



- 新設管の管種をGXに変更しました。
- 新設管オフセットに土被りを併記しました。
- 弁室等の構造物の出来形を追記しました。
- ライナやG-Link等の接合部品の記載を不要としました。



○新設管オフセットに土被りを併記しました。

○制水弁室等の材料表示を簡略化しました。
 (簡略化した材料については詳細図を参照する。弁室があるものは弁室の記載のみとし、弁室がないものは排水T字管や二受T字管等を併記する。)

道路新旧断面図 縮尺=1/1000

区画アスファルトコンクリート舗装(7.232基礎) 60型
 区画アスファルトコンクリート舗装(7.232基礎) 55型
 区画アスファルトコンクリート舗装(7.232基礎) 150型

道路標準断面図 縮尺=1/50

配水本管
 一般型
 配水小室
 配水口
 配水

附帯設備工
 区画アスファルトコンクリート舗装(150型) 敷設・掘削工 縮尺=1/20
 区画アスファルトコンクリート舗装(150型) 敷設・掘削工 縮尺=1/20

受注者 株式会社○○○建設
 図面番号 ○○○○
 設計者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 作成者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 提出日 令和○○年○月○日

工務所名 株式会社○○○建設
 図面番号 ○○○○
 設計者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 作成者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 提出日 令和○○年○月○日

工務所名 株式会社○○○建設
 図面番号 ○○○○
 設計者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 作成者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 提出日 令和○○年○月○日

注) 給水配管等の設置を併設した場合に、この欄を設ける。

道路新旧断面図 縮尺=1/20

区画アスファルトコンクリート舗装(7.232基礎) 55型
 区画アスファルトコンクリート舗装(150型) 敷設・掘削工 縮尺=1/20
 区画アスファルトコンクリート舗装(150型) 敷設・掘削工 縮尺=1/20

道路標準断面図 縮尺=1/50

配水本管
 一般型
 配水小室
 配水口
 配水

附帯設備工
 区画アスファルトコンクリート舗装(150型) 敷設・掘削工 縮尺=1/20
 区画アスファルトコンクリート舗装(150型) 敷設・掘削工 縮尺=1/20

受注者 株式会社○○○建設
 図面番号 ○○○○
 設計者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 作成者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 提出日 令和○○年○月○日

工務所名 株式会社○○○建設
 図面番号 ○○○○
 設計者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 作成者 株式会社○○○設計
 図面番号 ○○○○
 提出日 令和○○年○月○日

注) 給水配管等の設置を併設した場合に、この欄を設ける。

○転圧記号の注記を追記しました。